

七教第21-1567号

令和3年度令和3年2月13日福島県沖地震による向洋
中学校校舎等災害復旧工事

公開数量内訳書

<取扱上の注意事項>

- 1 本内訳書に記載されている数量は参考数量であり、本内訳書は工事請負契約書に記載される設計図書には含まれない。
- 2 公開数量は、設計変更や出来高計算等の対象数量となるものではない。
- 3 公開数量は、公共建築工事積算基準、公共建築数量積算基準及び公共建築設備数量積算基準の最新版に準拠している。
- 4 本内訳書に疑義があるときは、公開数量に関する質問書に入札参加予定者が自ら作成した内訳及びその根拠（部位別及び階別の集計表）を明示した数量見積書を添付して質問することができる。（細目は、工事担当に問い合わせのこと。）

七ヶ浜町

(数量公開用)

積算総括表

工事名	令和3年2月13日福島県沖地震による向洋中学校校舎等災害復旧工事		
工事費	金 円(消費税を含む)		
工事日数			
項目	名称	金額 (円)	摘要
A	直接工事費		
B	共通仮設費		
C	純工事費		
D	現場管理費		
E	工事原価		
F	一般管理費等		
G	同上(契約保証費)		
H	工事価格合計		
	改め		
	消費税等相当額		
	総 合 計		

共 通 費

主たる工事の種別	工事種目	直接工事費(A)	共通仮設費(B)			純工事費(C)	
			共通仮設費率	補正率	共通仮設費		
建築工事（改修）	一般工事						
	鉄骨工事						
	その他工事	家具・書架等 造園装し 舗装その他 取壊し					
	共通仮設費(積上分)						
	現場管理費(積上分)						
	小計						
	発生材処分費						
	合計						
	工事種目			現場管理費(D)			工事原価(E)
				現場管理費率	補正率	現場管理費	
	一般工事						
	鉄骨工事						
	その他工事	家具・書架等 造園装し 舗装その他 取壊し					
	共通仮設費(積上分)						
	現場管理費(積上分)						
	小計						
	発生材処分費						
	合計						
				一般管理費等(F)			
				一般管理費等率	補正率	一般管理費	
			契約保証費(G)				
			工事価格(H)=(E)+(F)+(G) (税抜き)				
				改め			
			消費税相当額				
			工事価格(税込み)				
			(税込み)				

工事番号 <u>七教第21-1567号</u> 工事名称 <u>令和3年2月13日福島県沖地震による向洋中学校校舎等災害復旧工事</u> 発注者 <u>七ヶ浜町</u>	
工 期 _____ 監督員事務所の有無 _____ 無し _____ 前払金支出割合による一般管理費の補正 _____ 前払い金支出割合 _____ 契約保証費の有無 _____ 有り _____ 消費税 率 _____ 10.0% _____	

[南校舎棟 外壁改修]

七ヶ浜町

項 目	名 称	金 額 (円)	摘 要
	南校舎棟 外壁改修		
A	共通仮設		
B	建築工事費		
1	直接仮設		
2	外壁改修		
3	塗装改修		
4	発生材		
	(合計)		
E	発生材処分費		
1	建築工事		
	(合計)		
	(合計 B)		
	(合計 B+E)		

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
A 指定仮設工事						
仮囲い (ガードフェンス)	H=1.8m 柱脚固定具共 運搬費共 存置期間:150日	57.0	m			
仮門 (キャスターゲート)	W3.0m×H1.8m(片開き) 運搬費共 存置期間:150日	1.0	か所			
仮設鉄板敷	厚22 運搬費共 存置期間:150日	108.0	m ²			
交通誘導員	経費共		人			
室内環境測定費		11.0	か所			
(小計)						

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設						
2 外壁改修	撤去	1.0	式			
	改修	1.0	式			
3 塗装改修		1.0	式			
4 発生材		1.0	式			
(計)						

[南校舎棟 外壁改修]

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設						
墨出し (外壁改修)		19.9	m			
養生 (外壁改修)		658.0	m			
整理清掃後片付け (外壁改修)		658.0	m			
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠:600×1700 12m未満 存置期間:90日	1,132.0	m			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 存置期間:90日	280.0	m			
外部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	6.2	m			
災害防止 (ネット状養生シート張り)	防災Ⅰ類 存置期間:90日	1,132.0	m			
災害防止 (小幅ネット張り)	防災ポリエステル(層間塞ぎ) 存置期間:90日	81.0	m			
仮設材運搬 (枠組本足場)	手すり先行方式 建枠幅600	1,132.0	m			
仮設材運搬 (安全手すり)	枠組本足場用 (手すり先行方式)	280.0	m			
仮設材運搬 (外部仕上足場)	脚立足場 平家建	6.2	m			
仮設材運搬 (シート・ネット類)		1,132.0	m			
仮設材運搬 (小幅ネット)		81.0	m			
(小計)						

[南校舎棟 外壁改修]

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 外壁改修						
(撤去)						
軒天仕上材撤去	集積共 けい酸カルシウム板厚5	5.8	m			
軒天仕上材撤去	集積共 岩綿吸音板厚12	0.4	m			
軒天仕上材撤去	集積共 天井廻縁(塩ビ)	0.6	m			
幅木仕上材撤去	集積共 モルタル塗り	0.8	m			
梁天端仕上材撤去	集積共 モルタル塗り	0.9	m			
カッター入れ	E/L外面 厚20~30mm	13.0	m			
EXP.J.カバー撤去 (パラペット-パラペット)	集積共 W=460	12.3	m			
EXP.J.カバー撤去 (パラペット-壁)	集積共 W=250	12.4	m			
EXP.J.カバー撤去 (天井-天井)	集積共 W=150	6.4	m			
EXP.J.カバー撤去 (天井コーナー)	集積共 W=83+50	0.3	m			
EXP.J.カバー撤去 (壁-壁)	集積共 W=150	5.0	m			
EXP.J.カバー撤去 (壁コーナー)	集積共 W=83+50	33.8	m			
シーリング撤去	集積共 EXP.J.カバー取合	12.4	m			
シーリング撤去	集積共 建具廻り	142.0	m			
建具まぐさ躯体撤去	集積共 W40×厚25 カッター入共	40.3	m			
建具まぐさ躯体撤去	集積共 W50×厚25 カッター入共	15.2	m			
建具まぐさ躯体撤去	集積共 W60×厚25 カッター入共	6.7	m			
建具まぐさ躯体撤去	集積共 W70×厚25 カッター入共	9.1	m			
建具まぐさ躯体撤去	集積共 W80×厚25 カッター入共	2.5	m			
建具まぐさ躯体撤去	集積共 W90×厚25 カッター入共	0.4	m			
建具抱き躯体撤去	集積共 W30×厚25 カッター入共	1.2	m			
建具抱き躯体撤去	集積共 W40×厚25 カッター入共	13.5	m			
建具抱き躯体撤去	集積共 W50×厚25 カッター入共	10.1	m			
建具抱き躯体撤去	集積共 W60×厚25 カッター入共	10.5	m			
建具抱き躯体撤去	集積共 W70×厚25 カッター入共	10.8	m			
建具抱き躯体撤去	集積共 W80×厚25 カッター入共	4.4	m			
建具抱き躯体撤去	集積共 W90×厚25 カッター入共	1.9	m			
建具抱き躯体撤去	集積共 W100×厚25 カッター入共	2.8	m			
建具抱き躯体撤去	集積共 W110×厚25 カッター入共	1.4	m			
建具抱き躯体撤去	集積共 W170×厚25 カッター入共	0.2	m			
建具水切下躯体撤去	集積共 H40×厚25 カッター入共	0.2	m			

[南校舎棟 外壁改修]

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
建具水切下躯体撤去	集積共 H50×厚25 カッター入共	2.8	m			
建具水切下躯体撤去	集積共 H60×厚25 カッター入共	1.8	m			
建具水切下躯体撤去	集積共 H70×厚25 カッター入共	1.1	m			
建具水切下躯体撤去	集積共 H80×厚25 カッター入共	1.6	m			
(小計)						

[南校舎棟 外壁改修]

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	250.0	m			
ひび割れ部補修	Uカットシール材充填工法 可とう性エポキシ樹脂	2.6	m			
コンクリート平板部 ひび割れ部補修	ゴムアスファルト系シール	4.7	m			
浮き・欠損部補修	エポキシ樹脂モルタル充填 浮き・破損部撤去含む	3.9	m ²			
欠損部部補修 (W410×H850)	厚20(0.3485m ² /か所) 無収縮モルタル注入(型枠 鉄筋錆止及びプライマー塗布 脆弱部はつり除去、ケレン共	1.0	か所			
立上り損傷部補修 (W100×L165+245)	厚20 無収縮モルタル注入(型枠 鉄筋錆止及びプライマー塗布 脆弱部はつり除去、ケレン共	1.0	か所			
幅木 モルタル塗り	金ごて 厚25 モルタル仕上 下地調整共	0.8	m ²			
梁天端 モルタル塗り	金ごて 厚30 モルタル仕上 下地調整共	0.9	m ²			
壁 下地清掃	水洗い・清掃	64.7	m ²			
壁 複層仕上塗材E	ゆず肌状 ローラー塗	64.7	m ²			
壁 複層仕上塗材E	ゆず肌状 ローラー塗 下地調整塗材(C-1)共	12.1	m ²			
軒天 けい酸カルシウム板張り	厚5 目透し	5.8	m ²			
天井 岩綿吸音板張り	(DR)厚12 フラット(外部用) 不燃	0.4	m ²			
天井廻縁	塩ビ製(曲線)	0.6	m			
EXP.J.カバー (パラペット-パラペット)	アルミ製 クリアランス50mm W=460(1時間耐火)	12.3	m			
同上用小口フタ (パラペット-パラペット用)		2.0	か所			
EXP.J.カバー (パラペット-壁)	アルミ製 クリアランス50mm W=250(1時間耐火)	12.4	m			
同上用小口フタ (パラペット-壁用)		2.0	か所			
EXP.J.カバー (天井-天井)	アルミ製 クリアランス50mm W=150(1時間耐火)	6.4	m			
EXP.J.カバー (天井コーナー)	アルミ製 クリアランス50mm W=83+50(1時間耐火)	0.3	m			
EXP.J.カバー (壁-壁)	アルミ製 クリアランス50mm W=150(1時間耐火)	5.0	m			
EXP.J.カバー (壁コーナー)	アルミ製 クリアランス50mm W=83+50(1時間耐火)	33.8	m			
EXP.J.カバー取合シーリング	変成シリコン系(MS-2) 25×15	12.4	m			
建具廻りシーリング	変成シリコン系(MS-2) 15×15	142.0	m			
建具まぐさ部補修 (W40×厚25)	エポキシ樹脂モルタル充填 プライマー塗布、波型ラス網	40.3	m			
建具まぐさ部補修 (W50×厚25)	エポキシ樹脂モルタル充填 プライマー塗布、波型ラス網	15.2	m			
建具まぐさ部補修 (W60×厚25)	エポキシ樹脂モルタル充填 プライマー塗布、波型ラス網	6.7	m			
建具まぐさ部補修 (W70×厚25)	エポキシ樹脂モルタル充填 プライマー塗布、波型ラス網	9.1	m			
建具まぐさ部補修 (W80×厚25)	エポキシ樹脂モルタル充填 プライマー塗布、波型ラス網	2.5	m			
建具まぐさ部補修 (W90×厚25)	エポキシ樹脂モルタル充填 プライマー塗布、波型ラス網	0.4	m			

[南校舎棟 外壁改修]

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
建具抱き部補修 (W30×厚25)	エポキシ樹脂モルタル充填 プライマー塗布	1.2	m			
建具抱き部補修 (W40×厚25)	エポキシ樹脂モルタル充填 プライマー塗布	13.5	m			
建具抱き部補修 (W50×厚25)	エポキシ樹脂モルタル充填 プライマー塗布	10.1	m			
建具抱き部補修 (W60×厚25)	エポキシ樹脂モルタル充填 プライマー塗布	10.5	m			
建具抱き部補修 (W70×厚25)	エポキシ樹脂モルタル充填 プライマー塗布	10.8	m			
建具抱き部補修 (W80×厚25)	エポキシ樹脂モルタル充填 プライマー塗布	4.4	m			
建具抱き部補修 (W90×厚25)	エポキシ樹脂モルタル充填 プライマー塗布	1.9	m			
建具抱き部補修 (W100×厚25)	エポキシ樹脂モルタル充填 プライマー塗布	2.8	m			
建具抱き部補修 (W110×厚25)	エポキシ樹脂モルタル充填 プライマー塗布	1.4	m			
建具抱き部補修 (W170×厚25)	エポキシ樹脂モルタル充填 プライマー塗布	0.2	m			
建具水切下部補修 (H40×厚25)	エポキシ樹脂モルタル充填 プライマー塗布	0.2	m			
建具水切下部補修 (H50×厚25)	エポキシ樹脂モルタル充填 プライマー塗布	2.8	m			
建具水切下部補修 (H60×厚25)	エポキシ樹脂モルタル充填 プライマー塗布	1.8	m			
建具水切下部補修 (H70×厚25)	エポキシ樹脂モルタル充填 プライマー塗布	1.1	m			
建具水切下部補修 (H80×厚25)	エポキシ樹脂モルタル充填 プライマー塗布	1.6	m			
SUSアンカーピン	(建具まぐさ改修用) 3φ×L30	402.0	本			
コンクリートカラー平板 取外し・再取付	300×300×厚60 据付モルタル共	0.9	m			
コンクリート平板階段ブロック 取外し・再取付	L1200×D300×H150 据付モルタル共	81.0	か所			
(小計)						
(計)						

[南校舎棟 外壁改修]

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 塗装改修						
(改修)						
軒天 E P 塗り改修仕様	けい加板面 工程B種 下地調整RB種(新規面)	5.8	m			
(小計)						

[南校舎棟 外壁改修]

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
4 発生材						
積込み (無筋コンクリート)	人力	0.2	m3			
積込み (ガラス・陶磁器くず)	人力	0.1	m3			
積込み (混合廃棄物)	人力	0.6	m3			
撤去材運搬 (無筋コンクリート)	人力積込 タンク 2t DID区間有り 3.2km	0.2	m3			
撤去材運搬 (ガラス・陶磁器くず)	人力積込 タンク 2t DID区間有り 14.0km	0.1	m3			
撤去材運搬 (混合廃棄物)	人力積込 タンク 2t DID区間有り 27.6km	0.6	m3			
(小計)						

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
E-1 発生材処分費						
発生材処分 (無筋コンクリート)		0.2	m3			
発生材処分 (ガラス・陶磁器くず)		0.1	m3			
発生材処分 (混合廃棄物)		0.6	m3			
(小計)						

[南校舎棟【1-1】保健室]

七ヶ浜町

項 目 別 内 訳 書

項 目	名 称	金 額 (円)	摘 要
	南校舎棟 【1-1】保健室		
B	建築工事費		
	1 直接仮設		
	2 建具改修		
	3 内装改修		
	4 塗装改修		
	5 発生材		
	(合計)		
C	電気設備工事費		
D	機械設備工事費		
E	発生材処分費		
	1 建築工事		
	(合計)		
	(合計 B+C+D)		
	(合計 B+C+D+E)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設						
2 建具改修	撤去	1.0	式			
	改修	1.0	式			
3 内装改修		1.0	式			
4 塗装改修		1.0	式			
5 発生材		1.0	式			
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設					
	養生 (内部改修)	個別改修	9.3	m		
	整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	9.3	m		
	内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	9.3	m		
	仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	9.3	m		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 建具改修						
(撤去)						
WD-2 木製建具撤去	集積共(引違い戸) W1800×H2000(枠共)	1.0	か所			
ガラスブロック目地材撤去	集積共	1.0	か所			
(小計)						
(改修)						
<WD-2> 額・ガラリ付引違い戸	W1800×H2000 建具金物、取付・運搬費共	1.0	か所			
ガラスブロック目地材充填		1.0	か所			
型板ガラス	厚4 特寸2.18㎡以下 ガスケット、清掃共	1.0	㎡			
木製建具枠	米松 枠:210×30 W1800×H2000	1.0	か所			
S O P 塗り改修仕様	木製建具面 工程B種 下地調整RA種(新規面)	9.4	㎡			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 内装改修						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	21.7	m			
浮き・欠損部補修	エポキシ樹脂モルタル充填 浮き・欠損部撤去含む	0.4	m			
取外し再取付	掲示板 W1800×H1200	1.0	か所			
(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
4	塗装改修						
	(改修)						
	壁 E P - G 塗り改修仕様	コンクリート面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	4.3	m			
	壁 E P - G 塗り改修仕様	外外面 工程B種 下地調整RB種(新規面)	0.4	m			
	(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
5 発生材						
積込み (無筋コンクリート)	人力	0.1	m3			
積込み (ガラスくず)	人力	0.1	m3			
積込み (木くず)	人力	0.1	m3			
撤去材運搬 (無筋コンクリート)	人力積込 タラップ2t DID区間有り 3.2km	0.1	m3			
撤去材運搬 (ガラスくず)	人力積込 タラップ2t DID区間有り 14.0km	0.1	m3			
撤去材運搬 (木くず)	人力積込 タラップ2t DID区間有り 18.3km	0.1	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
E-1	発生材処分費					
	発生材処分 (無筋コンクリート)	0.1	m3			
	発生材処分 (ガラスくず)	0.1	m3			
	発生材処分 (木くず)	0.1	m3			
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
C	電気設備工事					
	南校舎棟【1-1】保健室					
1	電気工事		1 式			
	小計					
	合計					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
C	電気設備工事					
	1-1保健室					
1	取外し再取付	音量調節器	1.0	個		
	取外し再取付	防犯用ノズルプレート	1.0	個		
	取外し再取付	防犯用ケーブル	2.0	m		
	取外し再取付	樹脂モール	2.0	m		
	(小計)					

項 目 別 内 訳 書

項 目		名 称		金 額 (円)	摘 要
			南校舎棟 【1-1】保健室		
	D		機械設備築工事費		
		1	空調設備工事		
		2	撤去工事		
			(合計)		
	E		発生材処分費		
		3	機械設備工事		
			合計		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
D 機械設備工事費	[1-1]保健室					
1 空調設備工事						
空調室外機 AC-D (取外し・再取付)	床置き、防振無 冷：2.5KW 暖：2.8KW	1.0	台			
空調室内機 AC-D (取外し・再取付)	壁掛け 冷：2.5KW 暖：2.8KW	1.0	台			
空調室外機 AC-S (取外し・再取付)	床置き、防振無 冷：2.2KW 暖：2.5KW	1.0	台			
空調室内機 AC-S (取外し・再取付)	壁掛け 冷：2.2KW 暖：2.5KW	1.0	台			
断熱材被覆銅管	液管 6.4mm	14.0	m			
断熱材被覆銅管	ガス管 9.5mm	14.0	m			
ドレホース (取外し・再取付)		14.0	m			
スリムダクト (取外し・再取付)	SD90	8.0	m			
ポンプダウン・機器調整		2.0	台			
(小計)						
2 撤去工事						
<配管類 撤去>						
冷媒用銅管 撤去	6.4mm	14.0	m			
冷媒用銅管 撤去	9.5mm	14.0	m			
(小計)						
(合計)						

[南校舎棟【1-2】職員室]

七ヶ浜町

項 目 別 内 訳 書

項 目	名 称	金 額 (円)	摘 要
	南校舎棟【1-2】職員室		
B	建築工事費		
	1 直接仮設		
	2 内装改修		
	3 塗装改修		
	4 発生材		
	(合計)		
C	電気設備工事費		
D	機械設備工事費		
E	発生材処分費		
	1 建築工事		
	(合計)		
	(合計 B+C+D)		
	(合計 B+C+D+E)		

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
B	建築工事費						
1	直接仮設		1.0	式			
2	内装改修	撤去	1.0	式			
		改修	1.0	式			
3	塗装改修		1.0	式			
4	発生材		1.0	式			
	(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設						
墨出し (内部改修)	複合改修	19.3	m			
養生 (内部改修)	複合改修	19.3	m			
整理清掃後片付け (内部改修)	複合改修	19.3	m			
内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	19.3	m			
仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	19.3	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(撤去)						
壁仕上材撤去	集積共 GB-R厚12.5(LGS面)	0.3	m			
天井仕上材撤去	集積共 岩綿吸音板厚12(下張共)	0.4	m			
天井仕上材撤去	集積共 天井廻縁(塩ビ)	0.8	m			
(小計)						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	16.7	m			
浮き・欠損部補修	エポキシ樹脂モルタル充填 浮き・欠損部撤去含む	0.1	m			
壁 せっこうボード張り	(GB-R)厚12.5 不燃 継目処理(LGS面)	0.3	m			
天井 岩綿吸音板張り	(DR)厚12 フラット(内部用) 不燃 下張:GB-NC厚9.5共	0.4	m			
天井廻縁	塩ビ製	0.8	m			
取外し再取付	行事用黒板 W4500×H1200	1.0	か所			
取外し再取付	掲示板 W1090×H 910	1.0	か所			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 塗装改修						
(改修)						
壁 E P - G 塗り改修仕様	コンクリート面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	3.3	m			
壁 E P - G 塗り改修仕様	外外面 工程B種 下地調整RB種(新規面)	0.1	m			
壁 E P - G 塗り改修仕様	木目面(継目) 工程B種 下地調整RB種(新規面)	0.3	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
4 発生材						
積込み (無筋コンクリート)	人力	0.1	m3			
積込み (混合廃棄物)	人力	0.1	m3			
撤去材運搬 (無筋コンクリート)	人力積込 ｸﾞﾝﾌﾟ2t DID区間有り 3.2km	0.1	m3			
撤去材運搬 (混合廃棄物)	人力積込 ｸﾞﾝﾌﾟ2t DID区間有り 27.6km	0.1	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
E-1	発生材処分費					
	発生材処分 (無筋コンクリート)	0.1	m3			
	発生材処分 (混合廃棄物)	0.1	m3			
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
C	電気設備工事					
	南校舎棟 【1-2】職員室					
1	電気工事	1	式			
	小計					
	合計					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
C	電気設備工事					
	1-2職員室					
1	取外し再取付	直列ユニット	1.0 個			
	(小計)					

項 目 別 内 訳 書

項 目		名 称	金 額 (円)	摘 要
		南校舎棟【1-2】職員室		
	D	機械設備築工事費		
		1 空調設備工事		
		2 撤去工事		
		(合計)		
	E	発生材処分費		
		3 機械設備工事		
		合計		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
D 機械設備工事費	[1-2]職員室					
1 空調設備工事						
空調室外機 1-15 (取外し・再取付)	床置き、防振無 冷：10.0KW 暖：11.2KW	1.0	台			
空調室外機 1-16 (取外し・再取付)	床置き、防振無 冷：10.0KW 暖：11.2KW	1.0	台			
FF暖房機給排気トップ (取外し・再取付)	保護カバー 200φ	1.0	個			
断熱材被覆銅管	液管 9.5mm	7.0	m			
断熱材被覆銅管	ガス管 15.9mm	7.0	m			
排水・硬化ホリ塩化ビニル管 (VP) (取外し・再取付)	20A 屋内一般	7.0	m			
スリムダクト (取外し・再取付)	SD100	5.0	m			
配管接続費	冷媒管9.5*15.9	2.0	ヶ所			
配管接続費	ドレン管 VP20	2.0	ヶ所			
ポンプダウン・機器調整		2.0	台			
(小計)						
2 撤去工事						
<配管類 撤去>						
冷媒用銅管 撤去	9.5mm	7.0	m			
冷媒用銅管 撤去	15.9mm	7.0	m			
(小計)						
(合計)						

[南校舎棟 【1-3】校長室]

七ヶ浜町

項 目 別 内 訳 書

項 目	名 称	金 額 (円)	摘 要
	南校舎棟 【1-3】校長室		
B	建築工事費		
	1 直接仮設		
	2 内装改修		
	3 発生材		
	(合計)		
D	機械設備工事費		
E	発生材処分費		
	1 建築工事		
	(合計)		
	(合計 B+D)		
	(合計 B+D+E)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設	1.0	式			
2	内装改修	1.0	式			
	撤去	1.0	式			
3	発生材	1.0	式			
	改修	1.0	式			
	(計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設					
	墨出し (内部改修)	複合改修	5.7	m		
	養生 (内部改修)	複合改修	5.7	m		
	整理清掃後片付け (内部改修)	複合改修	5.7	m		
	内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	5.7	m		
	仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	5.7	m		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(撤去)						
壁仕上材撤去	集積共 ビニルクロス	1.0	m			
壁仕上材撤去	集積共 GB-R厚12.5(GL工法)	1.0	m			
天井仕上材撤去	集積共 岩綿吸音板厚12	2.0	m			
天井仕上材撤去	集積共 天井廻縁(塩ビ)	6.6	m			
(小計)						
(改修)						
壁 ビニルクロス張り	量産品 (石膏ボード面)	1.0	m			
壁 せっこうボード張り	(GB-R)厚12.5 不燃 継目処理 RC直張り	1.0	m			
天井 岩綿吸音板張り	(DR)厚12 フラット(内部用) 不燃	2.0	m			
天井廻縁	塩ビ製	6.6	m			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 発生材						
積込み (混合廃棄物)	人力	0.1	m3			
撤去材運搬 (混合廃棄物)	人力積込 タラップ2t DID区間有り 27.6km	0.1	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要		数 量	単位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
E-1	発生材処分費							
	発生材処分 (混合廃棄物)			0.1	m3			
	(小計)							

項 目 別 内 訳 書

項 目				名 称	金 額 (円)	摘 要
				南校舎棟【1-3】校長室		
	D			機械設備築工事費		
			1	空調設備工事		
			2	撤去工事		
				(合計)		
	E			発生材処分費		
			3	機械設備工事		
				(合計)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
D 機械設備工事費	【1-3】校長室					
1 空調設備工事						
空調室外機 1-14 (取外し・再取付)	床置き、防振無 冷：5.6KW 暖：6.3KW	1.0	台			
断熱材被覆銅管	液管 6.4mm	4.0	m			
断熱材被覆銅管	ガス管 12.7mm	4.0	m			
排水・硬化ポリ塩化ビニル管 (VP) (取外し・再取付)	20A 屋内一般	4.0	m			
スリムダクト (取外し・再取付)	SD100	3.0	m			
配管接続費	冷媒管6.4*12.7	2.0	ヶ所			
配管接続費	ドリ管 VP20	2.0	ヶ所			
ポンプダウン・機器調整		1.0	台			
(小計)						
2 撤去工事						
<配管類 撤去>						
冷媒用銅管 撤去	6.4mm	4.0	m			
冷媒用銅管 撤去	12.7mm	4.0	m			
(小計)						
(合計)						

[南校舎棟 【1-4】会議室]

七ヶ浜町

項目別内訳書

項 目				名 称	金 額 (円)	摘 要
				南校舎棟【1-4】会議室		
		B		建築工事費		
			1	直接仮設		
			2	内装改修		
			3	発生材		
				(合計)		
		E		発生材処分費		
			1	建築工事		
				(合計)		
				(合計 B)		
				(合計 B+E)		

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
B 建築工事費							
	1 直接仮設		1.0	式			
	2 内装改修	撤去	1.0	式			
		改修	1.0	式			
	3 発生材		1.0	式			
	(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設						
墨出し (内部改修)	個別改修	1.8	m			
養生 (内部改修)	個別改修	1.8	m			
整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	1.8	m			
内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	1.8	m			
仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	1.8	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(撤去)						
壁仕上材撤去	集積共 ビニルクロス	0.3	m			
壁仕上材撤去	集積共 GB-R厚12.5(GL工法)	0.3	m			
(小計)						
(改修)						
壁 ビニルクロス張り	量産品 (石膏ボード面)	0.3	m			
壁 せっこうボード張り	(GB-R)厚12.5 不燃 継目処理 RC直張り	0.3	m			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
				(円)	(円)	
3 発生材						
積込み (混合廃棄物)	人力	0.1	m3			
撤去材運搬 (混合廃棄物)	人力積込 ダンプ2t DID区間有り 27.6km	0.1	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
E-1	発生材処分費						
	発生材処分 (混合廃棄物)		0.1	m3			
	(小計)						

[南校舎棟【1-5】被服室]

七ヶ浜町

項 目 別 内 訳 書

項 目	名 称	金 額 (円)	摘 要
	南校舎棟 【1-5】被服室		
B	建築工事費		
	1 直接仮設		
	2 内装改修		
	3 塗装改修		
	4 発生材		
	(合計)		
D	機械設備工事費		
E	発生材処分費		
	1 建築工事		
	(合計)		
	(合計 B+D)		
	(合計 B+D+E)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設	1.0	式			
2	内装改修	1.0	式			
3	塗装改修	1.0	式			
4	発生材	1.0	式			
	(計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設						
養生 (内部改修)	個別改修	10.3	m			
整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	10.3	m			
内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	10.3	m			
仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	10.3	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	4.3	m			
浮き・欠損部補修	エポキシ樹脂モルタル充填 浮き・欠損部撤去含む	0.3	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 塗装改修						
(改修)						
壁 E P - G 塗り改修仕様	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	0.7	m			
梁下端 E P - G 塗り改修仕様	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	0.1	m			
壁 E P - G 塗り改修仕様	珉外面 工程B種 下地調整RB種(新規面)	0.3	m			
(小計)						

項 目 別 内 訳 書

項	目	名 称	金 額 (円)	摘 要
		南校舎棟【1-5】被服室		
	D	機械設備築工事費		
		1 空調設備工事		
		2 撤去工事		
		(合計)		
	E	発生材処分費		
		3 機械設備工事		
		(合計)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
D 機械設備工事費	[1-5]被服室					
1 空調設備工事						
空調室外機 1-12 (取外し・再取付)	床置き、防振無 冷：7.1KW 暖：8.0KW	1.0	台			
空調室外機 1-13 (取外し・再取付)	床置き、防振無 冷：7.1KW 暖：8.0KW	1.0	台			
断熱材被覆銅管	液管 9.5mm	7.0	m			
断熱材被覆銅管	ガス管 15.9mm	7.0	m			
排水・硬化ポリ塩化ビニル管 (VP) (取外し・再取付)	20A 屋内一般	7.0	m			
スリムダクト (取外し・再取付)	SD100	5.0	m			
配管接続費	冷媒管9.5*15.9	2.0	ヶ所			
配管接続費	ドレン管 VP20	2.0	ヶ所			
ポンプダウン・機器調整		2.0	台			
(小計)						
2 撤去工事						
<配管類 撤去>						
冷媒用銅管 撤去	9.5mm	7.0	m			
冷媒用銅管 撤去	15.9mm	7.0	m			
(小計)						
(合計)						

[南校舎棟 【1-6】調理室]

七ヶ浜町

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設	1.0	式			
2	内装改修	1.0	式			
3	塗装改修	1.0	式			
4	発生材	1.0	式			
	(計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設						
養生 (内部改修)	個別改修	17.3	m			
整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	17.3	m			
内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	17.3	m			
仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	17.3	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	5.9	m			
浮き・欠損部補修	エポキシ樹脂モルタル充填 浮き・欠損部撤去含む	0.5	m ²			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
3	塗装改修					
	(改修)					
	壁 E P - G 塗り改修仕様	0.8	㎡			
	梁下端 E P - G 塗り改修仕様	0.4	㎡			
	壁 E P - G 塗り改修仕様	0.5	㎡			
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
4 発生材						
積込み (無筋コンクリート)	人力	0.1	m3			
撤去材運搬 (無筋コンクリート)	人力積込 タンク2t DID区間有り 3.2km	0.1	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
E-1	発生材処分費						
	発生材処分 (無筋コンクリート)		0.1	m3			
	(小計)						

項 目 別 内 訳 書

項 目					名 称	金 額	摘 要
						(円)	
					南校舎棟【1-6】調理室		
			D		機械設備築工事費		
				1	空調設備工事		
				2	撤去工事		
					(合計)		
			E		発生材処分費		
				3	機械設備工事		
					(合計)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
D 機械設備工事費	【1-6】調理室					
1 空調設備工事						
空調室外機 1-10 (取外し・再取付)	床置き、防振無 冷：7.1KW 暖：8.0KW	1.0	台			
空調室外機 1-11 (取外し・再取付)	床置き、防振無 冷：7.1KW 暖：8.0KW	1.0	台			
断熱材被覆銅管	液管 9.5mm	7.0	m			
断熱材被覆銅管	ガス管 15.9mm	7.0	m			
排水・硬化ポリ塩化ビニル管 (VP) (取外し・再取付)	20A 屋内一般	7.0	m			
スリムダクト (取外し・再取付)	SD100	5.0	m			
配管接続費	冷媒管9.5*15.9	2.0	ヶ所			
配管接続費	ドレン管 VP20	2.0	ヶ所			
ポンプダウン・機器調整		2.0	台			
(小計)						
2 撤去工事						
<配管類 撤去>						
冷媒用銅管 撤去	9.5mm	7.0	m			
冷媒用銅管 撤去	15.9mm	7.0	m			
(小計)						
(合計)						

[南校舎棟 【1-7】技術室]

七ヶ浜町

項目別内訳書

				項目	名 称	金 額 (円)	摘 要
					南校舎棟【1-7】技術室		
				B	建築工事費		
				1	直接仮設		
				2	内装改修		
				3	塗装改修		
				4	発生材		
					(合計)		
				C	電気設備工事費		
				D	機械設備工事費		
				E	発生材処分費		
				1	建築工事		
					(合計)		
					(合計 B+C+D)		
					(合計 B+C+D+E)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設	1.0	式			
2	内装改修	撤去	1.0	式		
		改修	1.0	式		
3	塗装改修	1.0	式			
4	発生材	1.0	式			
	(計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設						
墨出し (内部改修)	複合改修	19.5	m			
養生 (内部改修)	複合改修	19.5	m			
整理清掃後片付け (内部改修)	複合改修	19.5	m			
内部仕上足場 (手すり先行方式)	枠組棚足場 階高4.0m超5.0m未満	19.5	m			
仮設材運搬 (内部仕上足場)	棚足場(手すり先行方式) 階高4.0m超5.0m未満	19.5	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(撤去)						
天井仕上材撤去	集積共 化粧せつこうボード厚9	3.9	m			
天井仕上材撤去	集積共 天井廻縁(塩ビ)	4.7	m			
(小計)						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	7.9	m			
下り壁 有孔合板傾き起こし復旧	厚6(GW厚50共)	5.8	m			
天井 化粧せつこうボード張り	(GB-D)厚9 準不燃 突付け トラバッチ	3.9	m			
化粧せつこうボード 取外し再取付		15.5	m			
天井廻縁	塩ビ製	4.7	m			
天井隙間シーリング	変成シリコン系(MS-2) 20×10	39.3	m			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
4 発生材						
積込み (混合廃棄物)	人力	0.1	m3			
撤去材運搬 (混合廃棄物)	人力積込 トラック2t DID区間有り 27.6km	0.1	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
E-1	発生材処分費						
	発生材処分 (混合廃棄物)		0.1	m3			
	(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
C	電気設備工事						
	南校舎棟 【1-7】技術教室						
1	電気工事		1	式			
	小計						
	合計						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
C	電気設備工事					
	1-7技術教室					
1	取外し再取付	直付け黒板灯40W-1	2.0	個		
	取外し再取付	直付け40W-2	18.0	個		
	取外し再取付	配線ダクト（吊下げタイプ共）	20.0	m		
	取外し再取付	天井付けコンセント2P15A×1	4.0	個		
	取外し再取付	直列スイッチ(天井付け)	4.0	個		
	取外し再取付	無線LANアクセサリ	1.0	個		
	取外し再取付	天井埋込スイッチ	3.0	個		
	取外し再取付	差動式漏れ電流感知器	3.0	個		
	取外し再取付	防犯用空間センサ	2.0	個		
	(小計)					

項 目 別 内 訳 書

項 目					名 称		金 額 (円)		摘 要	
						南校舎棟【1-7】技術室				
			D			機械設備築工事費				
				1		空調設備工事				
				2		撤去工事				
						(合計)				
			E			発生材処分費				
				3		機械設備工事				
						(合計)				

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
D 機械設備工事費	[1-7]技術室					
1 空調設備工事						
空調室外機 1-8 (取外し・再取付)	床置き、防振無 冷：10.0KW 暖：11.2KW	1.0	台			
空調室内機 1-8 (取外し・再取付)	天吊 冷：10.0KW 暖：11.2KW	1.0	台			
空調室外機 1-9 (取外し・再取付)	床置き、防振無 冷：10.0KW 暖：11.2KW	1.0	台			
空調室内機 1-9 (取外し・再取付)	天吊 冷：10.0KW 暖：11.2KW	1.0	台			
輻射暖房機 OH-1	7E-ス (取外し・再取付)	3.0	台			
断熱材被覆銅管	液管 9.5mm	12.0	m			
断熱材被覆銅管	ガス管 15.9mm	12.0	m			
排水・硬化ホリ塩化ビニル管 (VP) (取外し・再取付)	20A 屋内一般	12.0	m			
スリムダクト (取外し・再取付)	SD100	6.0	m			
ポンプダウン・機器調整		2.0	台			
(小計)						
2 撤去工事						
<配管類 撤去>						
冷媒用銅管 撤去	9.5mm	12.0	m			
冷媒用銅管 撤去	15.9mm	12.0	m			
(小計)						
(合計)						

[南校舎棟 【1-8】技術準備室]

七ヶ浜町

項目別内訳書

項目	名称	金額 (円)	摘要
	南校舎棟【1-8】技術準備室		
B	建築工事費		
	1 直接仮設		
	2 内装改修		
	3 塗装改修		
	4 発生材		
	(合計)		
E	発生材処分費		
	1 建築工事		
	(合計)		
	(合計 B)		
	(合計 B+E)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設					
	墨出し (内部改修)	複合改修	4.2	m		
	養生 (内部改修)	複合改修	4.2	m		
	整理清掃後片付け (内部改修)	複合改修	4.2	m		
	内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	4.2	m		
	仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	4.2	m		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(撤去)						
幅木仕上材撤去	集積共 木製幅木	0.5	m			
壁仕上材撤去	集積共 GB-R厚12.5(GL工法)	0.3	m ²			
壁仕上材撤去	集積共 GB-R厚12.5(LGS面)	1.1	m ²			
天井仕上材撤去	集積共 化粧せつこうボード厚9	4.0	m ²			
天井仕上材撤去	集積共 天井廻縁(塩ビ)	7.2	m			
(小計)						
(改修)						
木製幅木	米松 H=75	0.5	m			
壁 せつこうボード張り	(GB-R)厚12.5 不燃 継目処理 RC直張り	0.3	m ²			
壁 せつこうボード張り	(GB-R)厚12.5 不燃 継目処理(LGS面)	1.1	m ²			
天井 化粧せつこうボード張り	(GB-D)厚9 準不燃 突付けトランチ	4.0	m ²			
天井廻縁	塩ビ製	7.2	m			
化粧せつこうボード 取外し再取付		0.3	m ²			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3	塗装改修					
	(改修)					
	壁 E P-G塗り改修仕様	1.4	m			床下面(縦目) 工程B種 下地調整RB種(新規面)
	S O P塗り改修仕様 (細幅物)	0.5	m			木部(幅木) 工程B種 下地調整RA種(新規面)
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
4 発生材						
積込み (木くず)	人力	0.1	m3			
積込み (混合廃棄物)	人力	0.1	m3			
撤去材運搬 (木くず)	人力積込 タンク 2t DID区間有り 18.3km	0.1	m3			
撤去材運搬 (混合廃棄物)	人力積込 タンク 2t DID区間有り 27.6km	0.1	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
E-1	発生材処分費					
	発生材処分 (木くず)	0.1	m3			
	発生材処分 (混合廃棄物)	0.1	m3			
	(小計)					

[南校舎棟 【1-9】被服準備室]

七ヶ浜町

項目別内訳書

項目										金額 (円)	摘要
					南校舎棟【1-9】被服準備室						
			B		建築工事費						
				1	直接仮設						
				2	内装改修						
				3	塗装改修						
				4	発生材						
					(合計)						
			D		機械設備工事費						
			E		発生材処分費						
				1	建築工事						
					(合計)						
					(合計 B+D)						
					(合計 B+D+E)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設		1.0	式			
2 内装改修	撤去	1.0	式			
	改修	1.0	式			
3 塗装改修		1.0	式			
4 発生材		1.0	式			
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設					
	墨出し (内部改修)	複合改修	0.7	m		
	養生 (内部改修)	複合改修	0.7	m		
	整理清掃後片付け (内部改修)	複合改修	0.7	m		
	内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	0.7	m		
	仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	0.7	m		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(撤去)						
幅木仕上材撤去	集積共 木製幅木	0.5	m			
壁仕上材撤去	集積共 GB-R厚12.5(LGS面)	1.1	m ²			
天井仕上材撤去	集積共 化粧せっこうボード厚9	0.7	m ²			
天井仕上材撤去	集積共 天井廻縁(塩ビ)	1.9	m			
(小計)						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	0.5	m			
木製幅木	米松 H=75	0.5	m			
壁 せっこうボード張り	(GB-R)厚12.5 不燃 継目処理(LGS面)	1.1	m ²			
天井 化粧せっこうボード張り	(GB-D)厚9 準不燃 突付け トリバーチ	0.7	m ²			
天井廻縁	塩ビ製	1.9	m			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 塗装改修						
(改修)						
壁 E P - G 塗り改修仕様	コンクリート面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	0.1	m			
壁 E P - G 塗り改修仕様	ボート面(継目) 工程B種 下地調整RB種(新規面)	1.1	m			
S O P 塗り改修仕様 (細幅物)	木部(幅木) 工程B種 下地調整RA種(新規面)	0.5	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
4 発生材						
積込み (木くず)	人力	0.1	m3			
積込み (混合廃棄物)	人力	0.1	m3			
撤去材運搬 (木くず)	人力積込 ｸﾞﾗﾝﾌﾟ2t DID区間有り 18.3km	0.1	m3			
撤去材運搬 (混合廃棄物)	人力積込 ｸﾞﾗﾝﾌﾟ2t DID区間有り 27.6km	0.1	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
E-1	発生材処分費					
	発生材処分 (木くず)	0.1	m3			
	発生材処分 (混合廃棄物)	0.1	m3			
	(小計)					

項 目 別 内 訳 書

項 目			名 称	金 額 (円)	摘 要
			南校舎棟【1-9】被服準備室		
		D	機械設備築工事費		
			1 ガス設備工事		
			2 撤去工事		
			(合計)		
		E	発生材処分費		
			3 機械設備工事		
			(合計)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
D 機械設備工事費	[1-9]被服準備室					
1 ガス設備工事						
ガス管 支持材 (新設)	SGP 32A 屋内一般	1.0	式			
(小計)						
2 撤去工事						
<配管類 撤去>						
ガス管 支持材 (撤去)	SGP 32A 屋内一般	1.0	式			
(小計)						
(合計)						

[南校舎棟 【1-10】1階男子トイレ]

七ヶ浜町

項目別内訳書

項目	名称	金額 (円)	摘要
	南校舎棟【1-10】1階男子トイレ		
B	建築工事費		
	1 直接仮設		
	2 内装改修		
	(合計)		
	(合計 B)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設						
養生 (内部改修)	個別改修	0.9	m			
整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	0.9	m			
内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	0.9	m			
仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	0.9	m			
(小計)					0	

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	0.2	m		0	
壁 下地清掃	壁清掃程度	0.1	m		0	
壁 複層仕上塗材E	ゆず肌状 ローラー塗	0.1	m		0	
(小計)					0	

[南校舎棟 【1-11】1階女子トイレ]

七ヶ浜町

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
B	建築工事費					
1	直接仮設	1.0	式			
2	内装改修	1.0	式			
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設						
養生 (内部改修)	個別改修	3.0	㎡			
整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	3.0	㎡			
内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	3.0	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	3.0	㎡			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2	内装改修					
	(改修)					
	ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	1.0	m		
	壁 下地清掃	壁清掃程度	0.2	m		
	壁 複層仕上塗材E	ゆず肌状 ロール塗	0.2	m		
	(小計)					

[南校舎棟 【1-12】掃除用具入れ]

項 目 別 内 訳 書

項 目	名 称	金 額 (円)	摘 要
	南校舎棟【1-12】掃除用具入れ		
B	建築工事費		
	1 直接仮設		
	2 内装改修		
	3 発生材		
	(合計)		
E	発生材処分費		
	1 建築工事		
	(合計)		
	(合計 B)		
	(合計 B+E)		

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
B	建築工事費						
1	直接仮設		1.0	式			
2	内装改修		1.0	式			
3	発生材		1.0	式			
	(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設					
	養生 (内部改修)	個別改修	1.8	㎡		
	整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	1.8	㎡		
	内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	1.8	㎡		
	仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	1.8	㎡		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	0.7	m			
浮き・欠損部補修	エポキシ樹脂モルタル充填 浮き・欠損部撤去含む	0.1	m			
壁 下地清掃	壁清掃程度	0.2	m			
壁 複層仕上塗材E	ゆず肌状 ローラー塗	0.2	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 発生材						
積込み (無筋コンクリート)	人力	0.1	m3			
撤去材運搬 (無筋コンクリート)	人力積込 タンク 2t DID区間有り 3.2km	0.1	m3			
(小計)						

明 細 書

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
				(円)	(円)	
E-1 発生材処分費						
発生材処分 (無筋コンクリート)		0.1	m3			
(小計)						

[南校舎棟 【1-13】教材室]

七ヶ浜町

項目別内訳書

項目		名称		金額 (円)		摘要	
				南校舎棟【1-13】教材室			
		B		建築工事費			
			1	直接仮設			
			2	内装改修			
			3	塗装改修			
			4	発生材			
				(合計)			
		E		発生材処分費			
			1	建築工事			
				(合計)			
				(合計 B)			
				(合計 B+E)			

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設	1.0	式			
2	内装改修	1.0	式			
3	塗装改修	1.0	式			
4	発生材	1.0	式			
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設					
	養生 (内部改修)	個別改修	6.4	m		
	整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	6.4	m		
	内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	6.4	m		
	仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	6.4	m		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2	内装改修					
	(改修)					
	ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	9.5	m		
	浮き・欠損部補修	エポキシ樹脂モルタル充填 浮き・欠損部撤去含む	0.1	m		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 塗装改修						
(改修)						
壁 E P - G 塗り改修仕様	コンクリート面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	1.9	m			
壁 E P - G 塗り改修仕様	外外面 工程B種 下地調整RB種(新規面)	0.1	m			
(小計)					0	

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
4	発生材						
	積込み (無筋コンクリート)	人力	0.1	m3			
	撤去材運搬 (無筋コンクリート)	人力積込 タラップ 2t DID区間有り 3.2km	0.1	m3			
	(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
E-1	発生材処分費					
	発生材処分 (無筋コンクリート)	0.1	m3			
	(小計)					

[南校舎棟 【1-14】相談室]

七ヶ浜町

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設		1.0	式			
2 内装改修		1.0	式			
3 塗装改修		1.0	式			
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2	内装改修					
	(改修)					
	ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	4.5	m		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 塗装改修						
(改修)						
壁 E P - G 塗り改修仕様	コンクリート面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	0.9	m			
(小計)						

[南校舎棟 【1-15】職員用女子トイレ]

七ヶ浜町

項 目 別 内 訳 書

項 目	名 称	金 額 (円)	摘 要
	南校舎棟 【1-15】職員用女子トイレ		
B	建築工事費		
	1 直接仮設		
	2 内装改修		
	(合計)		
	(合計 B)		

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
B	建築工事費						
1	直接仮設		1.0	式			
2	内装改修		1.0	式			
	(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設						
養生 (内部改修)	個別改修	3.4	m			
整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	3.4	m			
内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	3.4	m			
仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	3.4	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2	内装改修					
	(改修)					
	ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	1.0	m		
	壁 下地清掃	壁清掃程度	0.2	m ²		
	壁 複層仕上塗材E	ゆず肌状 ローラー塗	0.2	m ²		
	(小計)					

[南校舎棟 【1-16】職員用男子トイレ]

七ヶ浜町

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
B	建築工事費						
1	直接仮設		1.0	式			
2	内装改修		1.0	式			
	(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設					
	養生 (内部改修)	個別改修	0.9	m		
	整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	0.9	m		
	内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	0.9	m		
	仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	0.9	m		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2	内装改修					
	(改修)					
	ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	0.5	m		
	壁	壁清掃程度	0.1	m		
	下地清掃					
	壁	ゆず肌状 ロール塗	0.1	m		
	複層仕上塗材E					
	(小計)					

[南校舎棟 【1-17】女子更衣室]

七ヶ浜町

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設		1.0	式			
2 内装改修		1.0	式			
3 塗装改修		1.0	式			
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設						
養生 (内部改修)	個別改修	4.5	㎡			
整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	4.5	㎡			
内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	4.5	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	4.5	㎡			
(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
2	内装改修						
	(改修)						
	ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	4.2	m			
	(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 塗装改修						
(改修)						
壁 E P - G 塗り改修仕様	コンクリート面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	0.9	m			
(小計)						

[南校舎棟 【1-18】男子更衣室]

七ヶ浜町

項 目 別 内 訳 書

項	目	名	称	金 額	(円)	摘 要
						南校舎棟【1-18】男子更衣室
	B					建築工事費
		1				直接仮設
		2				内装改修
		3				塗装改修
		4				発生材
						(合計)
	E					発生材処分費
		1				建築工事
						(合計)
						(合計 B)
						(合計 B+E)

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設	1.0	式			
2	内装改修	1.0	式			
3	塗装改修	1.0	式			
4	発生材	1.0	式			
	(計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設						
養生 (内部改修)	個別改修	8.4	m			
整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	8.4	m			
内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	8.4	m			
仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	8.4	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	7.6	m			
浮き・欠損部補修	エポキシ樹脂モルタル充填 浮き・欠損部撤去含む	0.1	m			
(小計)						

明 細 書

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
				(円)	(円)	
3 塗装改修						
(改修)						
壁 E P - G 塗り改修仕様	コンクリート面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	1.5	m			
壁 E P - G 塗り改修仕様	珪藻土外面 工程B種 下地調整RB種(新規面)	0.1	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
4	発生材					
	積込み (無筋コンクリート)	0.1	m3			
	撤去材運搬 (無筋コンクリート)	0.1	m3			
	人力積込 タンク 2t DID区間有り 3.2km					
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
E-1	発生材処分費					
	発生材処分 (無筋コンクリート)	0.1	m3			
	(小計)					

[南校舎棟 【1-19】印刷室]

七ヶ浜町

項目別内訳書

項目				名称	金額 (円)	摘要
				南校舎棟【1-19】印刷室		
	B			建築工事費		
		1		直接仮設		
		2		内装改修		
		3		塗装改修		
		4		発生材		
				(合計)		
	C			電気設備工事費		
	E			発生材処分費		
		1		建築工事		
				(合計)		
				(合計 B+C)		
				(合計 B+C+E)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設	1.0	式			
2	内装改修	1.0	式			
	撤去	1.0	式			
3	塗装改修	1.0	式			
	改修	1.0	式			
4	発生材	1.0	式			
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設					
	墨出し (内部改修)	個別改修	0.3	m		
	養生 (内部改修)	個別改修	9.7	m		
	整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	9.7	m		
	内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	9.7	m		
	仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	9.7	m		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(撤去)						
壁仕上材撤去	集積共 GB-R厚12.5(GL工法)	0.6	m			
(小計)						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	27.6	m			
浮き・欠損部補修	エポキシ樹脂モルタル充填 浮き・欠損部撤去含む	0.7	m			
壁 せつこうボード張り	(GB-R)厚12.5 不燃 継目処理 RC直張り	0.6	m			
ビニル幅木 取外し再取付	H=75	0.8	m			
取外し再取付	掃除用具掛け(木製) L1400×H90	1.0	か所			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 塗装改修						
(改修)						
壁 E P - G 塗り改修仕様	コンクリート面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	5.5	m			
壁 E P - G 塗り改修仕様	EI外面 工程B種 下地調整RB種(新規面)	0.7	m			
壁 E P - G 塗り改修仕様	木造面(継目) 工程B種 下地調整RB種(新規面)	0.6	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
4 発生材						
積込み (無筋コンクリート)	人力	0.1	m3			
積込み (混合廃棄物)	人力	0.1	m3			
撤去材運搬 (無筋コンクリート)	人力積込 ダンプ2t DID区間有り 3.2km	0.1	m3			
撤去材運搬 (混合廃棄物)	人力積込 ダンプ2t DID区間有り 27.6km	0.1	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
E-1	発生材処分費						
	発生材処分 (無筋コンクリート)		0.1	m3			
	発生材処分 (混合廃棄物)		0.1	m3			
	(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
C	電気設備工事					
	南校舎棟【1-19】印刷室					
1	電気工事		1 式			
	小計					
	合計					

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
C	電気設備工事						
	1-19印刷室						
1	取外し再取付	埋込タイプP15A×2+PL	1.0	個			
	取外し再取付	音量調節器	1.0	個			
	取外し再取付	壁掛型相互式タイプ	1.0	個			
	(小計)						

[南校舎棟 【1-20】湯沸室]

七ヶ浜町

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
B	建築工事費					
1	直接仮設	1.0	式			
2	内装改修	1.0	式			
3	塗装改修	1.0	式			
	(計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設						
養生 (内部改修)	個別改修	2.7	m			
整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	2.7	m			
内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	2.7	m			
仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	2.7	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	5.1	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3	塗装改修					
	(改修)					
	壁 E P - G 塗り改修仕様	1.0	m			
	コンクリート面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)					
	(小計)					

項 目 別 内 訳 書

項 目				名 称	金 額 (円)	摘 要
				南校舎棟【1-20】湯沸室		
		D		機械設備築工事費		
			1	給湯設備工事		
				(合計)		
		E		発生材処分費		
			3	機械設備工事		
				(合計)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
D 機械設備工事費	[1-20]湯沸室					
1 給湯設備工事						
ガス湯沸器 GB-1 (取外し・再取付)	5号 瞬間 10KW	1.0	台			
(小計)						
(合計)						

[南校舎棟 【1-21】職員玄関]

七ヶ浜町

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設		1.0	式			
2 内装改修	撤去	1.0	式			
	改修	1.0	式			
3 塗装改修		1.0	式			
4 発生材		1.0	式			
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設					
	墨出し (内部改修)	個別改修	24.5	m		
	養生 (内部改修)	個別改修	24.5	m		
	整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	24.5	m		
	内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	24.5	m		
	仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	24.5	m		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(撤去)						
幅木仕上材撤去	集積共 木製幅木	2.4	m			
EXP.J.カバー撤去 (壁-壁)	集積共 W=150	5.1	m			
EXP.J.カバー撤去 (天井-天井)	集積共 W=150	6.2	m			
EXP.J.カバー撤去 (天井コーナー)	集積共 W=83+50	0.6	m			
(小計)						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	29.5	m			
浮き・欠損部補修	エポキシ樹脂モルタル充填 浮き・欠損部撤去含む	0.7	m			
木製幅木	米松 H=75	2.4	m			
EXP.J.カバー (壁-壁)	アルミ製 クリアランス50mm W=150(1時間耐火)	5.1	m			
EXP.J.カバー (天井-天井)	アルミ製 クリアランス50mm W=150(1時間耐火)	6.2	m			
EXP.J.カバー (天井コーナー)	アルミ製 クリアランス50mm W=83+50(1時間耐火)	0.6	m			
御影石ズレ改修	W1250×H100 剥離面下地調整共	1.0	か所			
取外し再取付	掲示板 W3600×H 900	1.0	か所			
取外し再取付	掲示板 W1500×H 900	1.0	か所			
取外し再取付	棚 W1100×H 750	1.0	か所			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 塗装改修						
(改修)						
壁 E P - G 塗り改修仕様	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	5.9	㎡			
壁 E P - G 塗り改修仕様	ﾀｲﾌﾞﾙ面 工程B種 下地調整RB種(新規面)	0.7	㎡			
S O P 塗り改修仕様 (細幅物)	木部(幅木) 工程B種 下地調整RA種(新規面)	2.4	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
4 発生材						
積込み (無筋コンクリート)	人力	0.1	m3			
積込み (木くず)	人力	0.1	m3			
積込み (混合廃棄物)	人力	0.1	m3			
撤去材運搬 (無筋コンクリート)	人力積込 ｸﾞﾗﾝﾌﾟ 2t DID区間有り 3.2km	0.1	m3			
撤去材運搬 (木くず)	人力積込 ｸﾞﾗﾝﾌﾟ 2t DID区間有り 18.3km	0.1	m3			
撤去材運搬 (混合廃棄物)	人力積込 ｸﾞﾗﾝﾌﾟ 2t DID区間有り 27.6km	0.1	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
E-1	発生材処分費					
	発生材処分 (無筋コンクリート)	0.1	m3			
	発生材処分 (木くず)	0.1	m3			
	発生材処分 (混合廃棄物)	0.1	m3			
	(小計)					

[南校舎棟 【1-22】昇降口・ホール]

七ヶ浜町

項目別内訳書

項目	名称	金額 (円)	摘要
	南校舎棟 【1-22】昇降口・ホール		
B	建築工事費		
	1 直接仮設		
	2 建具改修		
	3 内装改修		
	4 塗装改修		
	5 発生材		
	(合計)		
E	発生材処分費		
	1 建築工事		
	(合計)		
	(合計 B)		
	(合計 B+E)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設						
墨出し (内部改修)	複合改修	9.5	㎡			
養生 (内部改修)	個別改修	28.7	㎡			
養生 (内部改修)	複合改修	9.5	㎡			
整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	28.7	㎡			
整理清掃後片付け (内部改修)	複合改修	9.5	㎡			
内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	38.2	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	38.2	㎡			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2	建具改修					
	(撤去)					
	ガラス撤去	集積共	2.7	m		
	(小計)					
	(改修)					
	縦軸回転窓 (カバー工法)	W1420×H1710 付属金物一式、撤去費共	1.0	か所		
	網入磨き板ガラス	厚6.8 特寸2.18㎡以下 シーリング、清掃共	2.4	㎡		
	(小計)					
	(計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 内装改修						
(撤去)						
天井仕上材撤去	集積共 岩綿吸音板厚12(下張共)	0.5	m			
天井仕上材撤去	集積共 天井廻縁(塩ビ)	0.8	m			
下り天井仕上材撤去	集積共 岩綿吸音板厚12(下張共)	0.1	m			
下り天井仕上材撤去	集積共 下り天井見切縁(塩ビ)	0.6	m			
見上げ 御影石撤去	集積共 W1150×L 330	1.0	か所			
EXP.J.カバー撤去 (壁-壁)	集積共 W=150	5.2	m			
EXP.J.カバー撤去 (天井-天井)	集積共 W=150	8.2	m			
EXP.J.カバー撤去 (天井コーナー)	集積共 W=83+50	0.7	m			
(小計)						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	42.0	m			
浮き・欠損部補修	エポキシ樹脂モルタル充填 浮き・欠損部撤去含む	0.1	m			
天井 岩綿吸音板張り	(DR)厚12 フラット(内部用) 不燃 下張:GB-NC厚9.5共	0.5	m			
下り天井 岩綿吸音板張り	(DR)厚12 フラット(内部用) 不燃 下張:GB-NC厚9.5共	0.1	m			
天井廻縁	塩ビ製	0.8	m			
下り天井見切縁	塩ビ製	0.6	m			
見上げ 御影石張り	W1150×L 330	1.0	か所			
EXP.J.カバー (壁-壁)	アルミ製 クリアランス50mm W=150(1時間耐火)	5.2	m			
EXP.J.カバー (天井-天井)	アルミ製 クリアランス50mm W=150(1時間耐火)	8.2	m			
EXP.J.カバー (天井コーナー)	アルミ製 クリアランス50mm W=83+50(1時間耐火)	0.7	m			
御影石ズレ改修	W1250×H100 剥離面下地調整共	1.0	か所			
側面 御影石取外し再取付	W 50×H2200	2.0	か所			
取外し再取付	掲示板 W3400×H 900	1.0	か所			
取外し再取付	掲示板 W1700×H 900	1.0	か所			
取外し再取付	下足入 W4390×D330×H1500	2.0	か所			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
4 塗装改修						
(改修)						
壁 E P-G塗り改修仕様	コンクリート面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	8.4	m			
壁 E P-G塗り改修仕様	EI外面 工程B種 下地調整RB種(新規面)	0.1	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
5 発生材						
積込み (無筋コンクリート)	人力	0.1	m3			
積込み (ガラスくず)	人力	0.1	m3			
積込み (混合廃棄物)	人力	0.1	m3			
撤去材運搬 (無筋コンクリート)	人力積込 ｸﾞﾗﾝﾌﾟ2t DID区間有り 3.2km	0.1	m3			
撤去材運搬 (ガラスくず)	人力積込 ｸﾞﾗﾝﾌﾟ2t DID区間有り 14.0km	0.1	m3			
撤去材運搬 (混合廃棄物)	人力積込 ｸﾞﾗﾝﾌﾟ2t DID区間有り 27.6km	0.1	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
E-1	発生材処分費					
	発生材処分 (無筋コンクリート)	0.1	m3			
	発生材処分 (ガラスくず)	0.1	m3			
	発生材処分 (混合廃棄物)	0.1	m3			
	(小計)					

[南校舎棟 【1-23】1階廊下]

項 目 別 内 訳 書

項 目	名 称	金 額 (円)	摘 要
	南校舎棟【1-23】1階廊下		
B	建築工事費		
	1 直接仮設		
	2 内装改修		
	3 塗装改修		
	4 発生材		
	(合計)		
D	機械設備工事費		
E	発生材処分費		
	1 建築工事		
	(合計)		
	(合計 B+D)		
	(合計 B+D+E)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設	1.0	式			
2	内装改修	1.0	式			
3	塗装改修	1.0	式			
4	発生材	1.0	式			
	(計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設						
養生 (内部改修)	個別改修	34.7	m			
整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	34.7	m			
内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	34.7	m			
仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	34.7	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2	内装改修					
	(改修)					
	ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	31.9	m		
	浮き・欠損部補修	エポキシ樹脂モルタル充填 浮き・欠損部撤去含む	1.6	m ²		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3	塗装改修					
	(改修)					
	壁 E P - G 塗り改修仕様	コンクリート面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	6.4	m		
	壁 E P - G 塗り改修仕様	外外面 工程B種 下地調整RB種(新規面)	1.6	m		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
4 発生材						
積込み (無筋コンクリート)	人力	0.1	m3			
撤去材運搬 (無筋コンクリート)	人力積込 タンク 2t DID区間有り 3.2km	0.1	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
E-1	発生材処分費					
	発生材処分 (無筋コンクリート)	0.1	m3			
	(小計)					

項目別内訳書

項目		名称			金額 (円)	摘要
				南校舎棟【1-23】廊下		
		D		機械設備築工事費		
			1	消火設備工事		
				(合計)		
		E		発生材処分費		
			3	機械設備工事		
				(合計)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
D 機械設備工事費	[1-23]廊下					
1 消火設備工事						
屋内消火栓 HB-1A	蓋 (取外し・再取付)	2.0	台			
(小計)						
(合計)						

[南校舎棟 【1-24】階段室]

七ヶ浜町

項 目 別 内 訳 書

項 目	名 称	金 額 (円)	摘 要
	南校舎棟 【1-24】階段室		
B	建築工事費		
	1 直接仮設		
	2 内装改修		
	3 塗装改修		
	4 発生材		
	(合計)		
E	発生材処分費		
	1 建築工事		
	(合計)		
	(合計 B)		
	(合計 B+E)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設					
	養生 (内部改修)	個別改修	35.0	m		
	整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	35.0	m		
	内部階段仕上足場		35.0	m		
	仮設材運搬 (内部階段仕上足場)		35.0	m		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2	内装改修					
	(改修)					
	ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	36.5	m		
	浮き・欠損部補修	エポキシ樹脂モルタル充填 浮き・欠損部撤去含む	0.7	㎡		
	ビニル幅木 取外し再取付	H=75	0.1	m		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 塗装改修						
(改修)						
壁 E P-G 塗り改修仕様	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	7.1	㎡			
段裏 E P-G 塗り改修仕様	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	0.2	㎡			
壁 E P-G 塗り改修仕様	外外面 工程B種 下地調整RB種(新規面)	0.7	㎡			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
4 発生材						
積込み (無筋コンクリート)	人力	0.1	m3			
撤去材運搬 (無筋コンクリート)	人力積込 タンク 2t DID区間有り 3.2km	0.1	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
E-1	発生材処分費						
	発生材処分 (無筋コンクリート)		0.1	m3			
	(小計)						

[南校舎棟 【1-25】プロパン庫]

七ヶ浜町

項 目 別 内 訳 書

項 目	名 称	金 額 (円)	摘 要
	南校舎棟【1-25】フロバン庫		
B	建築工事費		
	1 直接仮設		
	2 内装改修		
	(合計)		
	(合計 B)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設	1.0	式			
2	内装改修	1.0	式			
	(計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設					
	養生 (内部改修)	個別改修	1.5	m		
	整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	1.5	m		
	内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	1.5	m		
	仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	1.5	m		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	1.5	m			
(小計)						

[南校舎棟 【2-1】美術準備室]

七ヶ浜町

項 目 別 内 訳 書

項 目				名 称	金 額 (円)	摘 要
				南校舎棟【2-1】美術準備室		
		B		建築工事費		
			1	直接仮設		
			2	内装改修		
			3	塗装改修		
			4	発生材		
				(合計)		
		C		電気設備工事費		
		E		発生材処分費		
			1	建築工事		
				(合計)		
				(合計 B+C)		
				(合計 B+C+E)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設	1.0	式			
2	内装改修	1.0	式			
	撤去					
3	塗装改修	1.0	式			
4	発生材	1.0	式			
	(計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設						
墨出し (内部改修)	複合改修	12.7	m			
養生 (内部改修)	複合改修	12.7	m			
整理清掃後片付け (内部改修)	複合改修	12.7	m			
内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	12.7	m			
仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	12.7	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(撤去)						
天井仕上材撤去	集積共 化粧せつこうボード厚9	1.1	m			
天井仕上材撤去	集積共 天井廻縁(塩ビ)	4.4	m			
(小計)						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	25.1	m			
浮き・欠損部補修	エポキシ樹脂モルタル充填 浮き・欠損部撤去含む	0.2	m			
壁欠損部補修	W200×H800×厚120 無収縮モルタル注入(型枠 鉄筋錆止及びプライマー塗布 脆弱部はつり除去、ケレン共	1.0	か所			
天井 化粧せつこうボード張り	(GB-D)厚9 準不燃 突付け トラバーチ	1.1	m			
天井廻縁	塩ビ製	4.4	m			
取外し再取付	木製棚 W1200×D700×H2700	1.0	か所			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 塗装改修						
(改修)						
壁 E P - G 塗り改修仕様	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	5.0	㎡			
壁 E P - G 塗り改修仕様	E/外面 工程B種 下地調整RB種(新規面)	0.3	㎡			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
4 発生材						
積込み (無筋コンクリート)	人力	0.1	m3			
積込み (混合廃棄物)	人力	0.1	m3			
撤去材運搬 (無筋コンクリート)	人力積込 タンク2t DID区間有り 3.2km	0.1	m3			
撤去材運搬 (混合廃棄物)	人力積込 タンク2t DID区間有り 27.6km	0.1	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
C 電気設備工事						
南校舎棟 【2-1】美術準備室						
1 電気工事			1 式			
小計						
合計						

[南校舎棟 【2-2】美術室]

七ヶ浜町

項 目 別 内 訳 書

項 目				名 称	金 額 (円)	摘 要
				南校舎棟 【2-2】美術室		
		B		建築工事費		
			1	直接仮設		
			2	内装改修		
			3	塗装改修		
			4	発生材		
				(合計)		
		C		電気設備工事費		
		D		機械設備工事費		
		E		発生材処分費		
			1	建築工事		
				(合計)		
				(合計 B+C+D)		
				(合計 B+C+D+E)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設	1.0	式			
2	内装改修	撤去	1.0	式		
		改修	1.0	式		
3	塗装改修	1.0	式			
4	発生材	1.0	式			
	(計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設					
	墨出し (内部改修)	複合改修	7.7	m		
	養生 (内部改修)	複合改修	7.7	m		
	整理清掃後片付け (内部改修)	複合改修	7.7	m		
	内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	7.7	m		
	仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	7.7	m		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(撤去)						
壁下地撤去	集積共 軽鉄下地	16.7	m			
壁仕上材撤去	集積共 GB-R厚12.5(GL工法)	0.1	m			
壁仕上材撤去	集積共 GB-R厚12.5(LGS面)	16.8	m			
天井仕上材撤去	集積共 化粧せつこうボード厚9	2.2	m			
天井仕上材撤去	集積共 天井廻縁(塩ビ)	10.2	m			
(小計)						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	25.5	m			
浮き・欠損部補修	エポキシ樹脂モルタル充填 浮き・欠損部撤去含む	0.1	m			
木製幅木	米松 H=75	5.3	m			
軽量鉄骨壁下地	65形 @300 下地張りなし	16.7	m			
壁 せつこうボード張り	(GB-R)厚12.5 不燃 継目処理 RC直張り	0.1	m			
壁 せつこうボード張り	(GB-R)厚12.5 不燃 継目処理(LGS面)	16.8	m			
天井 化粧せつこうボード張り	(GB-D)厚9 準不燃 突付け トラバーチ	2.2	m			
天井廻縁	塩ビ製	10.2	m			
化粧せつこうボード 取外し再取付		5.5	m			
取外し再取付	半曲面黒板 W3600×H1200	1.0	か所			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 塗装改修						
(改修)						
壁 E P - G 塗り改修仕様	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	5.1	㎡			
壁 E P - G 塗り改修仕様	E/W外面 工程B種 下地調整RB種(新規面)	0.1	㎡			
壁 E P - G 塗り改修仕様	ｷﾞｰﾄﾞ面(継目) 工程B種 下地調整RB種(新規面)	16.5	㎡			
S O P 塗り改修仕様 (細幅物)	木部(幅木) 工程B種 下地調整RA種(新規面)	5.3	m			
(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
E-1	発生材処分費						
	発生材処分 (無筋コンクリート)		0.1	m3			
	発生材処分 (混合廃棄物)		0.6	m3			
	(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
C 電気設備工事						
2-2美術教室						
1 取外し再取付	直付け黒板灯40W-1	2.0	個			
取外し再取付	無線LANアクセサリ	1.0	個			
取外し再取付	防犯用空間センサー	1.0	個			
取外し再取付	情報コンセント	1.0	個			
取外し再取付	露出スイッチボックス	1.0	個			
取外し再取付	UTP0.5-4P 管内	3.0	m			
取外し再取付	樹脂モール	3.0	m			
(小計)						

項 目 別 内 訳 書

項 目		名 称		金 額	摘 要
				(円)	
			南校舎棟 【2-2】美術室		
		D	機械設備築工事費		
			1 空調設備工事		
			2 撤去工事		
			(合計)		
		E	発生材処分費		
			3 機械設備工事		
			(合計)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
D 機械設備工事費	[2-2]美術室					
1 空調設備工事						
空調室外機 2-9 (取外し・再取付)	床置き、防振無 冷：7.1KW 暖：8.0KW	1.0	台			
空調室内機 2-9 (取外し・再取付)	天吊 冷：7.1KW 暖：8.0KW	1.0	台			
空調室外機 2-10 (取外し・再取付)	床置き、防振無、転倒防止ワイヤ共 冷：7.1KW 暖：8.0KW	1.0	台			
空調室内機 2-10 (取外し・再取付)	天吊 冷：7.1KW 暖：8.0KW	1.0	台			
断熱材被覆銅管	液管 9.5mm	14.0	m			
断熱材被覆銅管	加圧管 15.9mm	14.0	m			
排水・硬化ホリ塩化ビニル管 (VP) (取外し・再取付)	20A 屋内一般	14.0	m			
スリムダクト (取外し・再取付)	SD100	14.0	m			
ポンプダウン・機器調整		2.0	台			
(小計)						
2 撤去工事						
<配管類 撤去>						
冷媒用銅管 撤去	9.5mm	14.0	m			
冷媒用銅管 撤去	15.9mm	14.0	m			
(小計)						
(合計)						

[南校舎棟 【2-5】スタジオ]

七ヶ浜町

項 目 別 内 訳 書

項 目		名 称	金 額 (円)	摘 要
		南校舎棟 【2-5】スタジオ		
	B	建築工事費		
		1 直接仮設		
		2 建具改修		
		3 内装改修		
		4 塗装改修		
		5 発生材		
		(合計)		
	C	電気設備工事費		
	D	機械設備工事費		
	E	発生材処分費		
		1 建築工事		
		(合計)		
		(合計 B+C+D)		
		(合計 B+C+D+E)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設		1.0	式			
2 建具改修		1.0	式			
3 内装改修	撤去	1.0	式			
	改修	1.0	式			
4 塗装改修		1.0	式			
5 発生材		1.0	式			
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設					
	墨出し (内部改修)	個別改修	28.4	m		
	養生 (内部改修)	個別改修	28.4	m		
	整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	28.4	m		
	内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	28.4	m		
	仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	28.4	m		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2	建具改修					
	(改修)					
	[WD-5] 動作調整	(額入片開き戸) W 800×H2000	1.0	か所		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 内装改修						
(撤去)						
天井仕上材撤去	集積共 吸音GB-P厚9(GW厚50)	13.0	m			
天井仕上材撤去	集積共 GB-R厚9(GW厚50共)	15.4	m			
天井仕上材撤去	集積共 天井廻縁(塩ビ)	21.3	m			
(小計)						
(改修)						
天井 吸音用穴あきせつこうボード張	(GB-P)厚9.5 準不燃 不燃紙裏打(突付け)	13.0	m			
天井 せつこうボード張り	(GB-R)厚9.5 準不燃 突付け	15.4	m			
天井廻縁	塩ビ製	21.3	m			
天井 グラスウール敷込み	厚50(24kg/m3)	28.4	m			
格子天井 取外し再取付	W5500×D7850 吊りボルト(24本)含む	1.0	か所			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
4 塗装改修						
(改修)						
天井 E P 塗り改修仕様	ホ`-ト`面 工程B種 下地調整RB種(新規面)	28.4	㎡			
(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要		数 量	単位	単 価	金 額	備 考
						(円)	(円)	
5 発生材								
	積込み (混合廃棄物)	人力		1.7	m3			
	撤去材運搬 (混合廃棄物)	人力積込 タンク 2t DID区間有り 27.6km		1.7	m3			
	(小計)							

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
E-1	発生材処分費					
	発生材処分 (混合廃棄物)	1.7	m3			
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
C【電気設備工事】						
2-5スタジオ						
1 取外し再取付	直付け40W-2	6.0	個			
取外し再取付	ｽﾍﾟｯﾄﾗｲﾄ	2.0	個			
取外し再取付	天井埋込ｽﾍﾟｰｶｰ	1.0	個			
取外し再取付	差動式ｽﾍﾟｯﾄ型感知器	1.0	個			
取外し再取付	防犯用空間セﾝｻｰ	1.0	個			
(小計)						

項 目 別 内 訳 書

項 目	名 称	金 額 (円)	摘 要
	南校舎棟 【2-5】スタジオ		
D	機械設備築工事費		
	1 換気設備工事		
	(合計)		
E	発生材処分費		
	3 機械設備工事		
	(合計)		

[南校舎棟 【2-6】図書室]

七ヶ浜町

項 目 別 内 訳 書

項 目				名 称	金 額 (円)	摘 要
				南校舎棟 【2-6】図書室		
		B		建築工事費		
			1	直接仮設		
			2	建具改修		
			3	内装改修		
			4	塗装改修		
			5	発生材		
				(合計)		
		C		電気設備工事費		
		D		機械設備工事費		
		E		発生材処分費		
			1	建築工事		
				(合計)		
				(合計 B+C+D)		
				(合計 B+C+D+E)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2	建具改修					
	(撤去)					
	ガラスブロック目地材撤去	集積共	1.0	か所		
	(小計)					
	(改修)					
	ガラスブロック目地材充填		1.0	か所		
	(小計)					
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 内装改修						
(撤去)						
壁仕上材撤去	集積共 GB-R厚12.5(GL工法)	2.2	m			
下り壁仕上材撤去	集積共 GB-R厚12.5(LGS面)	0.1	m			
下り壁仕上材撤去	集積共 下り壁見切縁(塩ビ)	0.5	m			
天井仕上材撤去	集積共 化粧せっこうボード厚9	8.0	m			
天井仕上材撤去	集積共 天井廻縁(塩ビ)	14.1	m			
(小計)						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	13.7	m			
天井 軽量鉄骨天井下地	19形 @225 下地張りなし ふところ1.5m以上2.5m未	8.0	m			
壁 せっこうボード張り	(GB-R)厚12.5 不燃 継目処理 RC直張り	2.2	m			
下り壁 せっこうボード張り	(GB-R)厚12.5 不燃 継目処理 (LGS面)	0.1	m			
天井 化粧せっこうボード張り	(GB-D)厚9 準不燃 突付け トラバ-チ	8.0	m			
天井廻縁	塩ビ製	14.1	m			
下り壁見切縁	塩ビ製	0.5	m			
天井隙間シーリング	変成シリコン系(MS-2) 20×10	13.9	m			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
4 塗装改修						
(改修)						
壁 E P - G 塗り改修仕様	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	2.8	m			
壁 E P - G 塗り改修仕様	ﾌﾙｰﾄﾞ面(継目) 工程B種 下地調整RB種(新規面)	2.2	m			
下り壁 E P - G 塗り改修仕様	ﾌﾙｰﾄﾞ面(継目) 工程B種 下地調整RB種(新規面)	0.1	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
5 発生材						
積込み (混合廃棄物)	人力	0.1	m3			
撤去材運搬 (混合廃棄物)	人力積込 タンク 2t DID区間有り 27.6km	0.1	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
E-1	発生材処分費					
	発生材処分 (混合廃棄物)	0.1	m3			
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
C 電気設備工事						
	南校舎棟 【2-6】図書室					
1 電気工事		1	式			
	小計					
	合計					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
C	電気設備工事					
	2-6図書室					
1	取外し再取付	直付け40W-2	16.0	個		
	取外し再取付	ﾀﾞｯｸﾗｲﾄ	4.0	個		
	取外し再取付	天井埋込込込-ｶ-	2.0	個		
	取外し再取付	差動式入林型感知器	4.0	個		
	(小計)					

項 目 別 内 訳 書

					名 称	金 額 (円)	摘 要
					南校舎棟 【2-6】図書室		
				D	機械設備築工事費		
				1	空調設備工事		
					(合計)		
				E	発生材処分費		
				3	機械設備工事		
					(合計)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
D 機械設備工事費	[2-6]図書室					
1 空調設備工事						
輻射暖房機 OH-2	7I-7 (取外し・再取付)	2.0	台			
(小計)						
(合計)						

[南校舎棟 【2-7】理科室Ⅱ]

七ヶ浜町

項目別内訳書

項目		名称	金額 (円)	摘要
		南校舎棟 【2-7】理科室Ⅱ		
B		建築工事費		
	1	直接仮設		
	2	内装改修		
	3	塗装改修		
	4	発生材		
		(合計)		
D		機械設備工事費		
E		発生材処分費		
	1	建築工事		
		(合計)		
		(合計 B+D)		
		(合計 B+D+E)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設	1.0	式			
2	内装改修	1.0	式			
3	塗装改修	1.0	式			
4	発生材	1.0	式			
	(計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設					
	養生 (内部改修)	個別改修	19.0	m		
	整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	19.0	m		
	内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	19.0	m		
	仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	19.0	m		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 塗装改修						
(改修)						
壁 E P - G 塗り改修仕様	コンクリート面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	3.2	m			
壁 E P - G 塗り改修仕様	珪外面 工程B種 下地調整RB種(新規面)	0.3	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
E-1	発生材処分費					
	発生材処分 (無筋コンクリート)	0.1	m3			
	(小計)					

項 目 別 内 訳 書

項 目	名 称	金 額 (円)	摘 要
	南校舎棟 【2-7】理科室Ⅱ		
D	機械設備築工事費		
	1 空調設備工事		
	2 換気設備工事		
	3 撤去工事		
	(合計)		
E	発生材処分費		
	3 機械設備工事		
	(合計)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
D 機械設備工事費	[2-7]理科室Ⅱ					
1 空調設備工事						
空調室外機 2-7 (取外し・再取付)	床置き、防振無 冷：5.6KW 暖：6.3KW	1.0	台			
空調室外機 2-8 (取外し・再取付)	床置き、防振無 冷：5.6KW 暖：6.3KW	1.0	台			
断熱材被覆銅管	液管 6.4mm	7.0	m			
断熱材被覆銅管	ガス管 12.7mm	7.0	m			
排水・硬化ポリ塩化ビニル管 (VP) (取外し・再取付)	20A 屋内一般	7.0	m			
スリムダクト (取外し・再取付)	SD100	5.0	m			
配管接続費	冷媒管6.4*12.7	2.0	ヶ所			
配管接続費	ドレン管 VP20	2.0	ヶ所			
ポンプダウン・機器調整		2.0	台			
(小計)						
2 換気設備工事						
制気口 VS (取外し・再取付)	650*300	2.0	台			
(小計)						
3 撤去工事						
<配管類 撤去>						
冷媒用銅管 撤去	6.4mm	7.0	m			
冷媒用銅管 撤去	12.7mm	7.0	m			
(小計)						
(合計)						

[南校舎棟 【2-8】理科準備室]

七ヶ浜町

項 目 別 内 訳 書

項 目	名 称	金 額 (円)	摘 要
	南校舎棟 【2-8】理科準備室		
B	建築工事費		
	1 直接仮設		
	2 内装改修		
	3 塗装改修		
	4 発生材		
	(合計)		
C	電気設備工事費		
D	機械設備工事費		
E	発生材処分費		
	1 建築工事		
	(合計)		
	(合計 B+C+D)		
	(合計 B+C+D+E)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設	1.0	式			
2	内装改修	1.0	式			
	撤去					
2	改修	1.0	式			
3	塗装改修	1.0	式			
4	発生材	1.0	式			
	(計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(撤去)						
天井下地撤去	集積共 軽鉄下地	30.4	m			
天井仕上材撤去	集積共 化粧せつこうボード厚9	30.4	m			
天井仕上材撤去	集積共 天井廻縁(塩ビ)	24.1	m			
(小計)						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	11.0	m			
浮き・欠損部補修	エポキシ樹脂モルタル充填 浮き・欠損部撤去含む	0.1	m			
軽量鉄骨天井下地	19形 @225 下地張りなし ふところ1.5m以上2.5m未	30.4	m			
天井 化粧せつこうボード張り	(GB-D)厚9 準不燃 突付けトランプ	30.4	m			
天井廻縁	塩ビ製	24.1	m			
既存インサート引抜き試験	荷重:400N	3.0	か所			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 塗装改修						
(改修)						
壁 E P - G 塗り改修仕様	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	2.2	㎡			
壁 E P - G 塗り改修仕様	EI外面 工程B種 下地調整RB種(新規面)	0.1	㎡			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
4 発生材						
積込み (無筋コンクリート)	人力	0.1	m3			
積込み (混合廃棄物)	人力	0.5	m3			
撤去材運搬 (無筋コンクリート)	人力積込 タンク2t DID区間有り 3.2km	0.1	m3			
撤去材運搬 (混合廃棄物)	人力積込 タンク2t DID区間有り 27.6km	0.5	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
E-1	発生材処分費					
	発生材処分 (無筋コンクリート)	0.1	m3			
	発生材処分 (混合廃棄物)	0.5	m3			
	(小計)					

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
C	電気設備工事						
南校舎棟 【2-8】理科準備室							
1	電気工事		1	式			
	小計						
	合計						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
C	電気設備工事					
	2-8理科準備室					
1	取外し再取付	直付け40W-2	2.0	個		
	取外し再取付	天井埋込ｽｰｶ-	1.0	個		
	取外し再取付	差動式ｽｰｯﾄ型感知器	1.0	個		
	(小計)					

項 目 別 内 訳 書

項 目		名 称		金 額 (円)	摘 要
			南校舎棟 【2-9】理科準備室		
	D		機械設備築工事費		
		1	換気設備工事		
		2	排水設備工事		
		3	撤去工事		
			(合計)		
	E		発生材処分費		
		3	機械設備工事		
			(合計)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
D 機械設備工事費	[2-8]理科準備室					
1 換気設備工事						
換気扇 (取外し・再取付)	天井埋込型	1.0	台			
(小計)						
2 排水設備工事						
通気管 支持材 (新設)	VP 65A 屋内一般	1.0	式			
通気管 支持材 (新設)	VP 100A 屋内一般	1.0	式			
ハントキャップ (貫通部補修)	100φ	1.0	個			
(小計)						
3 撤去工事						
<配管類 撤去>						
通気管 支持材 (撤去)	VP 65A 屋内一般	1.0	式			
通気管 支持材 (撤去)	VP 100A 屋内一般	1.0	式			
(小計)						
(合計)						

[南校舎棟 【2-9】暗室]

七ヶ浜町

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	单 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設		1.0	式			
2 内装改修		1.0	式			
3 塗装改修		1.0	式			
(計)					0	

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設						
養生 (内部改修)	個別改修	2.1	m			
整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	2.1	m			
内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	2.1	m			
仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	2.1	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	7.8	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3	塗装改修					
	(改修)					
	壁 E P - G 塗り改修仕様	1.6	m			
	コンクリート面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)					
	(小計)					

[南校舎棟 【2-10】理科室 I]

七ヶ浜町

項 目 別 内 訳 書

項 目		名 称	金 額 (円)	摘 要
		南校舎棟 【2-10】理科室 I		
	B	建築工事費		
		1 直接仮設		
		2 建具改修		
		3 内装改修		
		4 塗装改修		
		5 発生材		
		(合計)		
	C	電気設備工事費		
	D	機械設備工事費		
	E	発生材処分費		
		1 建築工事		
		(合計)		
		(合計 B+C+D)		
		(合計 B+C+D+E)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	单 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設		1.0	式			
2 建具改修	撤去	1.0	式			
	改修	1.0	式			
3 内装改修	撤去	1.0	式			
	改修	1.0	式			
4 塗装改修		1.0	式			
5 発生材		1.0	式			
(計)					0	

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
B	建築工事費						
1	直接仮設						
	墨出し (内部改修)	複合改修	9.5	m			
	養生 (内部改修)	複合改修	9.5	m			
	整理清掃後片付け (内部改修)	複合改修	9.5	m			
	内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	9.5	m			
	仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	9.5	m			
	(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 建具改修						
(撤去)						
ガラス撤去	集積共	1.1	㎡			
(小計)						
(改修)						
型板ガラス	厚4 特寸2.18㎡以下 かざり、清掃共	1.1	㎡			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 内装改修						
(撤去)						
壁仕上材撤去	集積共 GB-R厚12.5(GL工法)	0.3	m			
天井仕上材撤去	集積共 化粧せつこうボード厚9	8.7	m			
天井仕上材撤去	集積共 天井廻縁(塩ビ)	7.3	m			
(小計)						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	25.6	m			
浮き・欠損部補修	エポキシ樹脂モルタル充填 浮き・欠損部撤去含む	0.1	m			
壁 せつこうボード張り	(GB-R)厚12.5 不燃 継目処理 RC直張り	0.3	m			
天井 化粧せつこうボード張り	(GB-D)厚9 準不燃 突付け トリバーチ	8.7	m			
天井廻縁	塩ビ製	7.3	m			
化粧せつこうボード 取外し再取付		0.9	m			
取外し再取付	上下式黒板 W3600×H1800	1.0	か所			
取外し再取付	掲示板 W2580×H 900	1.0	か所			
取外し再取付	掲示板 W1500×H1200	1.0	か所			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
4 塗装改修						
(改修)						
壁 E P - G 塗り改修仕様	コンクリート面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	5.1	m	2,260		
壁 E P - G 塗り改修仕様	EI/外面 工程B種 下地調整RB種(新規面)	0.1	m	2,400		
壁 E P - G 塗り改修仕様	木造面(継目) 工程B種 下地調整RB種(新規面)	0.3	m	1,860		
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
5 発生材						
積込み (ガラスくず)	人力	0.1	m3			
積込み (混合廃棄物)	人力	0.1	m3			
撤去材運搬 (ガラスくず)	人力積込 タンク2t DID区間有り 14.0km	0.1	m3			
撤去材運搬 (混合廃棄物)	人力積込 タンク2t DID区間有り 27.6km	0.1	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
E-1	発生材処分費						
	発生材処分 (ガラスくず)		0.1	m3			
	発生材処分 (混合廃棄物)		0.1	m3			
	(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
C 電気設備工事						
	南校舎棟【2-10】理科室 I					
1 電気工事		1	式			
	小計					
	合計					

項目別内訳書

項	目	名	称	金 額 (円)	摘 要
			南校舎棟 【2-10】理科室 I		
	D		機械設備築工事費		
		1	空調設備工事		
		2	換気設備工事		
		3	撤去工事		
			(合計)		
	E		発生材処分費		
		3	機械設備工事		
			(合計)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
D 機械設備工事費	[2-10]理科室 I					
1 空調設備工事						
空調室外機 2-5 (取外し・再取付)	床置き、防振無 冷：7.1KW 暖：8.0KW	1.0	台			
空調室外機 2-6 (取外し・再取付)	床置き、防振無 冷：7.1KW 暖：8.0KW	1.0	台			
断熱材被覆銅管	液管 9.5mm	7.0	m			
断熱材被覆銅管	ガス管 15.9mm	7.0	m			
排水・硬化ポリ塩化ビニル管 (VP) (取外し・再取付)	20A 屋内一般	7.0	m			
スリムダクト (取外し・再取付)	SD100	5.0	m			
配管接続費	冷媒管9.5*15.9	2.0	ヶ所			
配管接続費	ドリ管 VP20	2.0	ヶ所			
ポンプダウン・機器調整		2.0	台			
(小計)						
2 換気設備工事						
制気口 VS (取外し・再取付)	650*300	2.0	台			
(小計)						
3 撤去工事						
<配管類 撤去>						
冷媒用銅管 撤去	9.5mm	7.0	m			
冷媒用銅管 撤去	15.9mm	7.0	m			
(小計)						
(合計)						

[南校舎棟 【2-11】南2階倉庫]

七ヶ浜町

項目別内訳書

項 目	名 称	金 額 (円)	摘 要
	南校舎棟【2-11】南2階倉庫		
B	建築工事費		
	1 直接仮設		
	2 内装改修		
	3 塗装改修		
	(合計)		
	(合計)		
	(合計 B)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設					
	養生 (内部改修)	個別改修	3.5	m		
	整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	3.5	m		
	内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	3.5	m		
	仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	3.5	m		
	(小計)					

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
2	内装改修						
	(改修)						
	ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	2.3	m			
	(小計)						

明 細 書

	名 称	摘 要	数 量	単位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
	3	塗装改修 (改修)					
	壁 E P - G 塗り改修仕様	コンクリート面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	0.5	m			
	(小計)						

[南校舎棟 【2-15】北2階倉庫]

七ヶ浜町

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設	1.0	式			
2	内装改修	撤去	1.0	式		
		改修	1.0	式		
3	塗装改修	1.0	式			
4	発生材	1.0	式			
	(計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設					
	墨出し (内部改修)	複合改修	23.7	m		
	養生 (内部改修)	複合改修	23.7	m		
	整理清掃後片付け (内部改修)	複合改修	23.7	m		
	内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	23.7	m		
	仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	23.7	m		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(撤去)						
天井下地撤去	集積共 軽鉄下地	10.0	m			
天井上材撤去	集積共 化粧せつこうボード厚9	10.0	m			
天井上材撤去	集積共 天井廻縁(塩ビ)	9.0	m			
EXP.J.カバー撤去 (床コーナー)	集積共 W=102+40	8.5	m			
EXP.J.カバー撤去 (壁コーナー)	集積共 W=83+50	5.4	m			
EXP.J.カバー撤去 (天井-天井)	集積共 W=150	8.5	m			
(小計)						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	28.1	m			
天井 軽量鉄骨天井下地	19形 @225 下地張りなし ふところ1.5m未満	10.0	m			
天井 化粧せつこうボード張り	(GB-D)厚9 準不燃 突付けトランプ	10.0	m			
天井廻縁	塩ビ製	9.0	m			
EXP.J.カバー (床コーナー)	アルミ製 クリアランス50mm W=102+40(1時間耐火)	8.5	m			
EXP.J.カバー (壁コーナー)	アルミ製 クリアランス50mm W=83+50(1時間耐火)	5.4	m			
EXP.J.カバー (天井-天井)	アルミ製 クリアランス50mm W=150(1時間耐火)	8.5	m			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 塗装改修						
(改修)						
壁 E P - G 塗り改修仕様	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	5.6	㎡			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
4 発生材						
積込み (混合廃棄物)	人力	0.2	m3			
撤去材運搬 (混合廃棄物)	人力積込 タンク 2t DID区間有り 27.6km	0.2	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
E-1	発生材処分費						
	発生材処分 (混合廃棄物)		0.2	m3			
	(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
C	電気設備工事					
	2-15北2階倉庫					
1	取外し再取付	直付け40W-2	3.0	個		
	取外し再取付	天井埋込込込-加	1.0	個		
	取外し再取付	差動式漏電型感知器	1.0	個		
	(小計)					

[南校舎棟 【2-16】多目的室]

七ヶ浜町

項目別内訳書

項目			名称	金額 (円)	摘要
			南校舎棟【2-16】多目的室		
	B		建築工事費		
		1	直接仮設		
		2	内装改修		
		3	塗装改修		
		4	発生材		
			(合計)		
	E		発生材処分費		
		1	建築工事		
			(合計)		
			(合計 B)		
			(合計 B+E)		

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設	1.0	式			
2	内装改修	1.0	式			
	撤去	1.0	式			
3	塗装改修	1.0	式			
	改修	1.0	式			
4	発生材	1.0	式			
	(計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設						
墨出し (内部改修)	複合改修	2.3	m			
養生 (内部改修)	複合改修	2.3	m			
整理清掃後片付け (内部改修)	複合改修	2.3	m			
内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	2.3	m			
仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	2.3	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(撤去)						
壁仕上材撤去	集積共 GB-R厚12.5(GL工法)	0.6	m			
壁仕上材撤去	集積共 GB-R厚12.5(LGS面)	1.1	m			
天井仕上材撤去	集積共 岩綿吸音板厚12	0.8	m			
天井仕上材撤去	集積共 天井廻縁(塩ビ)	10.0	m			
(小計)						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	6.8	m			
壁 せつこうボード張り	(GB-R)厚12.5 不燃 継目処理 RC直張り	0.6	m			
壁 せつこうボード張り	(GB-R)厚12.5 不燃 継目処理(LGS面)	1.1	m			
天井 岩綿吸音板張り	(DR)厚12 フラット(内部用) 不燃	1.0	m			
天井 岩綿吸音板張り補修	タッカー増し締め	1.3	m			
天井廻縁	塩ビ製	10.0	m			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 塗装改修						
(改修)						
壁 E P - G 塗り改修仕様	コンクリート面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	1.4	m			
壁 E P - G 塗り改修仕様	木`-ト`面(継目) 工程B種 下地調整RB種(新規面)	1.7	m			
壁 E P - G 塗り改修仕様	木`-ト`面(継目) 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	0.1	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
4 発生材						
積込み (混合廃棄物)	人力	0.1	m3			
撤去材運搬 (混合廃棄物)	人力積込 タンク 2t DID区間有り 27.6km	0.1	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
E-1	発生材処分費						
	発生材処分 (混合廃棄物)		0.1	m3			
	(小計)						

[南校舎棟 【2-20】2階廊下 (1)]

項 目 別 内 訳 書

項 目			名 称		金 額 (円)		摘 要	
				南校舎棟 【2-20】2階廊下 (1)				
		B		建築工事費				
			1	直接仮設				
			2	内装改修				
			3	塗装改修				
			4	発生材				
				(合計)				
		E		発生材処分費				
			1	建築工事				
				(合計)				
				(合計 B)				
				(合計 B+E)				

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設						
墨出し (内部改修)	複合改修	3.5	㎡			
養生 (内部改修)	個別改修	4.4	㎡			
養生 (内部改修)	複合改修	3.5	㎡			
整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	4.4	㎡			
整理清掃後片付け (内部改修)	複合改修	3.5	㎡			
内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	7.9	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	7.9	㎡			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(撤去)						
壁仕上材撤去	集積共 GB-R厚12.5(GL工法)	0.4	m			
天井仕上材撤去	集積共 化粧せつこうボード厚9	0.5	m			
天井仕上材撤去	集積共 天井廻縁(塩ビ)	1.8	m			
(小計)						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	14.3	m			
浮き・欠損部補修	エポキシ樹脂モルタル充填 浮き・欠損部撤去含む	0.3	m			
壁 せつこうボード張り	(GB-R)厚12.5 不燃 継目処理(LGS面)	0.4	m			
天井 化粧せつこうボード張り	(GB-D)厚9 準不燃 突付け トラバッチ	0.5	m			
天井廻縁	塩ビ製	1.8	m			
木製幅木 取外し再取付	H=75	0.3	m			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3	塗装改修					
	(改修)					
	壁 E P - G 塗り改修仕様	2.9	m			
	壁 E P - G 塗り改修仕様	0.3	m			
	壁 E P - G 塗り改修仕様	0.4	m			
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
4 発生材						
積込み (無筋コンクリート)	人力	0.1	m3			
積込み (混合廃棄物)	人力	0.1	m3			
撤去材運搬 (無筋コンクリート)	人力積込 ｸﾞｯﾌﾟ2t DID区間有り 3.2km	0.1	m3			
撤去材運搬 (混合廃棄物)	人力積込 ｸﾞｯﾌﾟ2t DID区間有り 27.6km	0.1	m3			
(小計)						

[南校舎棟 【2-21】2階廊下 (2)]

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設	1.0	式			
2	内装改修	1.0	式			
	撤去	1.0	式			
3	塗装改修	1.0	式			
	改修	1.0	式			
4	発生材	1.0	式			
	(計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(撤去)						
壁仕上材撤去	集積共 GB-R厚12.5(GL工法)	1.5	m			
天井仕上材撤去	集積共 岩綿吸音板厚12	2.0	m			
天井仕上材撤去	集積共 化粧せつこうボード厚9	2.2	m			
天井仕上材撤去	集積共 天井廻縁(塩ビ)	12.0	m			
下り天井仕上材撤去	集積共 化粧せつこうボード厚9	0.2	m			
下り天井仕上材撤去	集積共 下り天井見切縁(塩ビ)	0.6	m			
天井仕上材撤去	集積共 天井点検口	1.0	か所			
EXP.J.カバー撤去 (床-床)	集積共 W=188	2.7	m			
EXP.J.カバー撤去 (壁-壁)	集積共 W=150	2.8	m			
EXP.J.カバー撤去 (壁コーナー)	集積共 W=83+50	2.8	m			
EXP.J.カバー撤去 (天井-天井)	集積共 W=150	2.7	m			
(小計)						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	20.3	m			
浮き・欠損部補修	エポキシ樹脂モルタル充填 浮き・欠損部撤去含む	0.1	m			
壁 せつこうボード張り	(GB-R)厚12.5 不燃 継目処理 RC直張り	1.5	m			
天井 岩綿吸音板張り	(DR)厚12 フラット(内部用) 不燃	2.0	m			
天井 化粧せつこうボード張り	(GB-D)厚9 準不燃 突付け トラバ-チ	2.2	m			
下り天井 化粧せつこうボード張り	(GB-D)厚9 準不燃 突付け トラバ-チ	0.2	m			
天井廻縁	塩ビ製	12.0	m			
下り天井見切縁	塩ビ製	0.6	m			
天井点検口	450角 アルミ製 一般タイプ 内外枠共額縁	1.0	か所			
EXP.J.カバー (床-床)	アルミ製 クリアランス50mm W=188(1時間耐火)	2.7	m			
EXP.J.カバー (壁-壁)	アルミ製 クリアランス50mm W=150(1時間耐火)	2.8	m			
EXP.J.カバー (壁コーナー)	アルミ製 クリアランス50mm W=83+50(1時間耐火)	2.8	m			
EXP.J.カバー (天井-天井)	アルミ製 クリアランス50mm W=150(1時間耐火)	2.7	m			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 塗装改修						
(改修)						
壁 E P - G 塗り改修仕様	コンクリート面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	4.1	m			
壁 E P - G 塗り改修仕様	外外面 工程B種 下地調整RB種(新規面)	0.1	m			
壁 E P - G 塗り改修仕様	木造面(継目) 工程B種 下地調整RB種(新規面)	1.5	m			
(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
E-1	発生材処分費						
	発生材処分 (無筋コンクリート)		0.1	m3			
	発生材処分 (混合廃棄物)		0.1	m3			
	(小計)						

[北校舎棟 外壁改修]

七ヶ浜町

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設					
2	外壁改修	撤去	1.0	式		
		改修	1.0	式		
3	塗装改修		1.0	式		
4	発生材		1.0	式		
	(計)					

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
B	建築工事費						
1	直接仮設						
	墨出し (外壁改修)		2.4	m			
	養生 (外壁改修)		39.7	m			
	整理清掃後片付け (外壁改修)		39.7	m			
	(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 外壁改修						
(撤去)						
笠木モルタル撤去	集積共 カッター入れ共	19.7	m			
(小計)						
(改修)						
欠損部補修	エポキシ樹脂モルタル充填 W150×H130×厚50	1.0	か所			
壁 複層仕上塗材E	ゆず肌状 ロ-ラー塗 下地調整塗材(C-1)共	0.1	m			
笠木モルタル塗り	W120×厚50	19.7	m			
SUSアンカーピン	(笠木モルタル止め用) 3φ×L30	211.0	本			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
3	塗装改修					
	(改修)					
	E P-G 塗リ改修仕様 (細幅物)	19.7	m			
	外(笠木)工程B種 下地調整RB種(新規面)					
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
4 発生材						
積込み (無筋コンクリート)	人力	0.1	m3			
積込み (ガラス・陶磁器くず)	人力	0.1	m3			
撤去材運搬 (無筋コンクリート)	人力積込 ダンプ2t DID区間有り 3.2km	0.1	m3			
撤去材運搬 (ガラス・陶磁器くず)	人力積込 ダンプ2t DID区間有り 14.0km	0.1	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
E-1	発生材処分費						
	発生材処分 (無筋コンクリート)		0.1	m3		0	
	発生材処分 (ガラス・陶磁器くず)		0.1	m3		0	
	(小計)					0	

[北校舎棟 【2-18】視聴覚準備室]

七ヶ浜町

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設						
墨出し (内部改修)	複合改修	5.1	㎡			
養生 (内部改修)	複合改修	5.1	㎡			
整理清掃後片付け (内部改修)	複合改修	5.1	㎡			
内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	5.1	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	5.1	㎡			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2	建具改修					
	(改修)					
	木製建具 取外し再取付	(片開き戸)動作調整費共 W 800×H1990	1.0	か所		
	(小計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
3 内装改修						
(撤去)						
床仕上材撤去	集積共 ビニル床シート	0.6	m			
床仕上材撤去	集積共 珪外塗	0.6	m			
幅木仕上材撤去	集積共 木製幅木	5.6	m			
梁型仕上材撤去	集積共 合板厚6(GW厚50共)	0.1	m			
嵩上げコンクリート撤去	集積共 厚120	0.5	m			
カッター入れ	珪外面 厚20~30mm	3.8	m			
カッター入れ	コンクリート面 厚20~30mm	3.4	m			
EXP.J.カバー撤去 (壁コーナー)	集積共 W=83+50	3.5	m			
EXP.J.カバー撤去 (天井-天井)	集積共 W=150	5.7	m			
(小計)						
(改修)						
床 ビニル床シート張り	厚2.0 無地 一般床 熱溶接工法	0.6	m			
床 モルタル塗り	厚40 ビニル床シート下地	0.6	m			
無筋コンクリート(材工共)	(嵩上げ部)厚120 FC=21N/mm ² スランプ 15cm	0.5	m			
木製幅木	米松 H=75	5.6	m			
梁型 合板張り	厚5.5(ラワン・2類)	0.1	m			
梁型 グラスウール敷込み	厚50(24kg/m ³)	0.1	m			
EXP.J.カバー (壁コーナー)	アルミ製 クリアランス50mm W=83+50(1時間耐火)	3.5	m			
EXP.J.カバー (天井-天井)	アルミ製 クリアランス50mm W=150(1時間耐火)	5.7	m			
取外し再取付	カーテンボックス W190×H150×L2180	1.0	か所			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
4 塗装改修						
(改修)						
梁型 S O P 塗り改修仕様	合板面 工程B種 下地調整RB種(新規面)	0.1	m			
S O P 塗り改修仕様 (細幅物)	木部(幅木) 工程B種 下地調整RA種(新規面)	5.6	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
5 発生材						
積込み (無筋コンクリート)	人力	0.1	m3			
積込み (ガラス・陶磁器くず)	人力	0.1	m3			
積込み (木くず)	人力	0.1	m3			
積込み (混合廃棄物)	人力	0.1	m3			
撤去材運搬 (無筋コンクリート)	人力積込 タンク 2t DID区間有り 3.2km	0.1	m3			
撤去材運搬 (ガラス・陶磁器くず)	人力積込 タンク 2t DID区間有り 14.0km	0.1	m3			
撤去材運搬 (木くず)	人力積込 タンク 2t DID区間有り 18.3km	0.1	m3			
撤去材運搬 (混合廃棄物)	人力積込 タンク 2t DID区間有り 27.6km	0.1	m3			
(小計)						

[北校舎棟 【2-19】視聴覚室]

七ヶ浜町

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B	建築工事費					
1	直接仮設	1.0	式			
2	内装改修	撤去	1.0	式		
		改修	1.0	式		
3	塗装改修	1.0	式			
4	発生材	1.0	式			
	(計)					

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設						
墨出し (内部改修)	複合改修	0.5	m			
養生 (内部改修)	複合改修	0.5	m			
整理清掃後片付け (内部改修)	複合改修	0.5	m			
内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	0.5	m			
仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	0.5	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(撤去)						
床仕上材撤去	集積共 ビニル床シート	0.5	m			
床仕上材撤去	集積共 珪外塗	0.5	m			
カッター入れ	珪外面 厚20～30mm	2.9	m			
(小計)						
(改修)						
ひび割れ部補修	エポキシ樹脂注入	2.2	m			
浮き・欠損部補修	エポキシ樹脂モルタル充填 浮き・欠損部撤去含む	0.8	m			
床 ビニル床シート張り	厚2.0 無地 一般床 熱溶接工法	0.5	m			
床 モルタル塗り	厚40 ビニル床シート下地	0.5	m			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
3	塗装改修						
	(改修)						
	壁 E P - G 塗り改修仕様	コンクリート面 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	0.4	㎡			
	壁 E P - G 塗り改修仕様	EI外面 工程B種 下地調整RB種(新規面)	0.8	㎡			
	(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
4 発生材						
積込み (無筋コンクリート)	人力	0.1	m3			
積込み (ガラス・陶磁器くず)	人力	0.1	m3			
積込み (混合廃棄物)	人力	0.1	m3			
撤去材運搬 (無筋コンクリート)	人力積込 タンク2t DID区間有り 3.2km	0.1	m3			
撤去材運搬 (ガラス・陶磁器くず)	人力積込 タンク2t DID区間有り 14.0km	0.1	m3			
撤去材運搬 (混合廃棄物)	人力積込 タンク2t DID区間有り 27.6km	0.1	m3			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
E-1	発生材処分費					
	発生材処分 (無筋コンクリート)	0.1	m3			
	発生材処分 (ガラス・陶磁器くず)	0.1	m3			
	発生材処分 (混合廃棄物)	0.1	m3			
	(小計)					

[北校舎棟 2階廊下]

七ヶ浜町

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
B 建築工事費						
1 直接仮設						
墨出し (内部改修)	複合改修	2.7	m			
養生 (内部改修)	複合改修	2.7	m			
整理清掃後片付け (内部改修)	複合改修	2.7	m			
内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	2.7	m			
仮設材運搬 (内部仕上足場)	脚立足場 平家建	2.7	m			
(小計)						

明 細 書

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				(円)	(円)	
2 内装改修						
(撤去)						
EXP.J.カバー撤去 (床-床)	集積共 W=188	2.7	m			
EXP.J.カバー撤去 (壁コーナー)	集積共 W=83+50	5.4	m			
EXP.J.カバー撤去 (天井-天井)	集積共 W=150	2.7	m			
(小計)						
(改修)						
EXP.J.カバー (床-床)	アルミ製 クリアランス50mm W=188(1時間耐火)	2.7	m			
EXP.J.カバー (壁コーナー)	アルミ製 クリアランス50mm W=83+50(1時間耐火)	5.4	m			
EXP.J.カバー (天井-天井)	アルミ製 クリアランス50mm W=150(1時間耐火)	2.7	m			
(小計)						
(計)						

明 細 書

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
					(円)	(円)	
E-1	発生材処分費						
	発生材処分 (混合廃棄物)		0.1	m3			
	(小計)						

令和3年2月13日福島県沖地震による 向洋中学校校舎等災害復旧工事

図面リスト

意匠図			意匠図			電気設備図			機械設備図		
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-00	表紙・図面リスト	-	A-36	教材室・相談室復旧図【1-13.1-14】	1:50	E-01	電気設備改修工事特記仕様書	-	M-01	機械設備工事 改修工事特記仕様書	-
A-01	改修工事特記仕様書(1)	-	A-37	職員用女子・男子トイレ復旧図【1-15.1-16】	1:50	E-02	電気設備 1階改修図	1:100	M-02	機械設備工事 南校舎棟 1階平面図	1:200
A-02	改修工事特記仕様書(2)	-	A-38	女子更衣室・男子更衣室復旧図【1-17.1-18】	1:50	E-03	電気設備 2階改修図	1:100	M-03	機械設備工事 南校舎棟 2階平面図	1:200
A-03	改修工事特記仕様書(3)	-	A-39	印刷室・湯沸室復旧図【1-19.1-20】	1:50				M-04	機械設備工事 参考図	1:10,50,100
A-04	改修工事特記仕様書(4)	-	A-40	職員玄関復旧図【1-21】	1:50						
A-05	案内・配置図	1:500	A-41	昇降口・ホール復旧図(1)【1-22】	1:50						
A-06	外部・内部仕上表(1)	-	A-42	昇降口・ホール復旧図(2)【1-22】	1:50						
A-07	内部仕上表(2)	-	A-43	1階廊下復旧図(1)【1-23】	1:30,50,100						
A-08	内部仕上表(3)	-	A-44	1階廊下復旧図(2)【1-23】	1:50						
A-09	1階平面図	1:200	A-45	ブロンズ庫復旧図【1-25】	1:50						
A-10	2階平面図	1:200	A-46	美術教室準備室復旧図【2-1】	1:30,50						
A-11	全体立面図	1:200	A-47	美術教室復旧図(1)【2-2】	1:50						
A-12	北面外壁調査図(1)	1:50	A-48	美術教室復旧図(2)【2-2】	1:50						
A-13	北面外壁調査図(2)	1:50	A-49	スタジオ復旧図【2-5】	1:50,100,200						
A-14	東面外壁調査図(1)	1:50	A-50	図書室復旧図(1)【2-6】	1:50						
A-15	東面外壁調査図(2)	1:50	A-51	図書室復旧図(2)【2-6】	1:50,100						
A-16	南面外壁調査図(1)	1:30	A-52	理科室Ⅱ復旧図【2-7】	1:50						
A-17	南面外壁調査図(2)	1:50	A-53	理科室準備室・暗室【2-8.2-9】	1:50						
A-18	南面外壁調査図(3)	1:50	A-54	理科室Ⅰ・南2階倉庫復旧図(1)【2-10.2-11】	1:50						
A-19	西面外壁調査図(1)	1:50	A-55	理科室Ⅰ・南2階倉庫復旧図(2)【2-10.2-11】	1:50,100,200						
A-20	西面外壁調査図(2)	1:50	A-56	北2階倉庫復旧図【2-15】	1:50						
A-21	北校舎バルコニー調査図(1)	1:20,50	A-57	多目的教室復旧図(1)【2-16】	1:50						
A-22	北校舎バルコニー調査図(2)	1:50	A-58	多目的教室復旧図(2)【2-16】	1:50						
A-23	昇降口前・アプローチ階段復旧図	1:20,50	A-59	視聴覚教室・視聴覚教室準備室復旧図【2-18.2-19】	1:50						
A-24	階段室復旧図(1)【1-24】	1:50	A-60	2階廊下復旧図(1)【2-20】	1:50,100						
A-25	階段室復旧図(2)【1-24】	1:50	A-61	2階廊下復旧図(2)【2-21】	1:50,100						
A-26	保健室復旧図【1-1】	1:100,50,30	A-62	2階廊下復旧図(3)【2-20.2-21】	1:50						
A-27	職員室復旧図【1-2】	1:30	A-63	雑詳細図	1:5,10						
A-28	校長室復旧図【1-3】	1:50	A-64	EXP.J詳細図(1)	1:3,5,100						
A-29	会議室復旧図【1-4】	1:50	A-65	EXP.J詳細図(2)	1:50,500						
A-30	被服教室復旧図【1-5】	1:50	A-66	仮設計図(1)	1:300						
A-31	調理教室復旧図【1-6】	1:50	A-67	仮設計図(2)	1:200						
A-32	技術教室復旧図(1)【1-7】	1:50	A-68								
A-33	技術教室復旧図(2)【1-7】	1:50	A-69								
A-34	技術教室準備室・被服教室準備室復旧図【1-8.1-9】	1:50	A-70								
A-35	1階男子・女子トイレ【1-10.1-11】	1:50	A-71								

Table with 5 columns: 設計審査, 宮城県土木部宮城課, 課長補佐(総括), 班長, 班員. Includes dates and project title.

I 工事概要
1 工事番号・名称 令和3年2月13日福島県沖地震による向洋中学校校舎等災害復旧工事
2 工事場所 宮城県宮城郡七ヶ浜町遠山一丁目9-18
3 用途地域等 都市計画区域(内・外)用途地域(第二種中高層住居専用地域)
4 主要用途 中学校
5 敷地面積 37,639.13705 m2
6 工事の概要 復旧工事

A. 南校舎棟内部
1) 壁: ｸﾞﾗｯｸ・破損部復旧
2) 床・天井: 破損部復旧
3) 建具: 破損部復旧
4) EXP. ｼｼﾞｰ交換
B. 南校舎棟外部
1) 外壁: ｸﾞﾗｯｸ・破損部補修
2) EXP. ｼｼﾞｰ交換
C. 北校舎棟外部・内部
1) 南面ﾊﾞﾙｺﾝ-笠木ﾓﾙﾄﾞﾙ復旧
2) 2階視聴覚室・準備室・廊下: ｸﾞﾗｯｸ・破損部補修, EXP. ｼｼﾞｰ交換
※建築復旧工事に伴う電気設備、機械設備工事一式

II 建築工事仕様
1. 共通仕様
図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書(平成31年版)」(以下、「改修標準仕様書」という。)による。
ただし、「改修標準仕様書」に記載されていない事項は、「公共建築工事標準仕様書(平成31年版)」(以下「標準仕様書」という。)及び「建築物解体工事共通仕様書(平成31年版)」(以下「解体共通仕様書」という。)による。
なお、施工条件明示書は特記仕様書に含める。
2. 特記仕様
1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。
2) 特記事項は、◎印のついたものを適用する。◎印のつかない場合は※印のついたものを適用する。◎印と◎印のついた場合は、共に適用する。
3) 特記事項に記載の<, >, () 及び [] 内の表示番号は、それぞれ「改修標準仕様書」、「標準仕様書」及び「解体共通仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。

Table with 3 columns: 章項目, 特記事項, 事項. Contains detailed specifications for construction items like general items, standards, and materials.

Table with 4 columns: 種類, 受入施設名, 所在地 (Km), 備考. Lists various materials and their specifications, including asbestos removal and PCB handling.

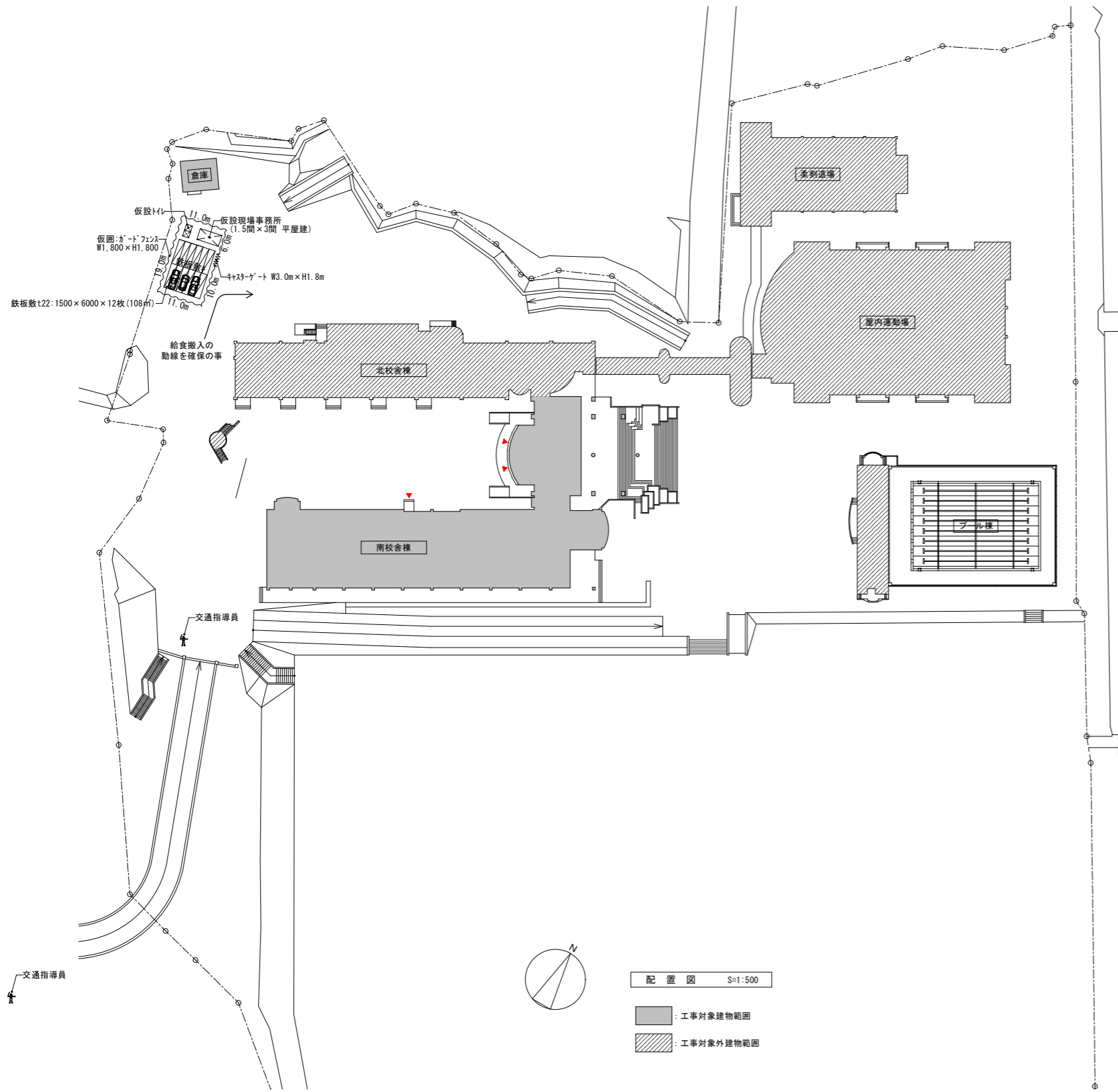
Table with 3 columns: ① 建築基準法による風圧力等の指定, ② 設計GL, ③ 施工調査, ④ 技能士, ⑤ 完成図等, ⑥ 完成写真. Details construction standards, design levels, and completion requirements.

Table with 3 columns: ④ 工事表示板, ⑤ 足場等, ⑥ 養生, ⑦ 仮設間仕切り, ⑧ 監督職員事務所, ⑨ 工事用水, ⑩ 工事用電力, ⑪ 工事用通路, ⑫ その他の仮設, ⑬ 防水, ⑭ 改修工事, ⑮ 合成高分子ルーフィングシート防水, ⑯ シーリング材料の種別及び施工箇所, ⑰ シーリング改修工事, ⑱ と い. Lists various construction details and materials.

3 防 水 改 修 工 事	9. ルーフドレン 10. アルミニウム 製笠木	※水はけよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填する <3.8.3> 部材の種類 <3.9.2><表3.9.1> ・ 押出 250形 ・ 押出 300形 ・ 押出 350形 ・ 板材折曲げ形(・オープン形式 ・ シール形式) 付属部品の材料、角各部並びに突当り部等の役物は、笠木本体製作所の仕様による。 表面処理 <3.9.2><表5.2.2> ※ BB-1種 ・ BB-2種	4 外 壁 改 修 工 事	③. 浮き部改修	・ モルタル塗り仕上げ <4.4.4><4.4.8~15> 工 法 1箇所 浮き代 アンカーピン 注入口 延べ面積 の面積 (mm) (m ²) (本/m) (箇/m) (m) 一般部 一般部 一般部 指定部 指定部 指定部 ○アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法 0.25 未満 ※16 ・ ※25 ・ ・ アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法 0.25 1.0 以下 ※13 ・ ※12 ・ ・ アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法 以上 ※20 ・ ※20 ・ ・ アンカーピンニング全面 ポリマーセメント スラリー注入工法 0.25 1.0を 越える ※13 ・ ※12 ・ ※20 ・ ※20 ・ ・ 注入口付アンカーピン ニング部分エポキシ 樹脂注入工法 0.25 未満 ※9 ・ ※20 ・ ・ 注入口付アンカーピン ニング全面エポキシ 樹脂注入工法 0.25 1.0 以下 ※9 ・ ※9 ・ ※16 ・ ※16 ・ ・ 注入口付アンカーピン ニング全面ポリマー セメントスラリー 注入工法 0.25 1.0を 越える ※9 ・ ※9 ・ ※16 ・ ※16 ・ ・ 充てん工法 0.25 未満 ※9 ・ ※9 ・	4 外 壁 改 修 工 事	6. 外壁用塗膜 防水材塗り <4.1.5><4.2.2><4.8.2><表4.2.6> 外壁用塗膜防水塗り 仕上げの形状 ・ 工法 ・ 外壁用塗膜の耐候性 ・ ※JIS A 6909の耐候性1種相当 下地劣化補修材の適用 ・ 適用する ・ 適用しない 付け付け工法の模倣材の種類 ・ ※所要量 (kg/m ²) 外壁用塗膜の種類 ・ ※所要量 (kg/m ²)	5 建 具 改 修 工 事	6. 鋼製軽量建具 <5.5.2~4><表5.5.1> 簡易気密型ドアセット ※ 使用する(適用箇所は図示による) 気密性 ※ A-3 ・ 使用しない 戸の鋼板 ※ 垂鉛めっき鋼板 ・ ビニル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 標準型鋼製軽量建具 ※ 使用する ・ 使用しない <5.5.6> 標準型鋼製軽量建具の小窓枠、がらり ※ 鋼製 ・ アルミ製 7. ステンレス製 建具 <5.6.2> 簡易気密型ドアセット ※ 使用する(適用範囲は図示とする) 気密性 ※ A-3 水密性 ※ W-1 ・ 使用しない 外部に面する建具の耐風圧性 ※ S-4 ・ S-5 表面処理 ※ HL <5.6.4> 鋼板の曲げ加工 ※ 普通曲げ ・ かど出し曲げ <5.6.5> 8. 木製建具 <16.7.2~4> 建具材の加工、組立時の含水率 ・ A種 ※ B種 ・ C種 かまち戸の樹脂 ※ かまちは杉上小節程度 棧、錆板は杉無節程度 ふすまの上張り ※ 新鳥の子程度又はビニル紙程度 ふすまの種類 ※ 戸ぶすま 工法(・ 在来型 ・ テップ型) 9. 建具用金物 <5.7.2><表5.7.1> 金物の種類 型式 製造所 シリンドー箱錠 本締り付きモノロック レバーハンドル レバー長さ L=130程度 錠前類と同一製造所 モノロック シリンドー本締り錠 クレモン錠 ドアクローザー フロアヒンジ ピンシクローザー ビボット形 ビボットヒンジ JIS表示認証製品 戸あたり あり止め付き 標準型鋼製建具及び標準型鋼製建具(標準型共)のドアクローザー、 シリンドー箱錠は公共工事標準型とする。 握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセント取付位置は、建具表による。 マスターキーの製作 ・ 要 ・ 不要 <5.7.4> ・ 不要(既存マスターキーで施錠可能とする。) 性能 ・ 引き戸用駆動装置 <5.8.2><表5.8.1~2> ・ 多機能トイレ出入口引き戸用駆動装置 引き戸用検出 ・ 光線式(反射)センサー <5.8.3><表5.8.4> 装置の種類 ・ タッチスイッチ ・ ※ 多機能トイレ出入口に設置される引き戸用開閉 装置は、補助センサー併用とする 凍結防止装置 ・ 要 ※ 不要 全半開装置 ※ 設ける(半開幅=) ・ 設けない <5.10.2><表5.10.1>
	4 外 壁 改 修 工 事	①. ひび割れ部 改修		○ コンクリート打放し仕上げ <4.2.2><4.3.4~6> 工 法 材 料 ひび割れの幅 延べ長さ (mm) (m) ※ シール工法 ※ パテ状エポキシ樹脂 ・ 可とう性エポキシ樹脂 0.2未満 ※ 樹脂注入工法 ○ 低粘度エポキシ樹脂 0.2~0.3未満 ○ 高粘度エポキシ樹脂 0.3~0.5未満 0.5~1.0未満 ※ リカットシール 材充てん工法 ※ 可とう性エポキシ樹脂 0.2~0.3未満 0.3~0.5未満 0.5~1.0未満 ・ シーリング材PU-2 1.0~1.5未満 ・ 可とう性エポキシ樹脂 1.5~2.0未満 ~ 未満 ・ モルタル塗り仕上げ <4.2.2><4.4.5~7> 工 法 材 料 ひび割れの幅 延べ長さ (mm) (m) ※ シール工法 ※ パテ状エポキシ樹脂 ・ 可とう性エポキシ樹脂 0.2未満 ※ 樹脂注入工法 ・ 低粘度エポキシ樹脂 0.2~0.3未満 ・ 高粘度エポキシ樹脂 0.3~0.5未満 0.5~1.0未満 ※ リカットシール 材充てん工法 ※ 可とう性エポキシ樹脂 0.2~0.3未満 0.3~0.5未満 0.5~1.0未満 ・ シーリング材PU-2 1.0~1.5未満 ・ 可とう性エポキシ樹脂 1.5~2.0未満 ~ 未満 ・ タイル張り仕上げ <4.2.2><4.5.5~8><4.5.16> 工 法 材 料 ひび割れの幅 延べ長さ (mm) (m) ※ 樹脂注入工法 ・ 低粘度エポキシ樹脂 0.2~0.3未満 ・ 高粘度エポキシ樹脂 0.3~0.5未満 0.5~1.0未満 ※ タイル貼り 除去後 ・ リカットシール 0.2~0.3未満 材充てん工法 ・ シーリング材PU-2 0.3~0.5未満 ・ 樹脂注入工法の 1.0~1.5未満 上タイル 1.5~2.0未満 張替え工法 ・ 可とう性エポキシ樹脂 ~ 未満 ・ タイル部分 張替え工法 ・ ポリマーセメント モルタル ・ 目地ひび割れ 改修工法 ※ 既調査目地材 ・ 樹脂注入工法 <4.3.4> ひび割れの幅 (mm) 0.2~0.3未満 0.3~0.5未満 0.5~1.0以下 注入孔の間隔 (mm) 200程度 300程度 300程度 注 入 量 (cc/m) ~ ~ ~ コアの抜取り検査 ・ 行う ※ 行わない <4.3.4>	4. タイル張り		・ タイル張り仕上げ <4.5.4><4.5.7~15> 工 法 1箇所 浮き代 アンカーピン 注入口 延べ面積 の面積 (mm) (m ²) (本/m) (箇/m) (m) 一般部 一般部 一般部 指定部 指定部 指定部 ・ アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法 0.25 未満 ※16 ・ ※25 ・ ・ アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法 0.25 1.0 以下 ※13 ・ ※12 ・ ・ アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法 以上 ※20 ・ ※20 ・ ・ アンカーピンニング全面 ポリマーセメント スラリー注入工法 0.25 1.0を 越える ※13 ・ ※12 ・ ※20 ・ ※20 ・ ・ 注入口付アンカーピン ニング部分エポキシ 樹脂注入工法 0.25 未満 ※9 ・ ※20 ・ ・ 注入口付アンカーピン ニング全面エポキシ 樹脂注入工法 0.25 1.0 以下 ※9 ・ ※9 ・ ※16 ・ ※16 ・ ・ 注入口付アンカーピン ニング全面ポリマー セメントスラリー 注入工法 0.25 1.0を 越える ※9 ・ ※9 ・ ※16 ・ ※16 ・ ・ タイル部分張替え工法 0.25 未満 ※9 ・ ※9 ・		5 建 具 改 修 工 事

Main table containing technical specifications for building renovation. It is organized into columns for work items (e.g., 5. 建具改修工事, 15. ガラスブロック), materials (e.g., ⑥ 内装改修工事), and construction details (e.g., 1. 設計基準強度, 2. レディーミクストコンクリート). Each section includes detailed descriptions, material types, and performance requirements.

Main project specification table with columns for work items, materials, methods, and quality control. Includes sections for concrete, masonry, and flooring.



工事場所：宮城県宮城県七ヶ浜町遠山一丁目9-18 地内 向洋中学校



- 工事概要**
- 令和3年2月13日 福島県沖地震による向洋中学校南校舎棟及び昇降口棟施設被災による復旧工事
 - 1. 南校舎棟及び昇降口棟の外壁がけ(0.2mm以上)、欠損部及びEXP-J損壊及び軒天損壊の復旧工事。
 - 2. 昇降口棟7Fロ-階段踏面の脱落復旧工事。
 - 3. 南校舎棟及び昇降口棟の内壁がけ(0.2mm以上)、破損、天井破損、建具破損、EXP-J破損部の復旧工事。
 - 4. 北校舎棟バ-ム-手摺笠木破損部の復旧工事。
 - 5. 上記建築工事に伴う電気設備、機械設備の復旧工事。

- 特記事項**
- 仮囲い、仮設ゲートは工事進捗に伴い、監督員との協議の上、1回程度の盛り替えは見込むこと。
 - 工所用仮設事務所及び工事関係者用駐車場を北側敷地の一部を借用する。工所用車両及び材料トラックを南校舎棟、西側敷地の一部を借用する。
防犯対策として、ガードフンスを設置し安全管理に努めること。
また、車の出入があるため鉄板を敷きとし、工事完了後必要に応じて整地すること。
 - 搬入経路内の樹木については、原則伐採は行わないこと。施工上支障のある樹木については、監督員と協議の上、必要に応じて枝落とし等を行うこと。

外部仕上表		改修前	改修後	改修前	改修後	
屋根	鉄骨・鋼板t0.4(8'リフト4付) 横貫(定尺継手工法) アスファルト・フィング 22kg 弾性発泡断熱材厚t25、バツ型排水 水切り・唐草・屋根同材t0.4 破風:屋根同材t0.8	既存のまま		下地	床:コンクリート打直し金ゴテ仕上 段鼻付打込み(目地切) 天井:石膏ボード	既存のまま 破損部復旧
屋根種	アスファルト防水、勾配排水下地バツ型地下共立上り防水押え7mm押出型材壁用 笠木:7mm既製品(引込み) 軒天:合成型枠コンクリート打直し(増打t20)7mm系シリコン吹付 目地:軒共巾30	既存のまま		玄関 770mm階段	排水溝共 防水断熱金ゴテ押え 手摺壁(内壁):合成型枠コンクリート打直し陸調整の上7mm系吹付 コンクリート平床7mm(引込み) くつきマット:スチルス製	既存のまま 破損部復旧
外壁	合成型枠コンクリート打直し(増打t25)7mm系吹付 ひびわれ、欠損部補修後、下地調整の上、複層塗材E(周囲100mm範囲) 保健室外壁欠損部:グランド注入補修の上、複層塗材E(周囲100mm範囲)	既存のまま		中庭下地 (6-8前)	磁器質100角角材 スロプ:コンクリート打直し ほうき目付	既存のまま
柱型	合成型枠コンクリート打直し(増打t25)7mm系吹付 各柱・丸柱共7mm系吹付 丸柱、一部色分け	既存のまま		外部階段	床:断熱塗り 段鼻付 排水溝:断熱塗り(巾木共)	既存のまま
梁型	合成型枠コンクリート打直し(増打t25)7mm系吹付	既存のまま		その他	定礎:御影石 400×600 柱名板:スチルス付柱文字 200×200(10文字) 校章:真鍮鑄物 800φ	既存のまま
根廻り(巾木)	合成型枠コンクリート打直し(GL+200mm)	破損部復旧		断熱材	押出発泡断熱材:リシン板:(外壁内側)t25打込み (土間床版下)t25敷込み (屋根床版上)t25敷込み (保健室上部床版下、多目的教室及び美術教室床版下)t25敷込み 木毛板:(北・南棟 平屋部屋根床版下)t25敷込み 外部建具廻り:現場発泡断熱材充填	既存のまま
建具	7mm系シリコン(引込み) 一部カラーコート(引込み)	既存のまま		EXP.J	7mm系(1時間耐火)	撤去・新設
雨樋	屋根部分:鋼鉄メッシュ(堅礎) 堅礎:SOP100φ-SOP(建物内は防露巻)	既存のまま		北校舎棟外 笠木	笠木:断熱	破損部復旧

内部仕上表 ★印はアスベスト含有品を示す

棟	階	室名		床	巾木			壁	天井			廻り縁	窓名	C V B	備考	室名	
		仕上	H		塗装	仕上	H		下地								
南 校 舎 棟	1 階	保健室 【1-1】	改修前	フロリングプロットt15.0直貼(特殊貼) PU3	堅木巾木	75	SOP塗	E・S面:ジョイントGB-R t12.0(GL工法) AEP塗装 合板型枠コンクリート打直し AEP塗装(柱型共)	GB-D t9.0		LGS	2.700	塩ビ	○	○	建具:枠共【撤去・新設】 建具:ガラスプロット【目地補修】 7mm系付掲示板【一時取外し、再取付】	保健室 【1-1】
			改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	[既存]	2.700	[既存]	[既存]	[既存]			
		職員室 【1-2】	改修前	フロリングプロットt15直貼(特殊貼) PU3	堅木巾木	75	SOP塗	E・S面:ジョイントGB-R t12.0(GL工法) AEP塗装 合板型枠コンクリート打直し AEP塗装(柱型共)	GB-D t9.0		LGS	2.850	塩ビ	○	○	行事用黒板【一時取外し、再取付】	職員室 【1-2】
			改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	[既存]	2.850	[既存]	[既存]	[既存]			
		校長室 【1-3】	改修前	バスターレットt8.0貼(特殊下地)	堅木巾木	75	SOP塗	ジョイントGB-R t12.0(GL工法) ニロックス貼(柱型共)	GB-R t9.0下地 若綿吸音板t=12.0貼		LGS	2.850	塩ビ	○	○		校長室 【1-3】
			改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	[既存]	2.850	[既存]	[既存]	[既存]			
		会議室 【1-4】	改修前	ニロックスバスターレットt4.0貼(特殊下地)	堅木巾木	75	SOP塗	ジョイントGB-R t12.0(GL工法) ニロックス貼(柱型共)	GB-R t9.0下地 若綿吸音板t=12.0貼		LGS	2.850	塩ビ	○	○		会議室 【1-4】
			改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	[既存]	2.850	[既存]	[既存]	[既存]			
		被服室 【1-5】	改修前	フロリングプロットt15.0直貼(特殊貼) PU3	堅木巾木	75	SOP塗	合板t6.0目透かし貼 SOP塗装 柱・梁型:合板型枠コンクリート打直し AEP塗装	GB-D t9.0		LGS	3.050	塩ビ	○	○		被服室 【1-5】
			改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	[既存]	3.050	[既存]	[既存]	[既存]			
		調理室 【1-6】	改修前	長尺塩ビ床シートt2.0貼	堅木巾木	75	SOP塗	合板t6.0目透かし貼 SOP塗装 合板t6.0目透かし貼 SOP塗装 柱・梁型:合板型枠コンクリート打直し AEP塗装	GB-D t9.0		LGS	3.050	塩ビ	○	○		調理室 【1-6】
			改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	[既存]	3.050	[既存]	[既存]	[既存]			
		技術室 【1-7】	改修前	フロリングプロットt15.0直貼(特殊貼) PU3	堅木巾木	75	SOP塗	有孔合板t6.0 SOP塗装(ガラスt150充填) 柱・梁型:合板型枠コンクリート打直し AEP塗装	GB-D t9.0	[撤去]	LGS [撤去]	3.050	塩ビ [撤去]	○	○		技術室 【1-7】
			改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	GB-D t9.5	[新設] LGS [新設]	3.050	塩ビ [新設]	[既存]	[既存]		
技術準備室 【1-8】	改修前	長尺塩ビ床シートt2.0貼	堅木巾木	75	SOP塗	N面:ジョイントGB-Rt12.0(GL工法) AEP塗装 W面:柱型:合板型枠コンクリート打直し AEP塗装	GB-D t9.0		LGS	2.700	塩ビ	○	○		技術準備室 【1-8】		
	改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	[既存]	2.700	[既存]	[既存]	[既存]					
被服準備室 【1-9】	改修前	長尺塩ビ床シートt2.0貼	堅木巾木	75	SOP塗	柱・梁型:合板型枠コンクリート打直し AEP塗装 N・W面:ジョイントGB-Rt12.0(GL工法) AEP塗装 合板t6.0目透かし貼 SOP塗装	GB-D t9.0		LGS	2.700	塩ビ	○	○		被服準備室 【1-9】		
	改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	[既存]	2.700	[既存]	[既存]	[既存]					
1階男子トイレ 【1-10】	改修前	ビニル床シート張り t2.0	ビニル巾木	100	-	コンクリート打直し 複層仕上塗材 E 柱型:合板型枠コンクリート打直し AEP塗装	GB-D t9.5		LGS	2.500	塩ビ	○			1階男子トイレ 【1-10】		
	改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	[既存]	2.500	[既存]	[既存]	[既存]					

■ 特記事項		■ 略称凡例		■ 防火認定(新設)		■ 参考製作所(新設部)(下記同等品以上とする)	
外 部	内 部	符 号	材 料 名	材 料	不燃種別	認定番号	材 料
・外壁損傷部分下地処理	・内壁損傷部分下地処理	GB-R	石膏ボード	石膏ボード(GB-R)t=12.5	不燃	NM-8619	
①ひびわれ・欠損・鉄筋露出部:公共建築改修工事標準仕様書による。	①ひびわれ・欠損・鉄筋露出部:公共建築改修工事標準仕様書による。	GB-S	耐水石膏ボード	耐水石膏ボード(GB-S)t=12.5	不燃	NM-9639	
②ひびわれ部(0.2mm以上):珪矽樹脂注入工法	②ひびわれ部(0.2mm以上):珪矽樹脂注入工法	GB-D	化粧石膏ボード	化粧石膏ボード(GB-D)t=9.5	準不燃	QN-0524	
③欠損部(1):脆弱部はつり除去、鉄筋免蝕部は除去後、補修用ライナーにより脆弱部を固着し、珪矽樹脂を重ね塗り充填する。	③欠損部(1):脆弱部はつり除去、鉄筋免蝕部は除去後、補修用ライナーにより脆弱部を固着し、珪矽樹脂を重ね塗り充填する。	EP	合成樹脂エポキシ樹脂	ガラス繊維入り(着色ガラス繊維入り)t=25	不燃	NM-8610	
		EP-G	つや有合成樹脂エポキシ樹脂	EP塗装(基材同等)	準不燃	QN-9816	
		SOP	合成樹脂調合ペイント塗り				

内部仕上表 ★印はアスベスト含有品を示す

棟	階	室名	床	巾木			壁	天井			廻り縁	室名札	C B V B	備考	室名
				仕上	H	塗装		仕上	下地	H					
南 校 舎 棟	1	1階女子トイレ【1-11】	改修前	ビニ床シート張り t=2.0	ビニ巾木	100	-	コンクリート打放し 複層仕上塗材 E LGS下地 シェンク 石膏ボード t12.5 フルリブ 12'x12'x12.0 複層仕上塗材 E	GB-D t9.5	LGS	2,500	塩ビ	○		1階女子トイレ【1-11】
			改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま	[既存]	2,500	[既存]	[既存]		
	掃除用具入れ【1-12】	改修前	ビニ床シート張り t=2.0	木製巾木	75	-	コンクリート打放し 複層仕上塗材 E	フルリブ 12'x12'x12.0 貼 VP塗装	LGS	2,500	塩ビ			掃除用具入れ【1-12】	
		改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま	[既存]	2,500	[既存]	[既存]			
	教材室【1-13】	改修前	長尺塩ビ床シート2.0貼	堅木巾木	75	SOP塗	合板型枠コンクリート打放し AEP塗装(柱型共) N面:ジョイントGB-R t12.0(GL工法) AEP塗装	GB-D t9.0	LGS	2,500	塩ビ	○		教材室【1-13】	
		改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま	[既存]	2,500	[既存]	[既存]			
	相談室【1-14】	改修前	長尺塩ビ床シート2.0貼	ワト巾木	75	-	柱型:E面:合板型枠コンクリート打放し AEP塗装 N面:ジョイントGB-R t12.0(GL工法) AEP塗装 S面:N面:合板t6目透かし貼 SOP塗装	GB-D t9.0	LGS	2,500	塩ビ	○	○	相談室【1-14】	
		改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま	[既存]	2,500	[既存]	[既存]	[既存]		
	職員用女子トイレ【1-15】	改修前	ビニ床シート張り t2.0	ビニ巾木	100	-	コンクリート打放し 複層仕上塗材 E	GB-D t9.5	LGS	2,500	塩ビ	○		職員用女子トイレ【1-15】	
		改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま	既存のまま	[既存]	2,500	[既存]	[既存]			
	職員用男子トイレ【1-16】	改修前	ビニ床シート張り t2.0	ビニ巾木	100	-	コンクリート打放し 複層仕上塗材 E	GB-D t9.5	LGS	2,500	塩ビ	○		職員用男子トイレ【1-16】	
		改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま	既存のまま	[既存]	2,500	[既存]	[既存]			
	更衣室(男子・女子)【1-17、1-18】	改修前	長尺塩ビ床シート2.0貼	ワト巾木	75	-	合板型枠コンクリート打放し AEP塗装	GB-D t9.0	LGS	2,500	塩ビ	○		更衣室(男子・女子)【1-17、1-18】	
		改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま	[既存]	2,500	[既存]	[既存]		※水製ロカ-(2箇所)(男子更衣室のみ)【一時取外し、再取付】	
	印刷室【1-19】	改修前	長尺塩ビ床シート2.0貼	ワト巾木	75	-	合板型枠コンクリート打放し AEP塗装 柱型:合板型枠コンクリート打放し AEP塗装 外壁面:ジョイントGB-R t12.0(GL工法) AEP塗装	GB-D t9.0	LGS	2,500	塩ビ	○	○	印刷室【1-19】	
		改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま	[既存]	2,500	[既存]	[既存]	[既存]		
	湯沸室【1-20】	改修前	長尺塩ビ床シート2.0貼	ワト巾木	75	-	合板型枠コンクリート打放し AEP塗装	フルリブ 12'x12'x12.0 貼★ VP塗装	LGS	2,500	塩ビ	○		湯沸室【1-20】	
		改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま	[既存]	2,500	[既存]	[既存]			
	職員玄関【1-21】	改修前	磁器質100角タイル貼	ワト巾木	120~150	-	コンクリート打放し AEP塗装	GB-R t9.0下地 岩綿吸音板t=12.0貼	LGS	2,800	塩ビ			職員玄関【1-21】	
		改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま	[既存]	2,800	[既存]			EXP. J【新設】	
	昇降口【1-22】	改修前	磁器質100角タイル貼	ワト巾木	120~150	-	コンクリート打放し AEP塗装	GB-R t9.0下地 岩綿吸音板t=12.0貼	LGS	2,500~ 2,900	塩ビ			昇降口【1-22】	
		改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま	[既存]	2,500~ 2,900	[既存]			下足入れ、掲示板【再取付】	
	ホール【1-22】	改修前	長尺塩ビ床シート2.0貼	堅木巾木	75	SOP塗	コンクリート打放し AEP塗装	GB-R t9.0下地 岩綿吸音板t=12.0貼	LGS	2,700	塩ビ			ホール【1-22】	
改修後		既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま	[既存]	2,700	[既存]			EXP. J【新設】		
廊下【1-23】	改修前	長尺塩ビ床シート2.0貼	堅木巾木	75	SOP塗	コンクリート打放し AEP塗装 北棟窓下:合板t6.0目透かし貼 SOP塗装	GB-D t9.0	LGS	2,700 2,500	塩ビ			廊下【1-23】		
	改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま	[既存]	2,700 2,500	[既存]					
階段室【1-24】	改修前	長尺塩ビ床シート2.0貼	堅木巾木	75	SOP塗	合板型枠コンクリート打放し AEP塗装	GB-D t9.0	LGS	6,300	塩ビ			階段室【1-24】		
	改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま	[既存]	6,300	[既存]					
プロパン庫【1-25】	改修前	コンクリート打放し	-	-	-	コンクリート打放し	コンクリート打放し						プロパン庫【1-25】		
	改修後	既存のまま	-	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま	[既存]							
2	美術準備室【2-1】	改修前	長尺塩ビ床シート2.0貼	堅木巾木	75	SOP塗	合板型枠コンクリート打放し AEP塗装 E面:ジョイントGB-R t12.0(GL工法) AEP塗装	GB-D t9.0	[撤去]	LGS	2,700	塩ビ	○	○	木製棚【取外し】
		改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	GB-D t9.5	[新設]	LGS	2,700	塩ビ	[既存]	[既存]	木製棚【再取付】 木製建具(出入口側):点検調整
	美術室【2-2】	改修前	フローリングt15.0直貼(特殊貼) PU3	堅木巾木	75	SOP塗	W面・N面一部:合板型枠コンクリート打放し AEP塗装 S面・E面:ジョイントGB-R t12.0(GL工法) AEP塗装 N面一部:LGS下地 GB-R t12.0 AEP塗装	GB-D t9.0	LGS	3,050	塩ビ	○	○	半曲面黒板【取外し】	
		改修後	既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま ※復旧範囲等詳細は平詳・展開図参照	既存のまま	[既存]	3,050	[既存]	[既存]	[既存]	半曲面黒板【再取付】	
	前室【2-3】	改修前	ニードルパンチペーパーt4.0貼 ラン付	堅木巾木	75	SOP塗	吸音(穴開)GB-R t12.0(ラスタク)t50充填)	GB-R t9.0下地 岩綿吸音板t12.0貼(ラスタク)t50充填)	LGS	2,500	塩ビ	○		前室【2-3】	
改修後		既存のまま	既存のまま	-	-	既存のまま	既存のまま	[既存]	2,500	[既存]	[既存]				

内部仕上表

★印はアスベスト含有品を示す

Main table with columns for building name, floor, room name, room type, construction details, ceiling, and notes. It lists various rooms like '放送室' and 'スタジオ' across multiple floors.

室名	1階男子トイレ【1-10】
床	ビニル床シート2.0貼 【既存のまま】
巾木(腰)	ビニル巾木 H100 【既存のまま】
壁	コンクリート打ちし 複層仕上塗材E 【クラック補修】 柱型:合板型枠コンクリート打ちし AEP塗装 【既存のまま】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-D t9.5 【既存のまま】
備考	

室名	1階女子トイレ【1-11】
床	ビニル床シート2.0貼 【既存のまま】
巾木(腰)	ビニル巾木 H100 【既存のまま】
壁	コンクリート打ちし 複層仕上塗材E 【クラック補修】 LGS下地2層シ工 石膏ボードt12.5 【既存のまま】 フキシブ 貼付 t6.0 複層仕上塗材E 【既存のまま】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-D t9.5 【既存のまま】
備考	

室名	階段室【1-24】
床	長尺塩ビ床シート2.0貼 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 H75 SOP塗装 【破損部復旧】
壁	合板型枠コンクリート打ちし AEP塗装 【クラック補修・破損部復旧】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-D t9.0 【既存のまま】
備考	

室名	教室【1-13】
床	長尺塩ビ床シート2.0貼 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 H75 SOP 【既存のまま】
壁	合板型枠コンクリート打ちし AEP塗装(柱型共) 【クラック補修・破損部復旧】 N面:ジョイントGB-Rt12.0(GL工法) AEP塗装 【破損部復旧】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-Dt9.0 【既存のまま】
備考	

室名	相談室【1-14】
床	長尺塩ビ床シート2.0貼 【既存のまま】
巾木(腰)	ワト巾木 H75 【既存のまま】
壁	柱型:E面:合板型枠コンクリート打ちし AEP塗装 【クラック補修・破損部復旧】 N面:ジョイントGB-Rt12.0(GL工法) AEP塗装 【確認】 S面:W面:合板t6目透かし貼 SOP塗装 【確認】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-Dt9.0 【既存のまま】
備考	

室名	職員用女子トイレ【1-15】
床	ビニル床シート2.0貼 【既存のまま】
巾木(腰)	ビニル巾木 H100 【既存のまま】
壁	コンクリート打ちし 複層仕上塗材E 【クラック補修】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-D t9.5 【既存のまま】
備考	

室名	職員用男子トイレ【1-16】
床	ビニル床シート2.0貼 【既存のまま】
巾木(腰)	ビニル巾木 H100 【既存のまま】
壁	コンクリート打ちし 複層仕上塗材E 【クラック補修】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-D t9.5 【既存のまま】
備考	

室名	被服準備室【1-9】
床	長尺塩ビ床シート2.0貼 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 H75 SOP塗装 【既存のまま】
壁	柱・梁型:合板型枠コンクリート打ちし AEP塗装 【クラック補修・破損部復旧】 N-W面:ジョイントGB-Rt12.0(GL工法) AEP塗装 【破損部復旧】 合板t6.0目透かし貼 SOP塗装 【既存のまま】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-D t9.0 【破損部復旧】
備考	

室名	廊下【1-23】
床	長尺塩ビ床シート2.0貼 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 H75 SOP塗装 【既存のまま】
壁	コンクリート打ちし AEP塗装 【クラック補修・破損部復旧】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-D t9.5 【既存のまま】
備考	

室名	掃除用具入れ【1-12】
床	ビニル床シート張り t2.0 【既存のまま】
巾木(腰)	木製巾木 H75 【既存のまま】
壁	コンクリート打ちし 複層仕上塗材E 【破損部復旧】
天井	LGS下地 【既存のまま】 フキシブ 貼付 t5.0貼 VP塗装 【既存のまま】
備考	

室名	技術準備室【1-8】
床	長尺塩ビ床シート2.0貼 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 H75 SOP塗装 【既存のまま】
壁	N面:ジョイントGB-Rt12.0(GL工法) AEP塗装 【破損部復旧】 W面:柱型:合板型枠コンクリート打ちし AEP塗装 【既存のまま】 合板t6.0目透かし貼 SOP塗装 【既存のまま】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-D t9.0 【破損部復旧】
備考	

室名	プロパン庫(内部)【1-25】
床	コンクリート打ちし 【既存のまま】
巾木(腰)	—
壁	コンクリート打ちし 【クラック補修】
天井	コンクリート打ちし 【既存のまま】
備考	

室名	技術室【1-7】
床	フローリングアロケットt15.0直貼(特殊貼)PU3 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 H75 SOP塗装 【既存のまま】
壁	有孔合板t6.0 SOP塗装(ガラスt150充填) 【破損部復旧】 柱・梁型:合板型枠コンクリート打ちし AEP塗装 【クラック補修・破損部復旧】
天井	LGS下地 【撤去・新設】 GB-Rt9.0 【撤去・新設】
備考	

室名	調理室【1-6】
床	長尺塩ビ床シート2.0貼 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 H75 SOP塗装 【既存のまま】
壁	柱・梁型:合板型枠コンクリート打ちし AEP塗装 【クラック補修・破損部復旧】 合板t6.0目透かし貼 SOP塗装 【既存のまま】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-Rt9.0 【既存のまま】
備考	

室名	被服室【1-5】
床	フローリングアロケットt15.0直貼(特殊貼)PU3 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 H75 SOP塗装 【既存のまま】
壁	柱・梁型:N面:合板型枠コンクリート打ちし AEP塗装 【クラック補修・破損部復旧】 合板t6.0目透かし貼 SOP塗装 【既存のまま】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-Rt9.0 【既存のまま】
備考	

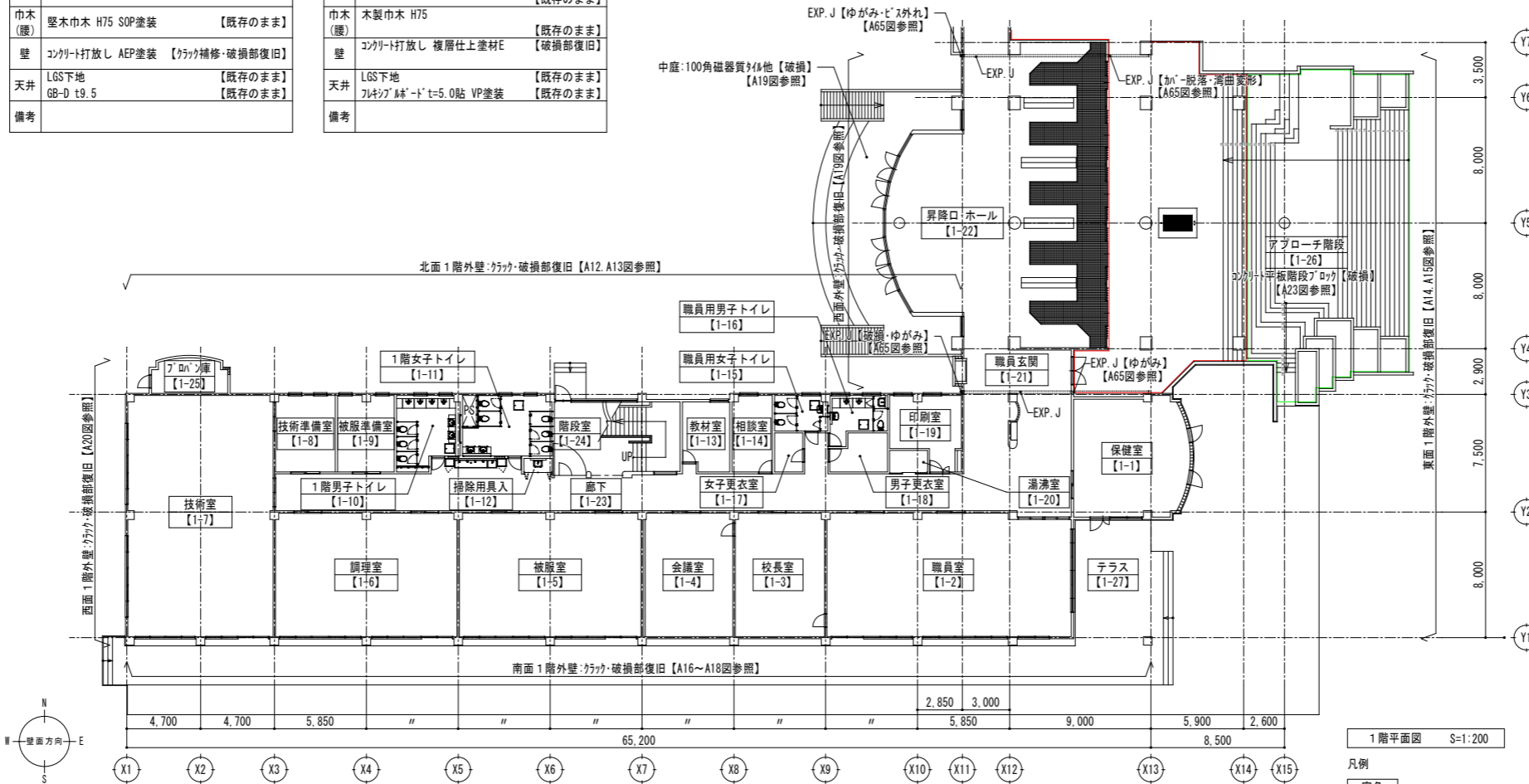
室名	会議室【1-4】
床	シート・パッド・マットt4.0貼(特殊貼)PU3 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 H75 SOP塗装 【既存のまま】
壁	ジョイントGB-R t12.0(GL工法) ビニル貼付(柱型共) 【破損部復旧】
天井	GB-R t9.0下地 【既存のまま】 岩綿吸音板t=12.0貼 【破損部復旧】
備考	

室名	校長室【1-3】
床	タイル・パッド・マットt8.0貼(特殊貼)PU3 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 H75 SOP塗装 【既存のまま】
壁	ジョイントGB-R t12.0(GL工法) ビニル貼付(柱型共) 【破損部復旧】
天井	GB-R t9.0下地 【既存のまま】 岩綿吸音板t=12.0貼 【破損部復旧】
備考	

室名	職員室【1-2】
床	フローリングアロケットt15.0直貼(特殊貼)PU3 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 H75 SOP塗装 【既存のまま】
壁	合板型枠コンクリート打ちし AEP塗装 【クラック補修・破損部復旧】 E-S面:ジョイントGB-Rt12.0(GL工法) AEP塗装 【破損部復旧】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-Dt9.0貼 【破損部復旧】
備考	行事用黒板 【取外し、再取付】

室名	保健室【1-1】
床	フローリングアロケットt15.0直貼(特殊貼)PU3 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 H75 SOP塗装 【既存のまま】
壁	合板型枠コンクリート打ちし AEP塗装 【クラック補修・破損部復旧】 E-S面:ジョイントGB-Rt12.0(GL工法) AEP塗装 【破損部復旧】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-Dt9.0貼 【既存のまま】
備考	7&8枠付掲示板 【取外し、再取付】 木製建具・枠共 【撤去・新設】、ガラス目地補修

室名	昇降口・ホール【1-22】
床	磁器質100角磁器タイル貼 【既存のまま】 一部長尺塩ビ床シート2.0貼 【既存のまま】
巾木(腰)	昇降口:フキシブ・ロック H120~150 【既存のまま】 木製:堅木巾木 SOP H75 【既存のまま】
壁	コンクリート打ちし VP塗装 【クラック補修・破損部復旧】 コンクリート打ちし AEP塗装 【クラック補修・破損部復旧】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-Rt9.0下地 岩綿吸音板t=12.0貼 【破損部復旧】 一部岩綿吸音板t=12.0貼 【取外し、再取付】
備考	下足入れ、掲示板 【取外し、再取付】 EXP. J 【撤去・新設】



1階平面図 S=1:200

凡例

室名	工事対象範囲の部屋を示す。
部屋番号	被災無しの部屋を示す。

室名	2階廊下(1) [2-20]
床	長尺塩ビ床シート2.0貼 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 H75 SOP塗装 【一部取外し、再取付】
壁	ゾイントGB-R t12.0(GL工法) AEP塗装 【破損部復旧】 コンクリート打放し AEP塗装 【クラック補修・破損部復旧】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-D t9.0 【破損部復旧】
備考	

室名	2階廊下(2) [2-21]
床	長尺塩ビ床シート2.0貼 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 H75 SOP塗装 【一部取外し、再取付】
壁	ゾイントGB-R t12.0(GL工法) AEP塗装 【破損部復旧】 コンクリート打放し AEP塗装 【クラック補修・破損部復旧】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-D t9.0 【破損部復旧】
備考	

室名	視聴覚室 [2-19]
床	長尺塩ビ床シート2.0貼 【破損部復旧】 (鋼製床下地、一部塩ビ下地)
巾木(腰)	堅木巾木 SOP H75 【破損部復旧】
壁	有孔合板t6.0 SOP塗装(ガラスt50充填) 【破損部復旧】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-Rt9.0下地 岩綿吸音板t=12.0貼 【既存のまま】
備考	

室名	南2階倉庫 [2-11]
床	長尺塩ビ床シート2.0貼 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 SOP H75 【既存のまま】
壁	合板型枠コンクリート打放し AEP塗装 【クラック補修・破損部復旧】 E-S面:ゾイントGB-Rt12.0(GL工法) AEP塗装 【既存のまま】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-Dt9.0 【既存のまま】
備考	

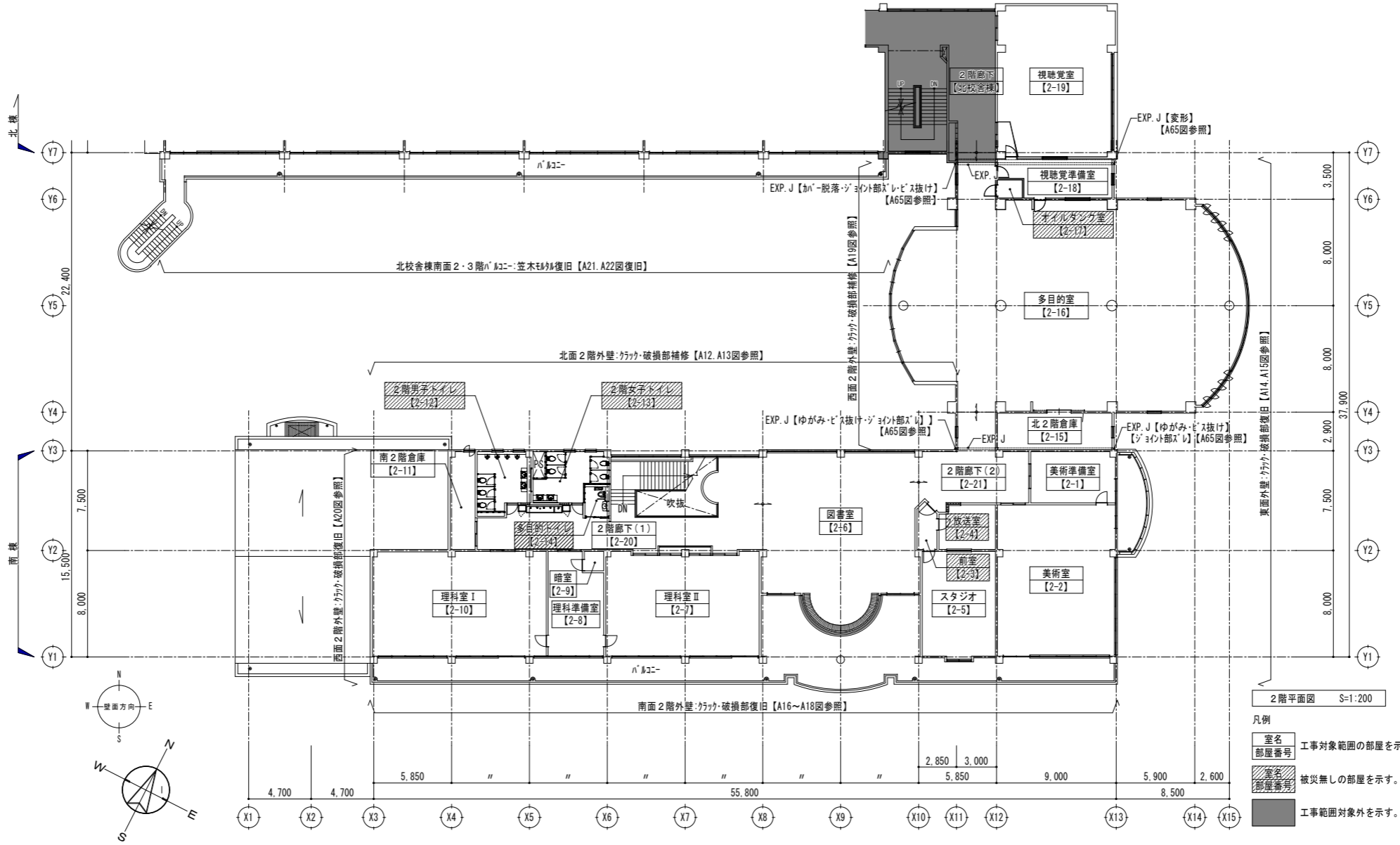
室名	視聴覚準備室 [2-18]
床	長尺塩ビ床シート2.0貼 【破損部復旧】 (鋼製床下地、一部塩ビ下地)
巾木(腰)	堅木巾木 SOP H75 【破損部復旧】
壁	合板t6.0 SOP塗装(ガラスt50充填) 【破損部復旧】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-Rt9.0下地 岩綿吸音板t=12.0貼 【既存のまま】
備考	EXP.J 建具 【取外し、再取付】

室名	理科室 I [2-10]
床	長尺塩ビ床シート2.0貼 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 SOP H75 【既存のまま】
壁	合板型枠コンクリート打放し AEP塗装 【クラック補修・破損部復旧】 W-S-N面:ゾイントGB-Rt12.0(GL工法) AEP塗装 【破損部復旧】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-Dt9.0 【破損部復旧】
備考	建具:ガラス復旧

室名	多目的室 [2-16]
床	長尺塩ビ床シート2.0貼 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 SOP H75 【既存のまま】
壁	柱型・N面S面一部:合板型枠コンクリート打放し AEP塗装 【クラック補修・破損部復旧】 N面一部・E面・W面一部:ゾイントGB-Rt12.0(GL工法) AEP塗装 【既存のまま】
天井	LGS下地 【既存のまま】 超軽量7&骨組ガラスt50貼 【破損部復旧】
備考	EXP.J 建具 【撤去・新設】

室名	暗室 [2-9]
床	長尺塩ビ床シート2.0貼 【既存のまま】
巾木(腰)	ソト巾木 H75 【既存のまま】
壁	合板型枠コンクリート打放し AEP塗装 【破損部復旧】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-Dt9.0 【既存のまま】
備考	

室名	北2階倉庫 [2-15]
床	長尺塩ビ床シート2.0貼 【破損部復旧】
巾木(腰)	ソト巾木 H75 【既存のまま】
壁	合板型枠コンクリート打放し AEP塗装 【クラック補修・破損部復旧】 E面:ゾイントGB-Rt12.0(GL工法) AEP塗装 【既存のまま】
天井	LGS下地 【破損部復旧】 GB-Dt9.0 【破損部復旧】
備考	EXP.J 建具 【撤去・新設】



室名	理科準備室 [2-8]
床	長尺塩ビ床シート2.0貼 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 SOP H75 【既存のまま】
壁	合板型枠コンクリート打放し AEP塗装 【クラック補修・破損部復旧】 S面:ゾイントGB-Rt12.0(GL工法) AEP塗装 【破損部復旧】
天井	LGS下地 【撤去・新設】 GB-Dt9.0 【撤去・新設】
備考	

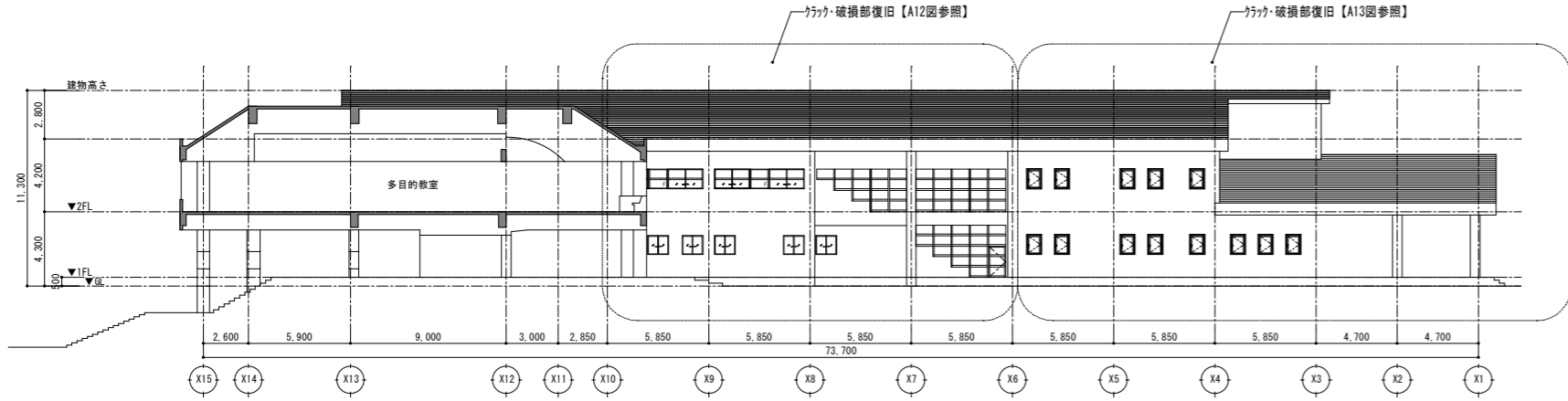
室名	理科室 II [2-7]
床	長尺塩ビ床シート2.0貼 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 SOP H75 【既存のまま】
壁	合板型枠コンクリート打放し AEP塗装 【クラック補修・破損部復旧】 W-S-N面:ゾイントGB-Rt12.0(GL工法) AEP塗装 【破損部復旧】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-Dt9.0 【既存のまま】
備考	

室名	図書室 [2-6]
床	クッションパッドt8.0貼 【既存のまま】 通路部分:長尺塩ビ床シート2.0貼 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 SOP H75 【既存のまま】
壁	合板型枠コンクリート打放し AEP塗装 【クラック補修・破損部復旧】 S面:ゾイントGB-Rt12.0(GL工法) AEP塗装 【破損部交換】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-Dt9.0 【撤去・新設】
備考	ガラスロケ目地補修

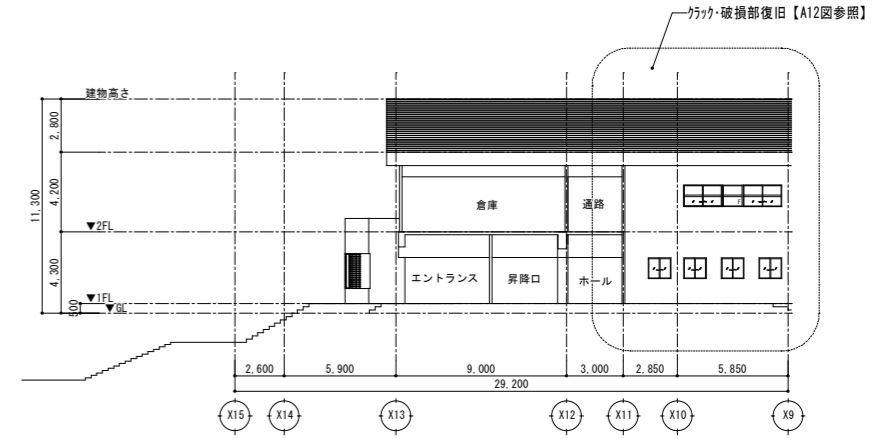
室名	スタジオ [2-5]
床	ニードルパンチt4.0貼 ラン付 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 SOP H75 【既存のまま】
壁	吸音(穴開)GB-Rt12.0 柱型共 (S鋼線 ガラスt50充填) 【既存のまま】 吸音(穴開)GB-Rt9.0、GB-Rt9.0(ガラスt50充填) AEP塗装 【破損部復旧】
天井	格子天井:チチチt4.0 φ27.2@300(9F-30) AEP 【取外し、再取付】
備考	

室名	美術室 [2-2]
床	フローリングt15.0直貼(特殊貼) PU3 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 SOP H75 【既存のまま】
壁	W面・N面一部:合板型枠コンクリート打放し AEP塗装(柱型共) 【クラック補修・破損部復旧】 S-E面:ゾイントGB-Rt12.0(GL工法) AEP塗装 【破損部復旧】 N面一部:LGS下地 GB-Rt12.0 AEP塗装 【下地共撤去・新設】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-Dt9.0 【破損部復旧】
備考	半曲面黒板(W3600×H1200) 【取外し、再取付】

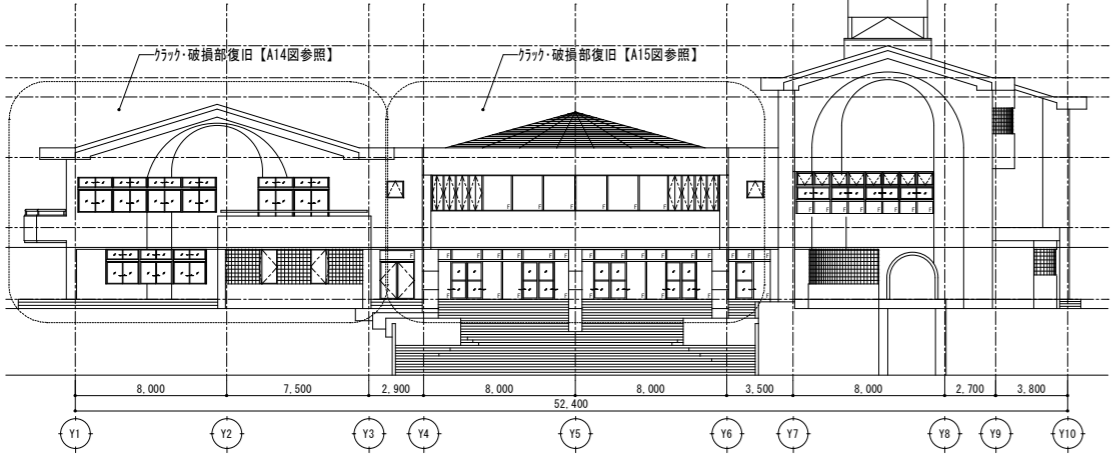
室名	美術準備室 [2-1]
床	長尺塩ビ床シート2.0貼 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 SOP H75 【既存のまま】
壁	合板型枠コンクリート打放し AEP塗装 【クラック補修・破損部復旧】 E面:ゾイントGB-Rt12.0(GL工法) AEP塗装 【破損部復旧】
天井	LGS下地 【撤去・新設】 GB-Dt9.0(新設はt9.5) 【撤去・新設】
備考	建具:扉、木製棚 【取外し、再取付】



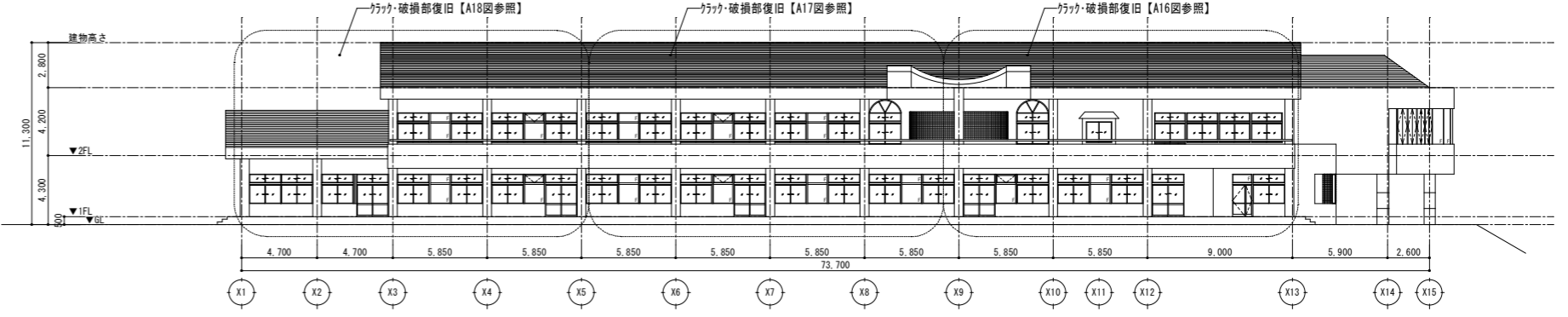
南側校舎棟立面図1 (N面) S=1:200



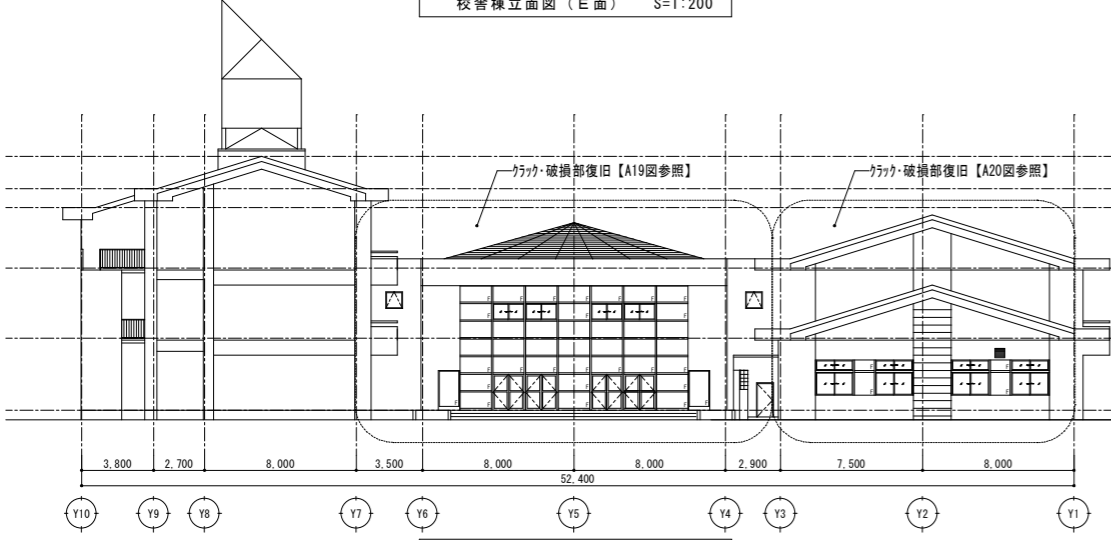
南側校舎棟立面図2 (N面) S=1:200



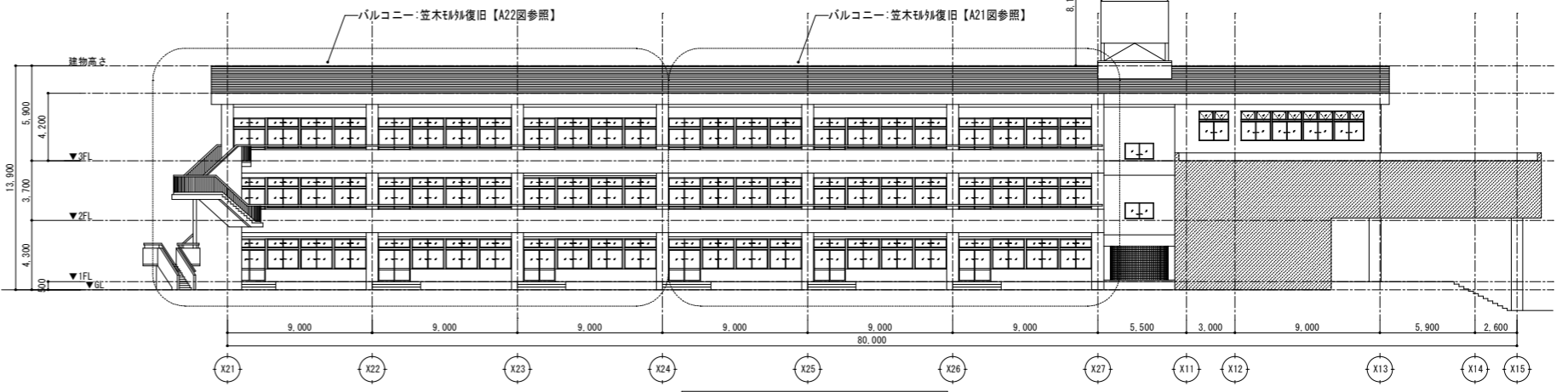
校舎棟立面図 (E面) S=1:200



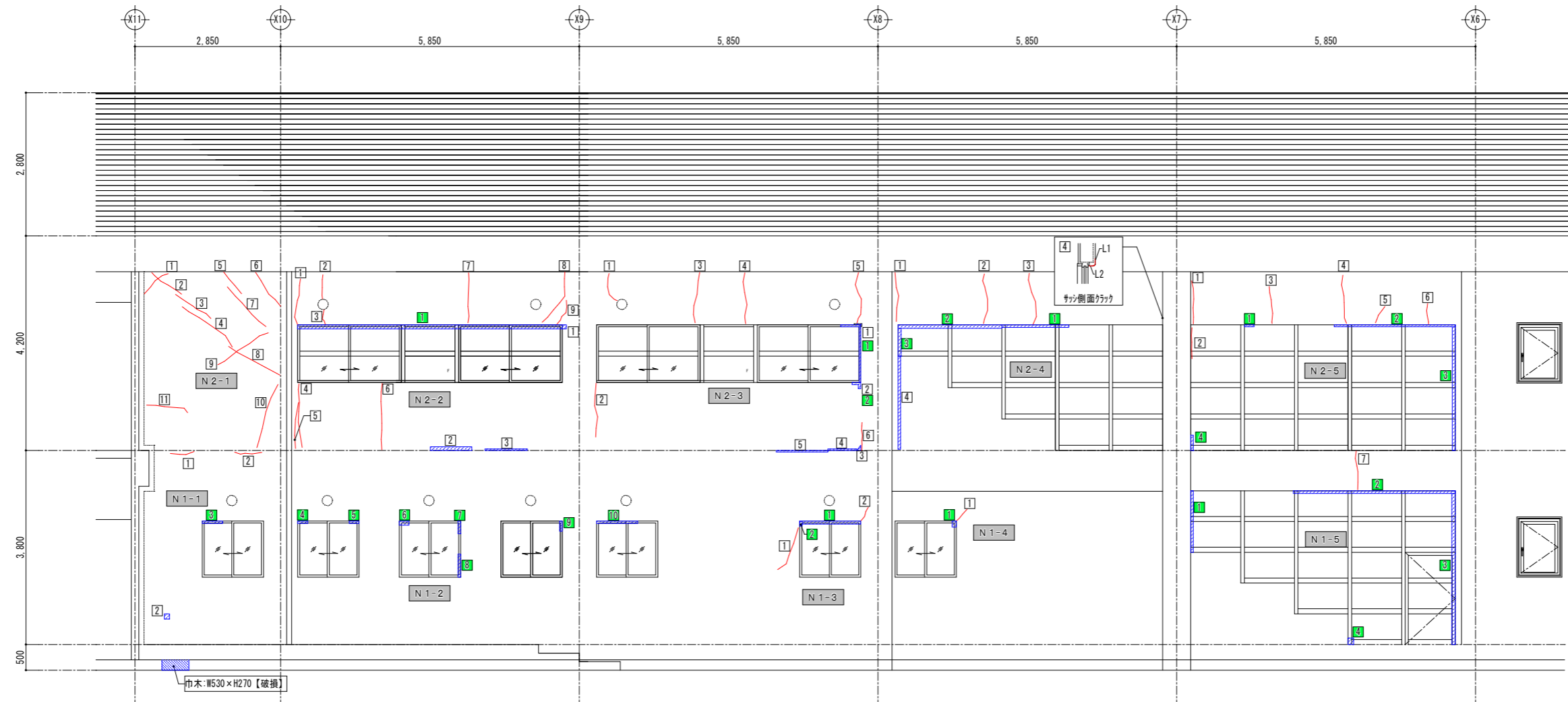
南側校舎棟立面図 (S面) S=1:200



校舎棟立面図 (W面) S=1:200



北側校舎棟立面図 (S面) S=1:200



クラック	長さ [mm]	記号	長さ [mm]	面積 [m2]
[1]	L 330	[2]	W 100 x H 100	0.01
[2]	L 400			
計	730	計		0.01

クラック	長さ [mm]	記号	長さ [mm]	面積 [m2]
[1]	L 710			
[2]	L 200			
計	910	計		0.00

クラック	長さ [mm]	記号	長さ [mm]	面積 [m2]
[1]	L 170			
計	170	計		0.00

クラック	長さ [mm]	記号	長さ [mm]	面積 [m2]
[1]	530			
[2]	560			
[3]	700			
[4]	1,510			
[5]	400			
[6]	700			
[7]	790			
[8]	850			
[9]	1,100			
[10]	1,400			
[11]	950			
計	9,490	計		0.00

記号	長さ [mm]	面積 [m2]
[1]	外中木 W 530 x H 270	0.1431
計		0.1431
総合計		0.14

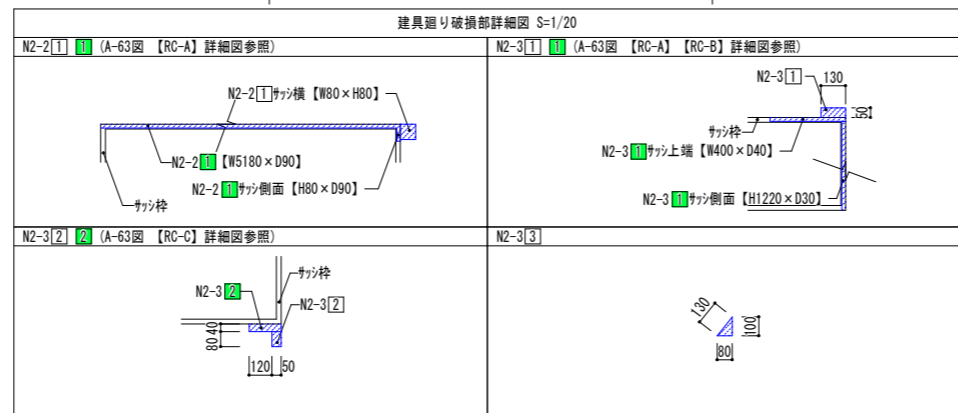
クラック	長さ [mm]	記号	長さ [mm]	面積 [m2]
[1]	850	[1]	サツ横 W 80 x H 80	0.0064
[2]	450	[2]	W 810 x H 70	0.0567
[3]	300	[3]	W 830 x H 30	0.0248
[4]	1,110			
[5]	550			
[6]	1,260			
[7]	990			
[8]	1,080			
[9]	400			
計	6,990	計		0.09

クラック	長さ [mm]	記号	長さ [mm]	面積 [m2]
[1]	610	[1]	サツ上部 W 130 x H 50	0.0065
[2]	900	[2]	サツ下部 W 50 x H 80	0.0040
[3]	960	[3]	80 x 100 x 1/2	0.0040
[4]	1,000	[4]	W 570 x H 30	0.0171
[5]	980	[5]	W 1010 x H 30	0.0303
[6]	550			
計	5,000	計		0.06

クラック	長さ [mm]	記号	長さ [mm]	面積 [m2]
[1]	930	[4]		
[2]	960			
[3]	950			
[4]	L1 120			
	L2 100			
計	3,060	計		0.00

クラック	長さ [mm]	記号	長さ [mm]	面積 [m2]
[1]	900			
[2]	290			
[3]	700			
[4]	900			
[5]	300			
[6]	300			
[7]	500			
計	3,890	計		0.00

クラック	長さ [mm]	浮き・破損範囲	面積 [m2]
総合計	30,240	総合計	0.25
0.2mm以上	29,340		
0.1mm以上	900		



- 凡例
- [1] クラックを示す。
 - [1] 浮き・破損箇所を示す。
 - [] 破損箇所を示す。
 - [] 建具廻り破損部を示す。

復旧方法

- ①クラック0.2mm以上
I⁺ 杉樹脂注入の上、複層塗材E仕上
- ②破損箇所
浮き・破損部撤去後、I⁺ 杉樹脂を充填の上、複層塗材E仕上
- ③破損箇所
既存破損部を撤去し新規新設とする。
- ④建具廻り破損部
破損部撤去、I⁺ 杉樹脂を重ね塗り充填。(A-63図参照)
※複層塗材E仕上はクラックより両幅100mmとする。

◎N2-3-2クラックのみ、Uカドール材充填の上、複層塗材E

記号	長さ [mm]	面積 [m2]
[5]	サツ上端 W 400 x D 50	0.0200
計		0.02

記号	長さ [mm]	面積 [m2]
[4]	サツ上端 W 200 x D 50	0.0100
[5]	サツ上端 W 190 x D 50	0.0095
[6]	サツ上端 W 190 x D 80	0.0152
[7]	サツ側面 H 250 x D 50	0.0125
[8]	サツ側面 H 450 x D 50	0.0225
[9]	サツ側面 H 200 x D 50	0.0100
計		0.08

記号	長さ [mm]	面積 [m2]
[1]	サツ上端 W 1220 x D 50	0.0610
[2]	サツ側面 H 100 x D 50	0.0050
[10]	サツ上端 W 810 x D 50	0.0405
計		0.11

記号	長さ [mm]	面積 [m2]
[1]	サツ側面 H 1270 x D 50	0.0635
[2]	サツ上端 W 3170 x D 40	0.1268
[3]	サツ側面 H 3060 x D 40	0.1224
[4]	サツ側面 H 130 x D 110	0.0143
計		0.33

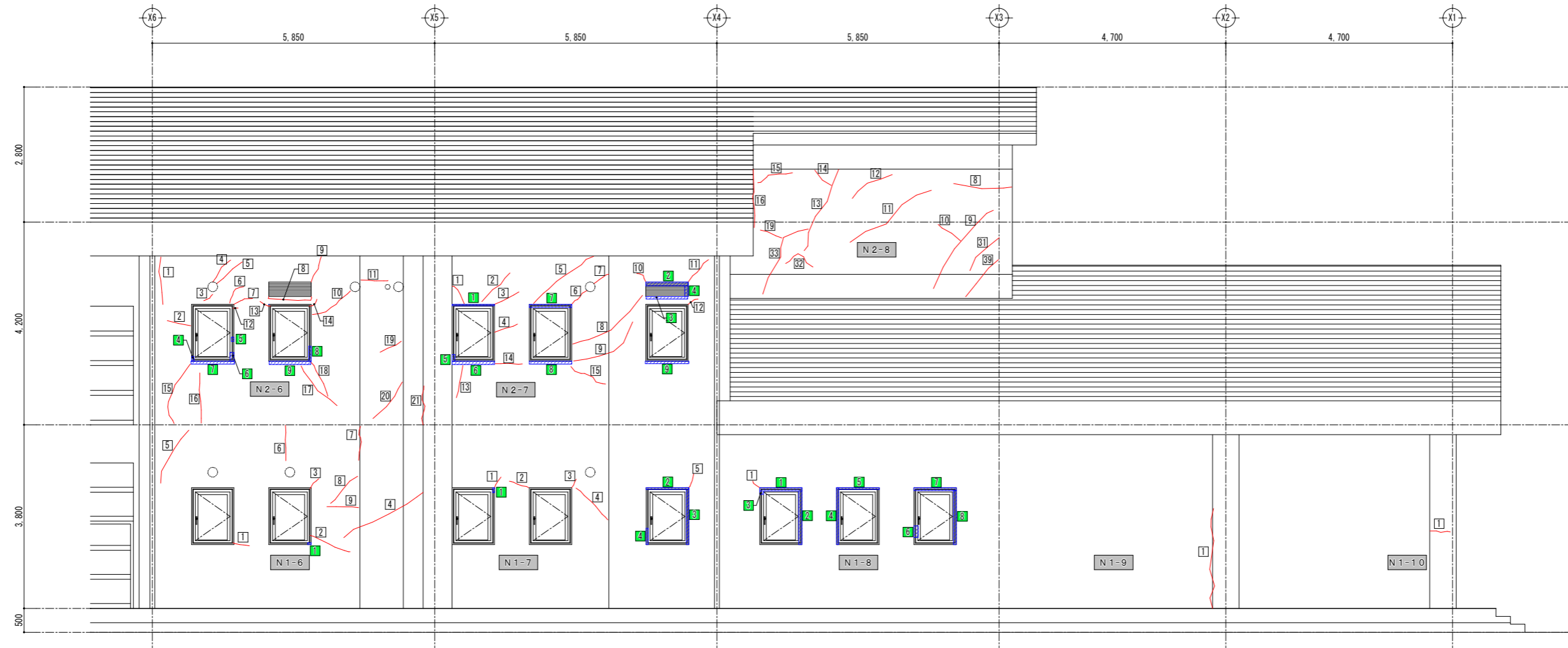
記号	長さ [mm]	面積 [m2]
[1]	サツ上端 W 190 x D 40	0.0076
[2]	サツ上端 W 2370 x D 40	0.0948
[3]	サツ側面 H 2500 x D 60	0.15
[4]	サツ側面 H 300 x D 60	0.018
計		0.27

記号	長さ [mm]	面積 [m2]
[1]	サツ上端 W 5180 x D 40	0.2072
[2]	サツ側面 H 80 x D 90	0.0072
計		0.21

記号	長さ [mm]	面積 [m2]
[1]	サツ上端 W 400 x D 40	0.016
[2]	サツ側面 H 1220 x D 30	0.0366
[3]	サツ下端 W 170 x H 40	0.0068
計		0.06

記号	長さ [mm]	面積 [m2]
[1]	サツ側面 H 680 x D 60	0.0408
[2]		
計		0.04

記号	長さ [mm]	面積 [m2]
[1]	サツ上端 W 190 x D 40	0.0076
[2]	サツ上端 W 2370 x D 40	0.0948
[3]	サツ側面 H 2500 x D 60	0.15
[4]	サツ側面 H 300 x D 60	0.018
計		0.27
総合計		1.13



N1-6 クラック・破損リスト			
クラック	長さ [mm]	記号	浮き・破損範囲
1	320		
2	1,070		
3	100		
4	1,400		
5	630		
6	530		
7	480		
8	700		
9	800		
計	6,030	計	0.00

N1-7 クラック・破損リスト			
クラック	長さ [mm]	記号	浮き・破損範囲
1	100		
2	470		
3	100		
4	940		
5	170		
計	1,780	計	0.00

N1-8 クラック・破損リスト			
クラック	長さ [mm]	記号	浮き・破損範囲
1	130		
計	130	計	0.00

N1-9 クラック・破損リスト			
クラック	長さ [mm]	記号	浮き・破損範囲
1	1,360		
計	1,360	計	

N1-10 クラック・破損リスト			
クラック	長さ [mm]	記号	浮き・破損範囲
1	260		
計	260	計	

N2-6 クラック・破損リスト			
クラック	長さ [mm]	記号	浮き・破損範囲
1	810		
2	500		
3	200		
4	500		
5	560		
6	660		
7	590		
8	970		
9	440		
10	920		
11	640		
12	200		
13	160		
14	200		
15	1,310		
16	1,250		
17	1,150		
18	700		
19	400		
20	960		
21	640		
計	13,760	計	0.00

N2-7 クラック・破損リスト			
クラック	長さ [mm]	記号	浮き・破損範囲
1	550		
2	660		
3	500		
4	500		
5	1,630		
6	410		
7	400		
8	1,860		
9	1,750		
10	220		
11	580		
12	210		
13	700		
14	700		
15	660		
計	11,330	計	0.00

N2-8 クラック・破損リスト			
クラック	長さ [mm]	記号	浮き・破損範囲
8	1,120		
9	2,430		
10	500		
11	1,550		
12	730		
13	2,000		
14	570		
15	1,230		
16	1,500		
19	700		
31	600		
32	500		
33	1,400		
39	840		
計	15,670	計	0.00

N1-6 サッシ廻り: 破損部			
記号	長さ [mm]	面積 [m2]	
1	サッシ側面 H 40 × D 70	0.0028	
計		0.003	

N1-7 サッシ廻り: 破損部			
記号	長さ [mm]	面積 [m2]	
1	サッシ側面 H 100 × D 40	0.0040	
2	サッシ上端 W 820 × D 40	0.0328	
3	サッシ側面 H 1200 × D 40	0.0480	
4	サッシ側面 H 340 × D 40	0.0136	
計		0.10	

N1-8 サッシ廻り: 破損部			
記号	長さ [mm]	面積 [m2]	
1	サッシ上端 W 800 × D 80	0.0640	
2	サッシ上端 W 1170 × D 40	0.0468	
3	サッシ側面 H 70 × D 80	0.0056	
4	サッシ側面 H 1190 × D 40	0.0476	
5	サッシ上端 W 820 × D 50	0.0410	
6	サッシ側面 H 240 × D 90	0.0216	
7	サッシ上端 W 810 × D 60	0.0486	
8	サッシ側面 H 1180 × D 60	0.0708	
計		0.35	

N2-6 サッシ廻り: 破損部			
記号	長さ [mm]	面積 [m2]	
4	サッシ側面 H 100 × D 50	0.0050	
5	サッシ側面 H 90 × D 50	0.0045	
6	サッシ側面 H 180 × D 50	0.0090	
7	サッシ下端 W 900 × H 60	0.0540	
8	サッシ側面 H 310 × D 50	0.0155	
9	サッシ下端 W 860 × H 80	0.0688	
計		0.16	

N2-7 サッシ廻り: 破損部			
記号	長さ [mm]	面積 [m2]	
1	サッシ上端 W 820 × D 40	0.0328	
2	サッシ上端 W 800 × D 40	0.0320	
3	サッシ下端 W 860 × H 50	0.0430	
4	サッシ側面 H 350 × D 40	0.0140	
5	サッシ側面 H 140 × D 40	0.0056	
6	サッシ下端 W 880 × H 70	0.0616	
7	サッシ上端 W 830 × D 40	0.0332	
8	サッシ下端 W 870 × H 60	0.0522	
9	サッシ下端 W 900 × H 50	0.0450	
計		0.32	
総合計		0.93	

凡例

- 11 クラックを示す。
- 11 浮き・破損箇所を示す。
- 11 建具廻り: 破損部を示す。

復旧方法	
①	クラック0.2mm以上 Eポキシ樹脂注入の上、複層塗材E仕上
②	破損箇所 浮き・破損部撤去後、Eポキシ樹脂を充填の上、複層塗材E仕上
④	建具廻り破損部 破損箇所撤去、Eポキシ樹脂を充填の上、複層塗材E仕上 (A-63図参照)

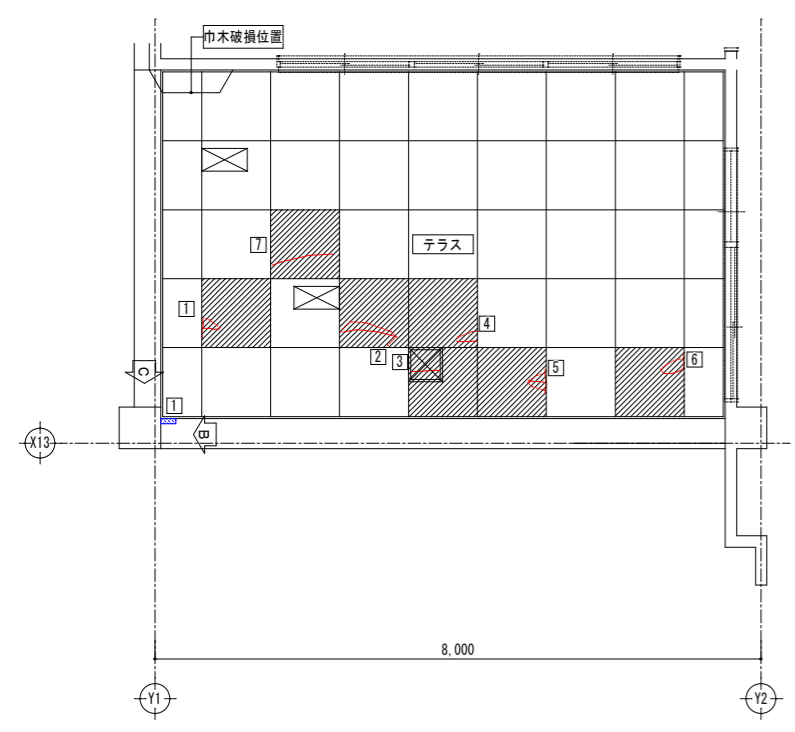
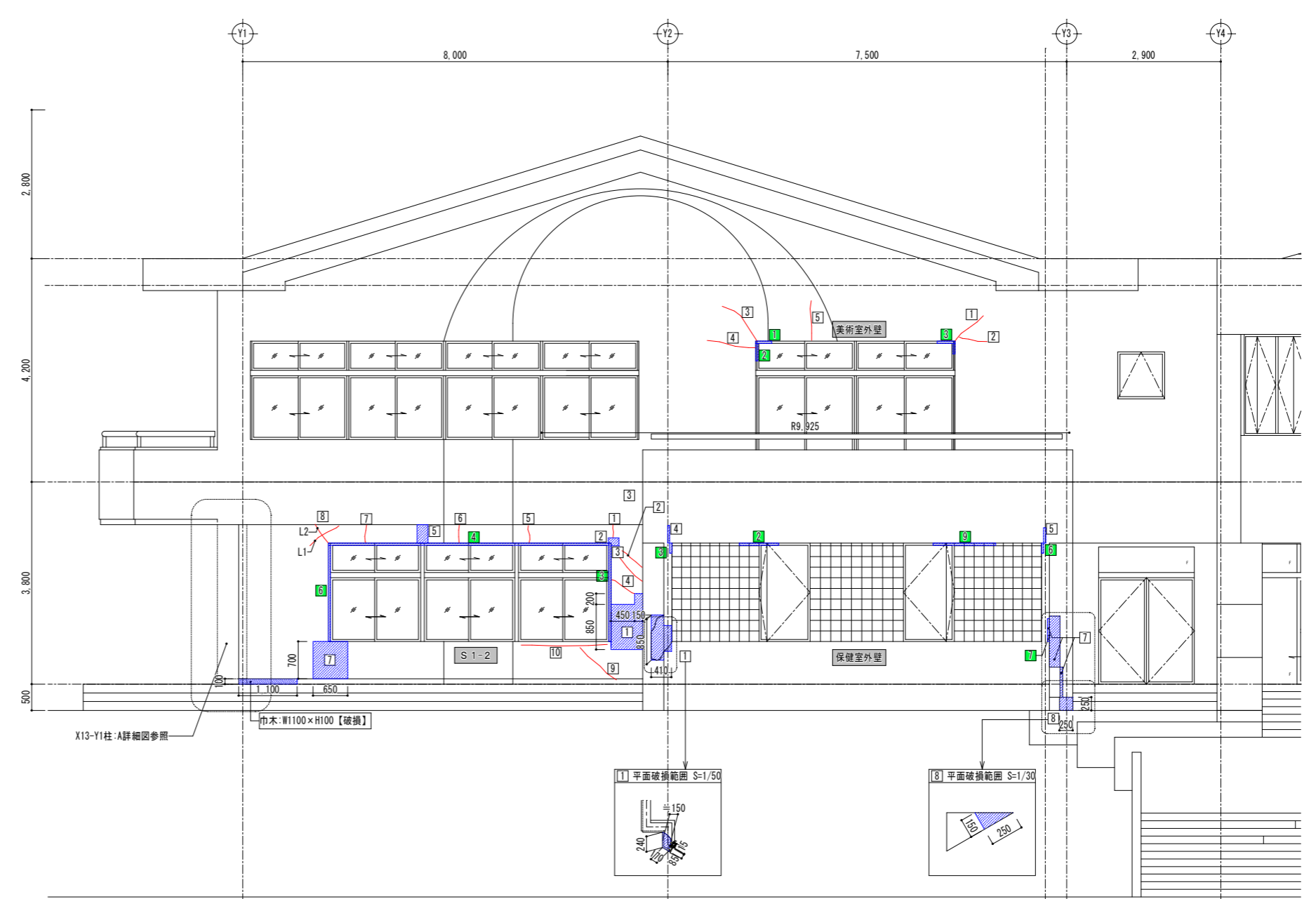
※複層塗材E仕上はクラックより両幅100mmとする。

図面名	南校舎棟 北面外壁調査図(2)
図面種類	A
図面番号	
縮尺	S=1:50.20 (A3版 50%縮小)

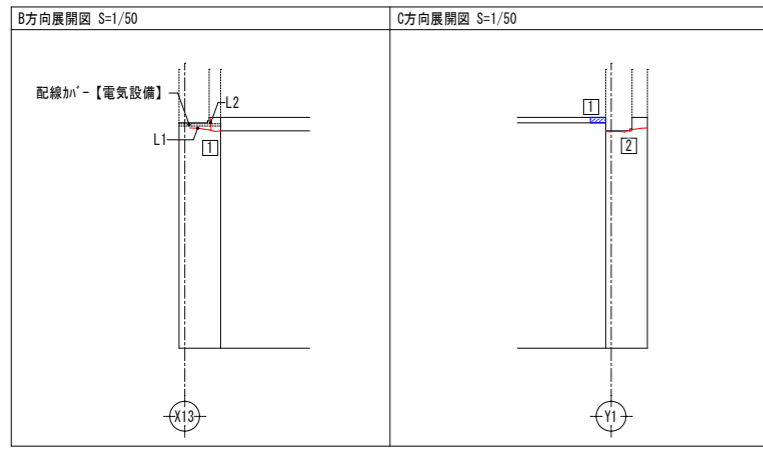
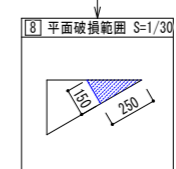
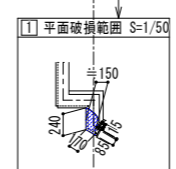
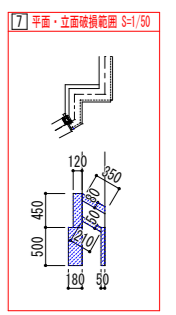
図面名	南校舎棟 北面外壁調査図(2)
図面種類	A
図面番号	
縮尺	S=1:50.20 (A3版 50%縮小)

令和3年2月13日
福島県沖地震による向洋中学校校舎等災害復旧工事 設計図

図面名	南校舎棟 北面外壁調査図(2)
図面種類	A
図面番号	
縮尺	S=1:50.20 (A3版 50%縮小)



- 天井天井伏図 S=1/50
- 凡例
- LGS下地【既存のまま】
 - 石膏ボード目透かし貼 EP塗装【新設】【7枚】
 - 鉄板蓋ぎ【既存のまま】
 - 天井点検口φ-450【既存のまま】
 - 実線は亀裂、点線はズレの範囲を示す。



S1-2 クラック・破損リスト

記号	長さ [mm]	記号	長さ [mm]	寸法参照	面積 [m ²]
1	L 200	1			0.5400
2	L 550	2	W 200 × H 150		0.0300
3	L 750	5	W 200 × H 300		0.0600
4	L 550	7	W 650 × H 700		0.4550
5	L 300				
6	L 300				
7	L 300				
8	L1 500				0.0250
	L2 300				0.2075
9	L 800				0.0625
10	L 1,700				0.01875
計	6,250	計			1.09

W-1 保健室外壁 クラック・破損リスト

記号	長さ [mm]	記号	長さ [mm]	面積 [m ²]
1		4	W 40 × H 330	0.0132
		5	W 40 × H 290	0.0116
		7	サッシ横(上) W 120 × H 450	0.0540
			サッシ横(下) W 180 × D 500	0.0900
			脇(上) W 350 × D 80	0.0280
			脇(下) W 210 × D 50	0.0105
			際 W 50 × D 500	0.0250
		8	W 250 × H 250	0.0625
			W 250 × H 150 × 1/2	0.01875
計		計		0.31

S1-2 モルタル破損部

記号	長さ [mm]	面積 [m ²]
1	外巾木 W 1100 × H 100	0.1100
計		0.11

W-2 美術室外壁 クラック・破損リスト

記号	長さ [mm]	記号	長さ [mm]	面積 [m ²]
1	L 680			
2	L 550			
3	L 730			
4	L 730			
5	L 610			
計	3,300	計		0.00

クラック 浮き・破損範囲

総合計	10,740	総合計	1.40
-----	--------	-----	------

S1-2 サッシ廻り:破損部

記号	長さ [mm]	面積 [m ²]
3	サッシ側面 H 1950 × D 70	0.1365
4	サッシ上端 W 5270 × D 40	0.2108
6	サッシ側面 H 1950 × D 40	0.0780
計		0.43

W-1 保健室外壁 サッシ廻り:破損部

記号	長さ [mm]	面積 [m ²]
2	サッシ上端 W 740 × D 60	0.0444
3	サッシ側面 H 190 × D 80	0.0152
5	サッシ側面 H 190 × D 50	0.0095
6	サッシ側面 H 430 × D 100	0.0430
9	サッシ上端 W 1180 × D 40	0.0472
計		0.16

W-2 美術室外壁 サッシ廻り:破損部

記号	長さ [mm]	面積 [m ²]
10	サッシ上端 W 300 × D 80	0.0240
2	サッシ側面 H 330 × D 80	0.0264
3	サッシ上端 W 340 × D 80	0.0272
6	サッシ側面 H 200 × D 80	0.0160
計		0.09
総合計		0.68

- 1 欠損部補修
- 脆弱部はつり除去、鉄筋発錆部を除去。
 - 既存鉄筋錆止め塗装及び補修用プライマー塗布。
 - 型枠設置。
 - 無収縮モルタル注入。
- 無収縮モルタルは、Fm = 30 N/mm²以上とする。

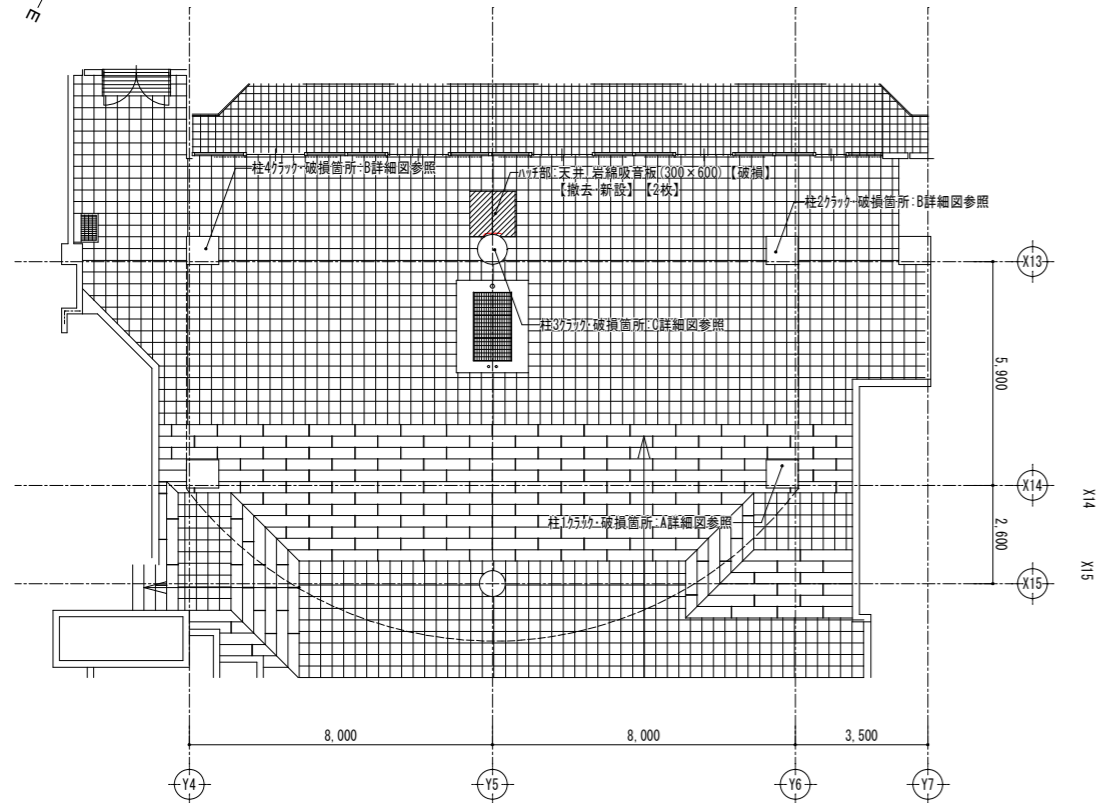
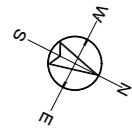
- 凡例
- クラックを示す。
 - 浮き・破損箇所を示す。
 - モルタル破損箇所を示す。
 - 建具廻り:破損部を示す。

- 復旧方法
- クラック0.2mm以上
 - モルタル注入の上、複層塗材E仕上
 - 破損箇所
 - 浮き・破損部撤去後、モルタル注入の上、複層塗材E仕上
 - モルタル破損箇所
 - 既存モルタル破損箇所を撤去しモルタル新設とする。
 - 建具廻り破損部
 - 破損箇所撤去、モルタル注入の上、複層塗材E仕上 (A-63図参照)
- ※複層塗材E仕上はクラックより両幅100mmとする。

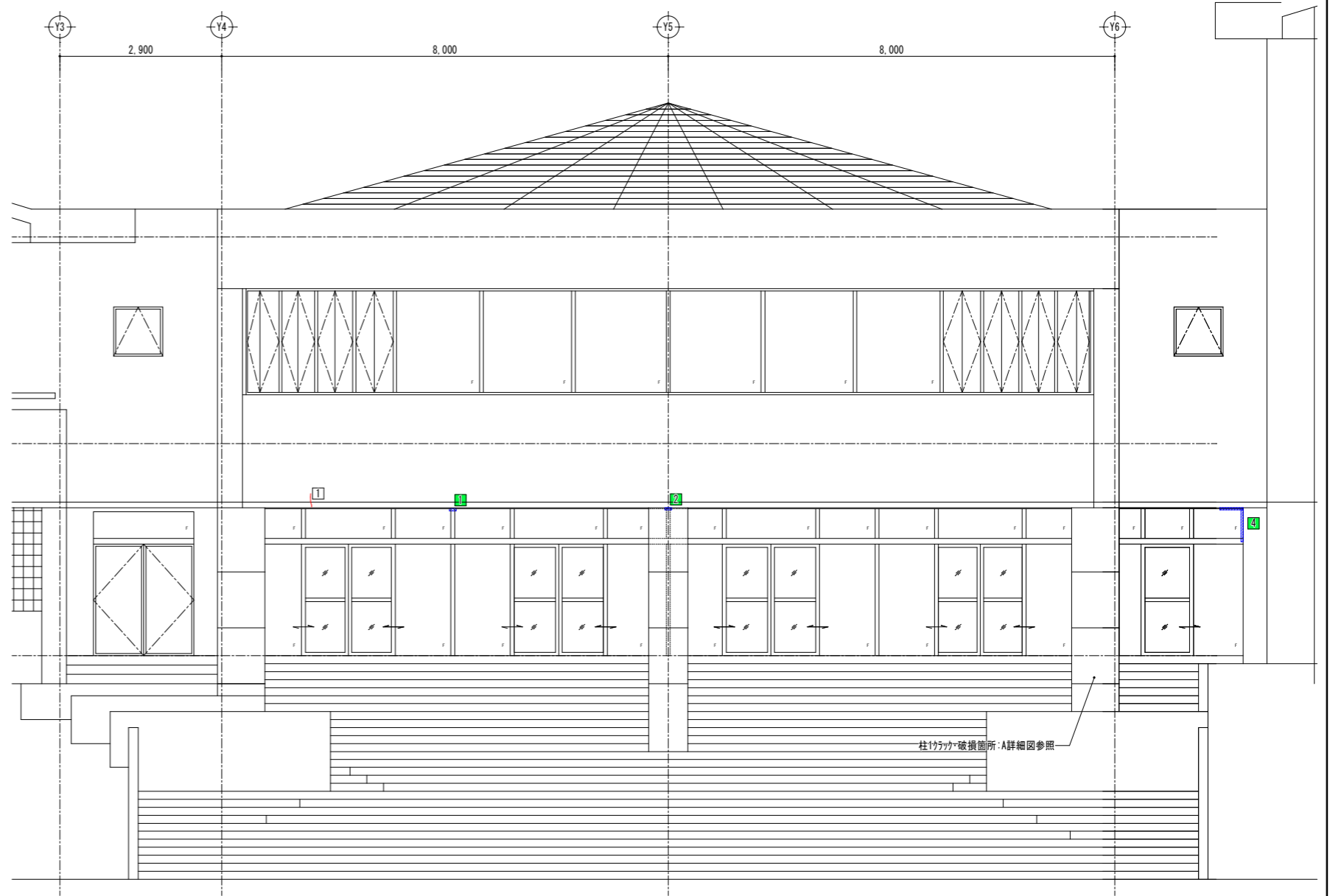
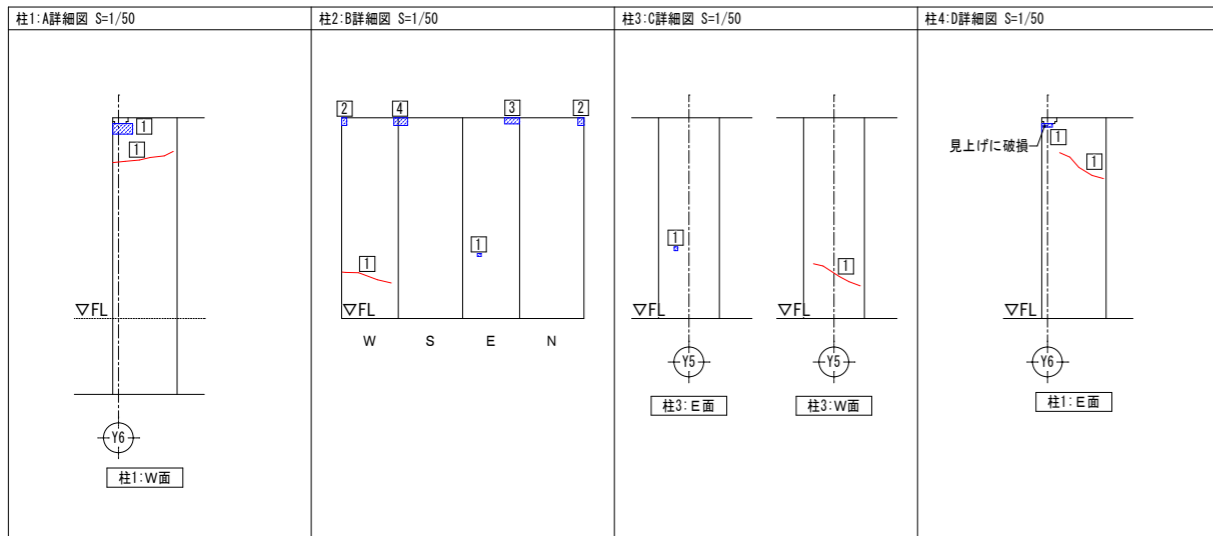
X13-Y1通り柱・梁型 クラック・破損リスト

クラック	長さ [mm]	記号	長さ [mm]	面積 [m ²]
L1	470	1	梁C方向 W 200 × H 55	0.011
L2	150	1	梁見上げ W 200 × D 70	0.014
2	L 570			
計	1,190	計		0.03

令和3年2月13日
福島県沖地震による向洋中学校校舎等災害復旧工事 設計図



アブローチ階段柱:平面キアラシ S=1/100



柱1 カック-破損リスト			柱2 カック-破損リスト			柱3 カック-破損リスト			柱4 カック-破損リスト		
記号	長さ [mm]	面積 [m ²]	記号	長さ [mm]	面積 [m ²]	記号	長さ [mm]	面積 [m ²]	記号	長さ [mm]	面積 [m ²]
1	700	0.0364	1	660	0.0020	1	660	0.0030	2	550	0.0060
計	700	0.04	計	660	0.06	計	660	0.003	計	550	0.006

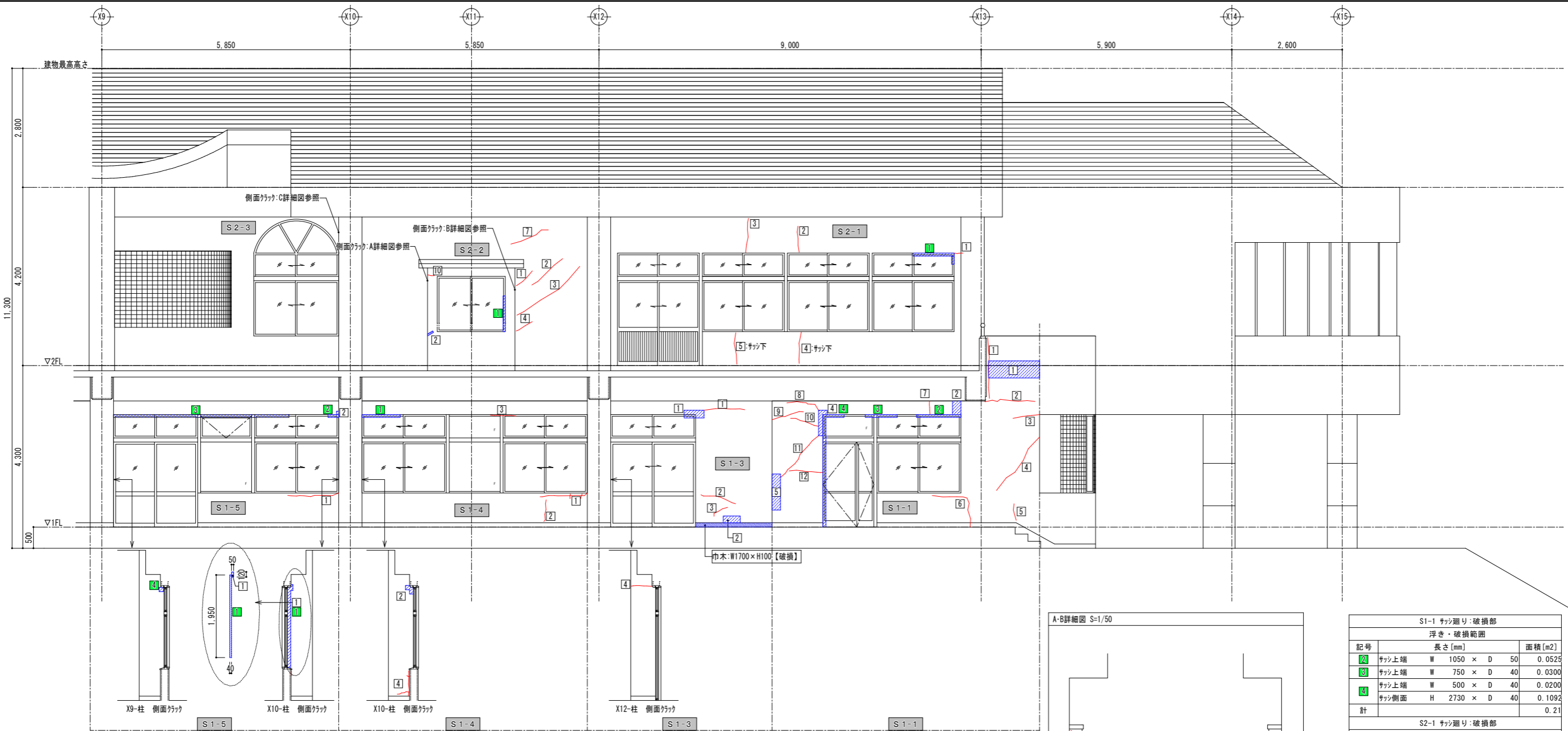
昇降口 カック-破損リスト		
記号	長さ [mm]	面積 [m ²]
1	120	0.00
計	120	0.00

カック			浮き・破損範囲		
記号	長さ [mm]	面積 [m ²]	記号	長さ [mm]	面積 [m ²]
1	2,690	0.11			
総合計	2,690	0.11			

昇降口 サツ廻り:破損部		
記号	長さ [mm]	面積 [m ²]
1	W 120 × D 50	0.0060
2	W 120 × D 50	0.0060
3	W 420 × D 90	0.0378
4	H 570 × D 90	0.0513
計		0.101

- 凡例
- ① カックを示す。
 - ② 浮き・破損箇所を示す。
 - ③ 建具廻り:破損部を示す。

復旧方法	
①カック0.2mm以上	①カック0.2mm以上
②破損箇所	②破損箇所
③建具廻り破損部	③建具廻り破損部
④建具廻り破損部	④建具廻り破損部
破損箇所撤去、①カック樹脂を充填の上、複層塗材E仕上	破損箇所撤去、①カック樹脂を充填の上、複層塗材E仕上
※複層塗材E仕上はカックより両幅100mmとする。	※複層塗材E仕上はカックより両幅100mmとする。



S1-5 クラック・破損リスト			
クラック	長さ [mm]	記号	浮き・破損範囲
[1]	L 770	サッシ上部 W 50 × H 120	0.0060
[2]	サッシ上部 W 50 × D 80		0.0040
計	770		0.01

S2-3 クラック・破損リスト			
クラック	長さ [mm]	記号	浮き・破損範囲
[1]	L 1,500		
計	1,500		

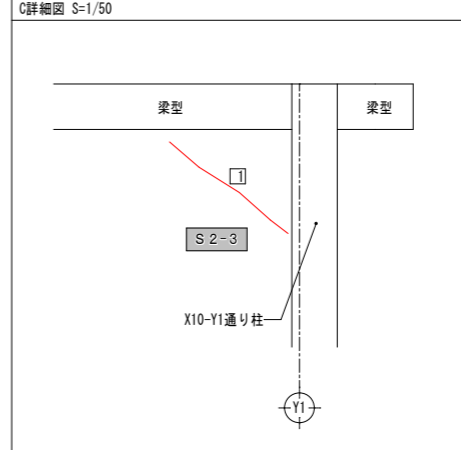
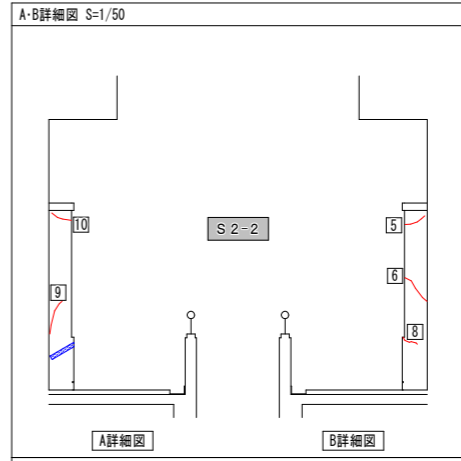
S1-4 クラック・破損リスト			
クラック	長さ [mm]	記号	浮き・破損範囲
[1]	L1 800	W 100 × H 50	0.005
[2]	L2 130		
[3]	L3 130		
[4]	L 450		
[5]	Lサッシ上端 210		
[6]	L1 700		
[7]	L2 400		
[8]	L3 120		
計	2,940		0.008

S1-3 クラック・破損リスト			
クラック	長さ [mm]	記号	浮き・破損範囲
[1]	L 800	W 470 × H 180	0.0846
[2]	L 700	W 400 × H 160	0.0640
[3]	L 450		
[4]	L 450		
計	2,400		0.15

S1-3 モルタル破損部		
記号	長さ [mm]	面積 [m2]
[1]	外巾木 W 1700 × H 100	0.1700
計		0.1700

S1-1 クラック・破損リスト			
クラック	長さ [mm]	記号	浮き・破損範囲
[1]	L 1,500	W 1200 × H 400	0.4800
[2]	L 1,300	W 200 × H 300	0.0600
[3]	L 700	サッシ上部 W 200 × H 100	0.0200
[4]	L 1,600	サッシ横 W 100 × H 500	0.0500
[5]	L 200	W 200 × H 850	0.1700
[6]	L 850		
[7]	L 300		
[8]	L 800		
[9]	L 750		
[10]	L 450		
[11]	L 1,200		
[12]	L 800		
計	10,450		0.78

S2-1 クラック・破損リスト			
クラック	長さ [mm]	記号	浮き・破損範囲
[1]	L 180		
[2]	L 550		
[3]	L 710		
[4]	L 700		
[5]	L 700		
計	2,840		



S1-1 サッシ廻り:破損部			
浮き・破損範囲			
記号	長さ [mm]		面積 [m2]
[2]	サッシ上端 W 1050 × D 50		0.0525
[3]	サッシ上端 W 750 × D 40		0.0300
[4]	サッシ上端 W 500 × D 40		0.0200
[5]	サッシ側面 H 2730 × D 40		0.1092
計			0.21

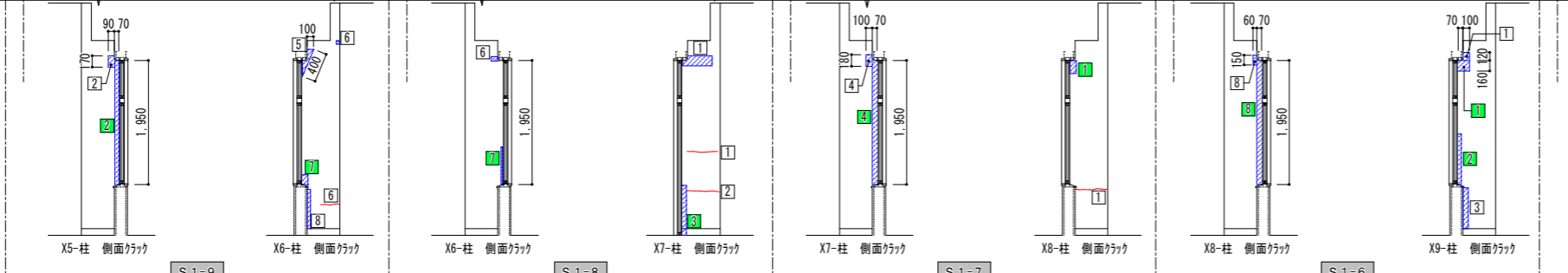
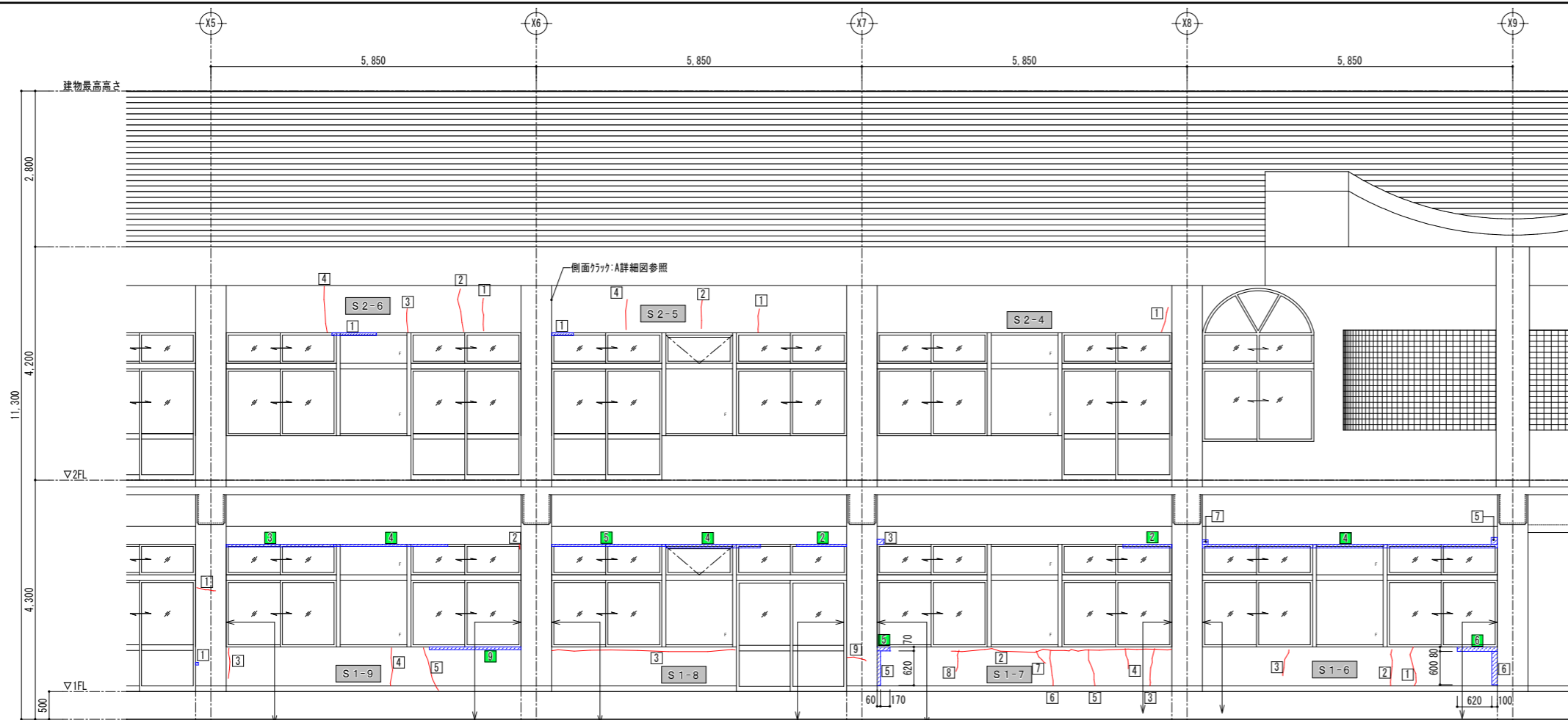
S2-1 サッシ廻り:破損部			
浮き・破損範囲			
記号	長さ [mm]		面積 [m2]
[1]	サッシ上端 W 960 × D 70		0.0672
[2]	サッシ側面 H 190 × D 60		0.0114
計			0.08

S1-4 サッシ廻り:破損部			
浮き・破損範囲			
記号	長さ [mm]		面積 [m2]
[1]	サッシ上端 W 900 × D 80		0.0720
計			0.07

S2-2 サッシ廻り:破損部			
浮き・破損範囲			
記号	長さ [mm]		面積 [m2]
[1]	サッシ側面 H 840 × D 50		0.0420
計			0.04

S1-5 サッシ廻り:破損部			
浮き・破損範囲			
記号	長さ [mm]		面積 [m2]
[1]	サッシ側面 H 1950 × D 40		0.0780
[2]	サッシ上端 W 250 × D 40		0.0100
[3]	サッシ上端 W 4130 × D 40		0.1652
[4]	サッシ側面 H 100 × D 100		0.0100
計			0.26
総合計			0.66

- 凡例
- [1] クラックを示す。
 - [2] 浮き・破損箇所を示す。
 - [3] モルタル破損箇所を示す。
 - [4] 建具廻り破損箇所を示す。
- | 復旧方法 | |
|------|-------------------------------|
| ① | クラック0.2mm以上 |
| ② | モルタル樹脂注入の上、複層塗材E仕上 |
| ③ | 破損箇所 |
| ④ | 浮き・破損部撤去後、モルタル樹脂を充填の上、複層塗材E仕上 |
| ⑤ | モルタル破損箇所 |
| ⑥ | 既存モルタル破損箇所を撤去しモルタル新設とする。 |
| ⑦ | 建具廻り破損部 |
| ⑧ | 破損箇所撤去、モルタル樹脂を充填の上、複層塗材E仕上。 |
| ⑨ | 破損箇所撤去、モルタル樹脂を充填の上、複層塗材E仕上。 |
| ⑩ | ※複層塗材E仕上はクラックより両端100mmとする。 |



窓枠	長さ [mm]	浮き・破損範囲	面積 [m2]
1	L 300	W 50 × H 50	0.0025
2	L 180	W 90 × H 170	0.0153
3	L 380	寸法参照	0.0240
4	L 700	W 50 × H 50	0.0025
5	L 800	W 50 × H 700	0.0350
6	L 230		
計	2,590	計	0.08

窓枠	長さ [mm]	浮き・破損範囲	面積 [m2]
1	L 490	W 150 × H 400	0.0670
2	L 490	W 100 × D 70	0.0070
3	L 3,160		
計	4,140	計	0.07

窓枠	長さ [mm]	浮き・破損範囲	面積 [m2]
1	L 370	W 120 × H 90	0.0108
2	L 3,740	W 100 × H 180	0.0180
3	L 690	W 60 × H 620	0.0372
4	L 410		
5	L 690		
6	L 650		
7	L 230		
8	L 380		
9	L 260		
計	7,420	計	0.07

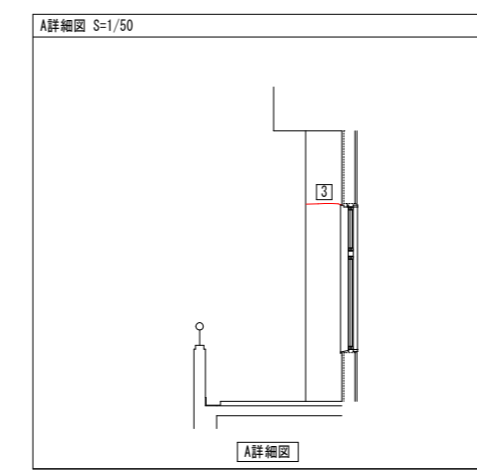
窓枠	長さ [mm]	浮き・破損範囲	面積 [m2]
1	L 690	W 100 × H 120	0.0120
2	L 690	W 80 × H 700	0.0560
3	L 480	W 110 × H 120	0.0132
4		W 100 × H 600	0.0600
5		W 100 × H 80	0.0080
6		W 60 × H 150	0.0090
計	1,860	計	0.16

窓枠	長さ [mm]	浮き・破損範囲	面積 [m2]
1	L 410		
2	L 700		
3	L 310		
4	L 780		
計	2,200	計	0.00

窓枠	長さ [mm]	浮き・破損範囲	面積 [m2]
1	L 400		
2	L 500		
3	L 420		
4	L 730		
計	2,050	計	0.00

窓枠	長さ [mm]	浮き・破損範囲	面積 [m2]
1	L 510		
計	510	計	0.00

窓枠	長さ [mm]	浮き・破損範囲	面積 [m2]
総合計	20,770	総合計	0.38



記号	長さ [mm]	面積 [m2]
1	サッシ側面 H 160 × D 170	0.0272
2	サッシ側面 H 770 × D 50	0.0385
3	サッシ上端 W 5206 × D 40	0.2082
4	サッシ下端 W 720 × H 80	0.0576
5	サッシ側面 H 1950 × D 70	0.1365
計		0.47

記号	長さ [mm]	面積 [m2]
1	サッシ側面 H 200 × D 100	0.0200
2	サッシ上端 W 880 × D 70	0.0616
3	サッシ側面 H 1950 × D 70	0.1365
4	サッシ下端 W 230 × H 70	0.0161
計		0.23

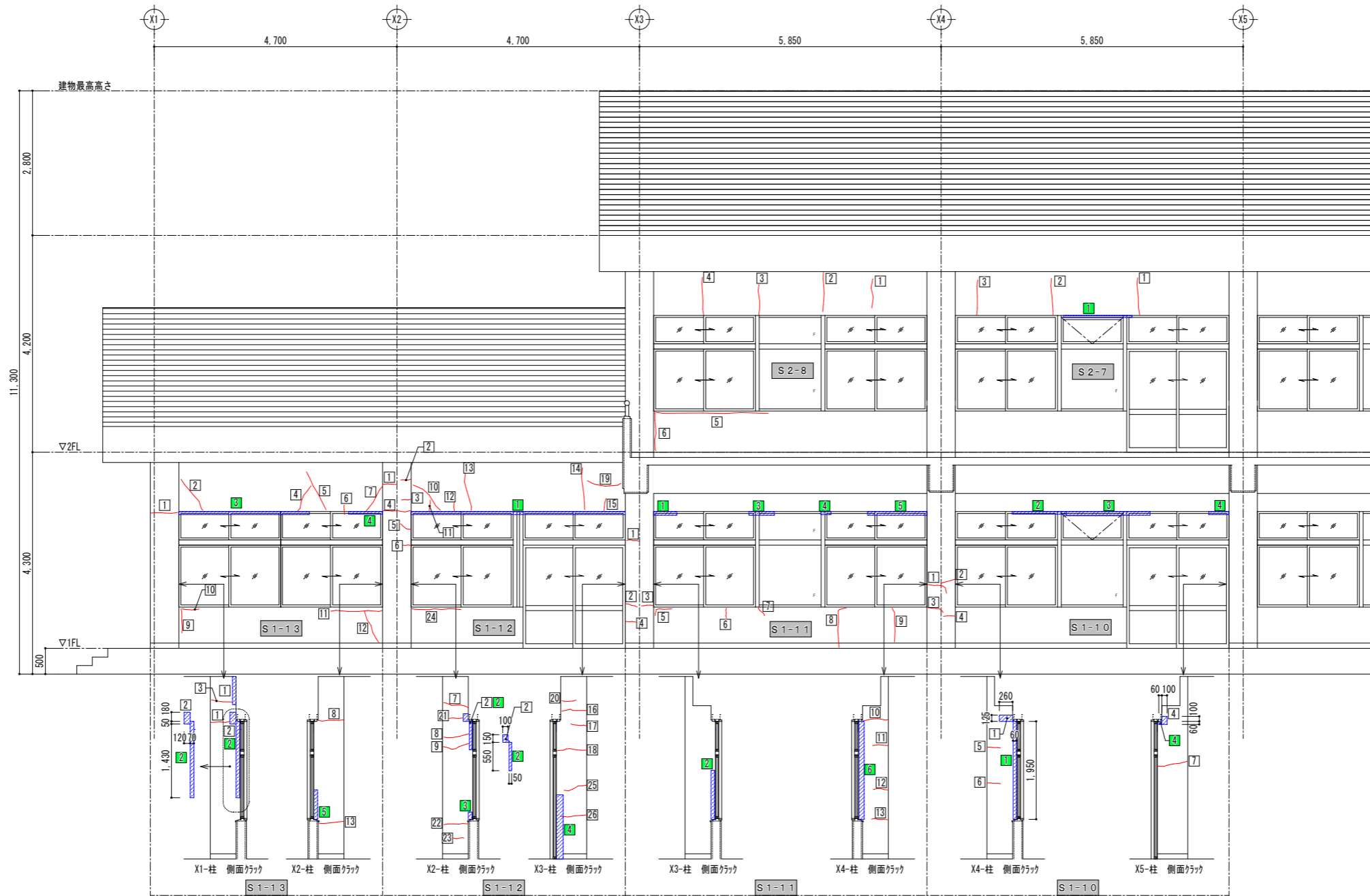
記号	長さ [mm]	面積 [m2]
1	サッシ上端 W 900 × D 70	0.0630
2	サッシ側面 H 770 × D 70	0.0539
3	サッシ上端 W 1700 × D 40	0.0680
4	サッシ上端 W 2050 × D 40	0.0820
5	サッシ側面 H 580 × D 70	0.0406
計		0.31

記号	長さ [mm]	面積 [m2]
1	サッシ側面 H 1950 × D 70	0.1365
2	サッシ上端 W 1930 × D 50	0.0965
3	サッシ上端 W 2050 × D 40	0.0820
4	サッシ側面 H 150 × D 100	0.0150
5	サッシ下端 W 1650 × H 50	0.0825
計		0.41

記号	長さ [mm]	面積 [m2]
1	サッシ上端 W 390 × D 50	0.0195
計		0.02

記号	長さ [mm]	面積 [m2]
1	サッシ上端 W 800 × D 50	0.0400
計		0.04
総合計		1.48

- 凡例
- 1 窓枠を示す。
 - 2 浮き・破損箇所を示す。
 - 3 建具廻り:破損部を示す。
- | | |
|--------------------------|-------------------------------------|
| ①窓枠0.2mm以上 | 1本杉樹脂注入の上、複層塗材E仕上 |
| ②破損箇所 | 浮き・破損部撤去後、1本杉樹脂を充填の上、複層塗材E仕上 |
| ③建具廻り破損部 | 破損箇所撤去、1本杉樹脂を充填の上、複層塗材E仕上 (A-63図参照) |
| ※複層塗材E仕上は窓枠より両幅100mmとする。 | |



クラック		浮き・破損範囲		面積[m2]
記号	長さ[mm]	記号	長さ[mm]	
1	L 900	1	W 70 × H 550	0.0390
2	L 500	2	W 120 × H 230	0.0276
3	L 330			
4	L 500			
5	L 780			
6	L 170			
7	L 400			
8	L 350			
9	L 450			
10	L 350			
11	L 930			
12	L 730			
13	L 380			
計	6,770	計		0.07

クラック	浮き・破損範囲	面積[m2]
総合計	28,980(総合計)	0.16

クラック		浮き・破損範囲		面積[m2]
記号	長さ[mm]	記号	長さ[mm]	
1	L 300	2	W 100 × H 150	0.0150
2	L 200			
3	L 190			
4	L 600			
5	L 200			
6	L 110			
7	L 380			
8	L 480			
9	L 400			
10	L 660			
11	L 210			
12	L 120			
13	L 500			
14	L 640			
15	L 160			
16	L 380			
17	L 300			
18	L 470			
19	L 550			
20	L 300			
21	L 280			
22	L 380			
23	L 110			
24	L 770			
25	L 360			
26	L 400			
計	9,450	計		0.02

クラック	浮き・破損範囲	面積[m2]
総合計	9,450(総合計)	0.02

クラック		浮き・破損範囲		面積[m2]
記号	長さ[mm]	記号	長さ[mm]	
1	L 250			
2	L 250			
3	L 270			
4	L 260			
5	L 200			
6	L 160			
7	L 130			
8	L 800			
9	L 700			
10	L 410			
11	L 240			
12	L 240			
13	L 240			
計	4,150	計		0.00

クラック		浮き・破損範囲		面積[m2]
記号	長さ[mm]	記号	長さ[mm]	
1	L 400			
2	L 700			
3	L 530			
4	L 610			
5	L 2,000			
6	L 700			
計	4,940	計		0.00

クラック		浮き・破損範囲		面積[m2]
記号	長さ[mm]	記号	長さ[mm]	
1	L 330	1	W 260 × H 200	0.0520
2	L 320	4	W 100 × H 160	0.0160
3	L 280			
4	L 240			
5	L 240			
6	L 240			
7	L 460			
計	1,870	計		0.07

クラック		浮き・破損範囲		面積[m2]
記号	長さ[mm]	記号	長さ[mm]	
1	L 600			
2	L 600			
3	L 600			
計	1,800	計		0.00

浮き・破損範囲		
記号	長さ[mm]	面積[m2]
1	サッシ側面 H 1950 × D 60	0.1170
2	サッシ上端 W 1050 × D 50	0.0525
3	サッシ上端 W 1620 × D 60	0.0972
4	サッシ上端 W 380 × D 50	0.0190
5	サッシ側面 H 60 × D 60	0.0036
計		0.29

浮き・破損範囲		
記号	長さ[mm]	面積[m2]
1	サッシ上端 W 450 × D 40	0.0180
2	サッシ側面 H 950 × D 80	0.0760
3	サッシ上端 W 490 × D 60	0.0294
4	サッシ上端 W 200 × D 60	0.0120
5	サッシ上端 W 1150 × D 70	0.0805
6	サッシ側面 H 1940 × D 100	0.1940
計		0.41

浮き・破損範囲		
記号	長さ[mm]	面積[m2]
1	サッシ上端 W 4050 × D 50	0.2025
2	サッシ側面 H 550 × D 50	0.0275
3	サッシ側面 H 140 × D 70	0.0098
4	サッシ側面 H 1240 × D 110	0.1364
計		0.38

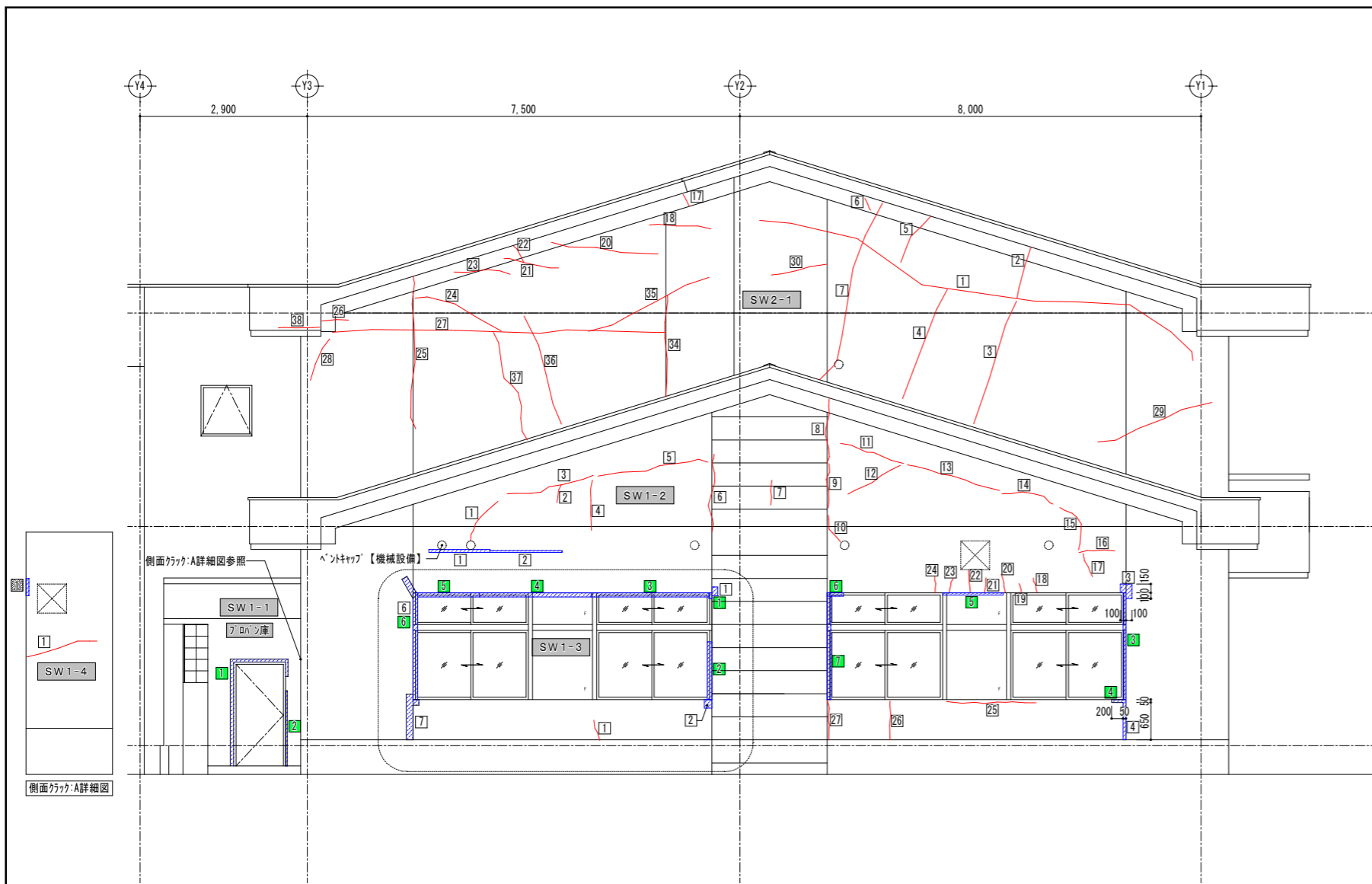
浮き・破損範囲		
記号	長さ[mm]	面積[m2]
1	サッシ側面 H 1480 × D 70	0.1036
2	サッシ上端 W 2530 × D 60	0.1518
3	サッシ上端 W 660 × D 50	0.0330
4	サッシ側面 H 570 × D 80	0.0456
計		0.33

浮き・破損範囲		
記号	長さ[mm]	面積[m2]
1	サッシ側面 H 1320 × D 50	0.0660
計		0.07
総合計		1.48

凡例

- ① クラックを示す。
- ② 浮き・破損箇所を示す。
- ③ 建具廻り・破損部を示す。

①	クラック0.2mm以上
②	エポキシ樹脂注入の上、複層塗材E仕上
③	破損箇所
④	浮き・破損部撤去後、エポキシ樹脂モルタルを充填の上、複層塗材E仕上
⑤	建具廻り破損部
⑥	破損箇所撤去、エポキシ樹脂モルタルを塗り充填。(A-63図参照)
⑦	※複層塗材E仕上はクラックより両幅100mmとする。



SW1-3 クラック・破損リスト			
クラック	浮き・破損範囲		
記号	長さ [mm]	長さ [mm]	面積 [m ²]
[1]	L 270	サッシ上部 W 100 × H 150	0.0150
[2]		W 130 × H 150	0.0195
[6]		サッシ上部 W 100 × H 300	0.0300
[7]		寸法は詳細図参照	0.1048
計	270	計	0.17

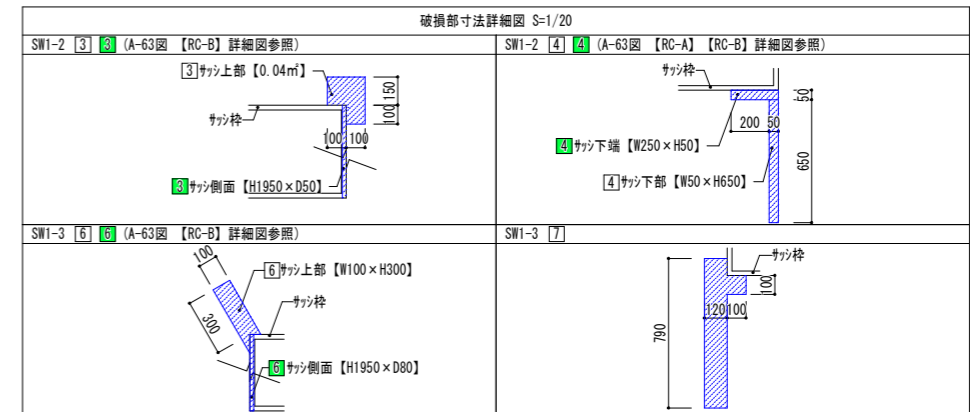
SW1-2 クラック・破損リスト			
クラック	浮き・破損範囲		
記号	長さ [mm]	長さ [mm]	面積 [m ²]
[1]	L 810	W 1060 × H 50	0.0530
[2]	L 480	W 1250 × H 30	0.0375
[3]	L 1,170	サッシ上部 寸法は詳細図参照	0.0400
[4]	L 1,080	W 50 × H 650	0.0325
[5]	L 1,700		
[6]	L 1,300		
[7]	L 400		
[8]	L 1,120		
[9]	L 1,010		
[10]	L 570		
[11]	L 800		
[12]	L 810		
[13]	L 1,870		
[14]	L 800		
[15]	L 1,360		
[16]	L 820		
[17]	L 600		
[18]	L 250		
[19]	L 60		
[20]	L 360		
[21]	L 300		
[22]	L 430		
[23]	L 220		
[24]	L 240		
[25]	L 2,020		
[26]	L 700		
[27]	L 730		
計	22,010	計	0.16

SW2-1 クラック・破損リスト			
クラック	浮き・破損範囲		
記号	長さ [mm]	長さ [mm]	面積 [m ²]
[1]	L 7,600		
[2]	L 910		
[3]	L 1,900		
[4]	L 1,820		
[5]	L 910		
[6]	L 230		
[7]	L 2,730		
[8]	L 270		
[9]	L 820		
[10]	L 1,600		
[11]	L 800		
[12]	L 200		
[13]	L 740		
[14]	L 1,600		
[15]	L 3,000		
[16]	L 560		
[17]	L 6,220		
[18]	L 1,150		
[19]	L 1,900		
[20]	L 910		
[21]	L 1,450		
[22]	L 2,000		
[23]	L 1,740		
[24]	L 1,700		
[25]	L 600		
[26]	L 600		
[27]	L 730		
計	43,400	計	0.00

SW1-3 サッシ廻り：破損部			
記号	長さ [mm]	長さ [mm]	面積 [m ²]
[1]	サッシ側面 H 100 × D 40		0.0040
[2]	サッシ側面 H 1000 × D 90		0.0900
[3]	サッシ上端 W 2040 × D 70		0.1428
[4]	サッシ上端 W 2000 × D 70		0.1400
[5]	サッシ上端 W 1150 × D 70		0.0805
[6]	サッシ側面 H 1950 × D 80		0.1560
計			0.61

SW1-2 サッシ廻り：破損部			
記号	長さ [mm]	長さ [mm]	面積 [m ²]
[3]	サッシ側面 H 1950 × D 50		0.0975
[4]	サッシ下端 W 250 × H 50		0.0125
[5]	サッシ上端 W 1050 × D 40		0.0420
[6]	サッシ上端 W 280 × D 60		0.0168
[7]	サッシ側面 H 1950 × D 60		0.1170
計			0.29

SW1-1 (アパハン庫外壁) サッシ廻り：破損部			
記号	長さ [mm]	長さ [mm]	面積 [m ²]
[1]	サッシ側面 H 1730 × W 60		0.1038
[2]	サッシ上端 W 1050 × H 50		0.0525
[3]	サッシ側面 H 200 × W 50		0.0100
[4]	サッシ側面 H 1300 × W 50		0.0650
計			0.23
総合計			1.13

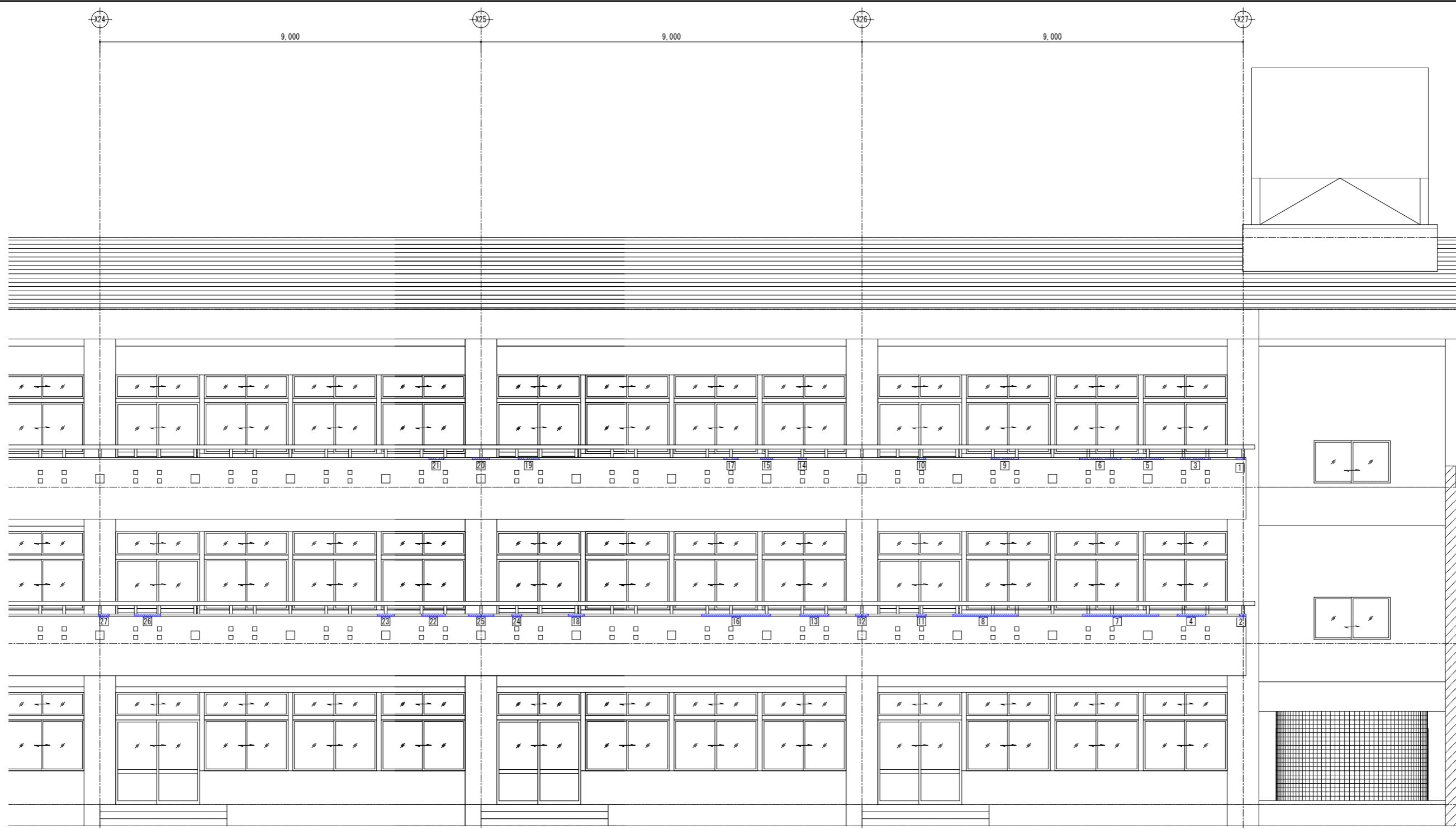


- 凡例
- [1] クラックを示す。
 - [2] 浮き・破損箇所を示す。
 - [3] 建具廻り：破損部を示す。

復旧方法	
①	クラック 2mm以上
イ	杉樹脂注入の上、複層塗材E仕上
②	破損箇所
	浮き・破損部撤去後、イ杉樹脂を充填の上、複層塗材E仕上
④	建具廻り破損部
	破損箇所撤去、イ杉樹脂を充填の上、複層塗材E仕上 (A-63図参照)
	※複層塗材E仕上はクラックより両幅100mmとする。

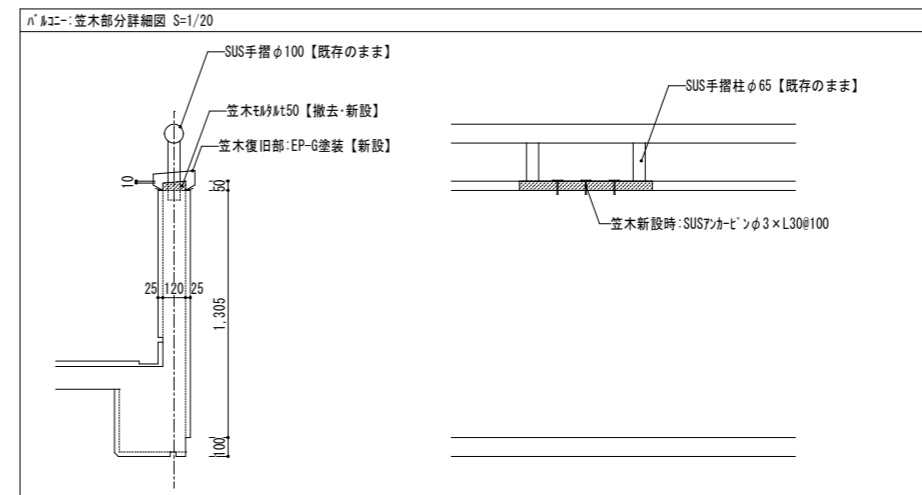
令和3年2月13日
福島県沖地震による向洋中学校校舎等災害復旧工事 設計図

図面名	南校舎棟 西面外壁調査図(2)	図面種別	A
縮尺	S=1:50 (A3版 50%縮小)	図面番号	20



笠木材撤去新設範囲				
記号	W×D×H[m]	面積[m ²]		
1	W 200 × D 120 × H 50	0.00120		
2	W 160 × D 120 × H 50	0.00096		
3	W 700 × D 120 × H 50	0.00420		
4	W 680 × D 120 × H 50	0.00408		
5	W 740 × D 120 × H 50	0.00444		
6	W 980 × D 120 × H 50	0.00588		
7	W 1800 × D 120 × H 50	0.01080		
8	W 1540 × D 120 × H 50	0.00924		
9	W 650 × D 120 × H 50	0.00390		
10	W 200 × D 120 × H 50	0.00120		
11	W 220 × D 120 × H 50	0.00132		
12	W 300 × D 120 × H 50	0.00180		
13	W 680 × D 120 × H 50	0.00408		

14	W 180 × D 120 × H 50	0.00108		
15	W 280 × D 120 × H 50	0.00168		
16	W 1630 × D 120 × H 50	0.00978		
17	W 340 × D 120 × H 50	0.00204		
18	W 380 × D 120 × H 50	0.00228		
19	W 500 × D 120 × H 50	0.00300		
20	W 400 × D 120 × H 50	0.00240		
21	W 350 × D 120 × H 50	0.00210		
22	W 560 × D 120 × H 50	0.00336		
23	W 400 × D 120 × H 50	0.00240		
24	W 230 × D 120 × H 50	0.00138		
25	W 600 × D 120 × H 50	0.00360		
26	W 610 × D 120 × H 50	0.00366		
27	W 250 × D 120 × H 50	0.00150		
計		0.09		



凡例

浮き・破損箇所を示す。

復旧方法

①笠木材
指定範囲を撤去・新設とする
笠木新設時、スルスアカビンを使用する。

②階-1
破損箇所を球状樹脂材充填の上、複層塗材E

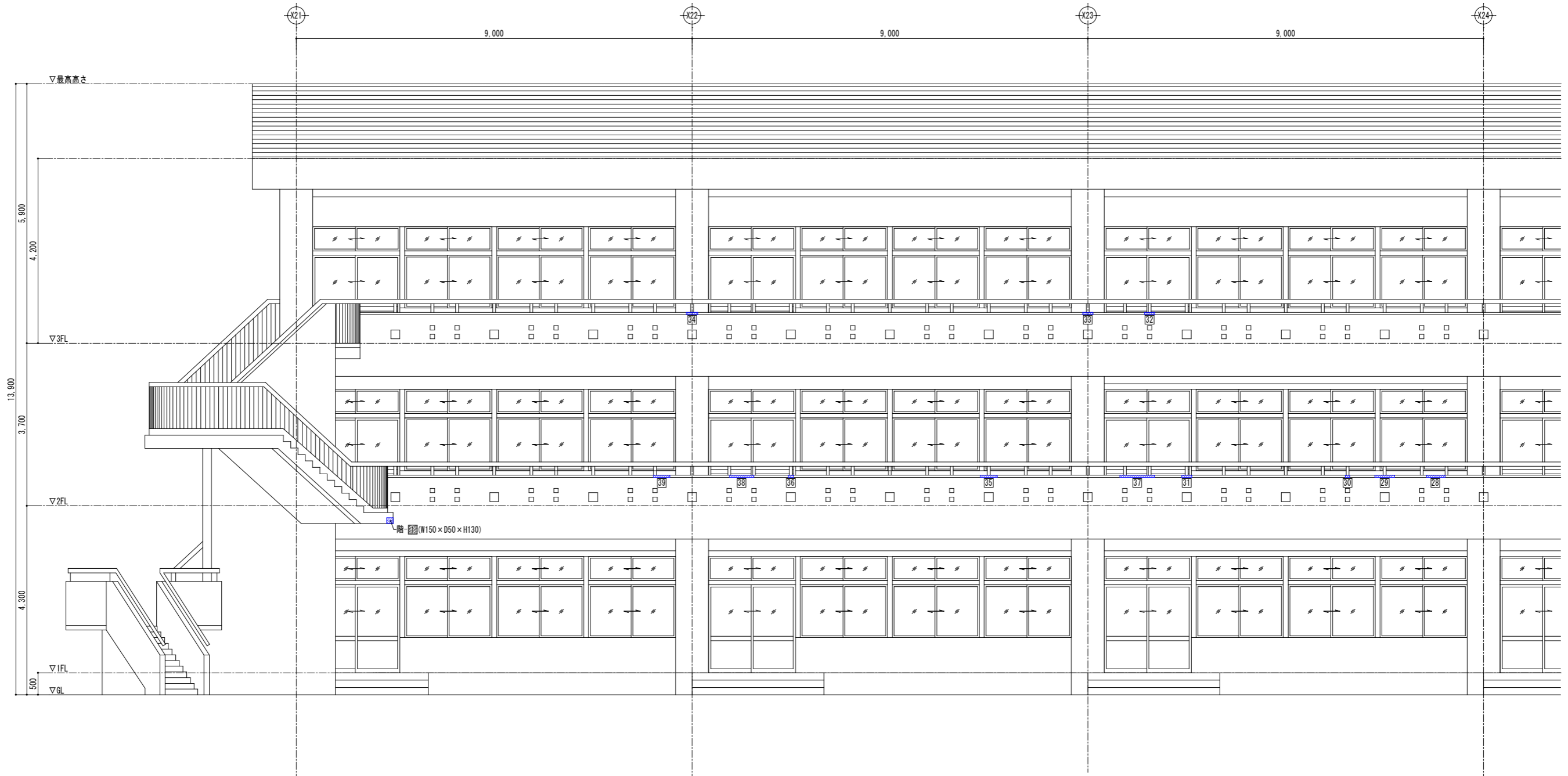
令和3年2月13日
福島県沖地震による向洋中学校校舎等災害復旧工事 設計図

図面名 北校舎棟
北校舎棟バルコニー調査図(1)

縮尺 S=1:20.50(A3版 50%縮小)

図面種類 A

図面番号 21



笠木取外 撤去新設範囲			
記号	W	D × H [m]	面積 [m ²]
28	420 × D	120 × H	0.00252
29	450 × D	120 × H	0.0027
30	100 × D	120 × H	0.0006
31	230 × D	120 × H	0.00138
32	230 × D	120 × H	0.00138
33	230 × D	120 × H	0.00138
34	260 × D	120 × H	0.00156
35	380 × D	120 × H	0.00228
36	120 × D	120 × H	0.00072
37	790 × D	120 × H	0.00474
38	550 × D	120 × H	0.0033
39	370 × D	120 × H	0.00222
計			0.02

凡例
 浮き・破損箇所を示す。

復旧方法	
①笠木取外	指定範囲を撤去・新設とする
	笠木新設時、スルスルカビを使用とする。
②階-1	破損箇所を1球杉樹脂珪砂充填の上、複層塗材E

令和3年2月13日
 福島県沖地震による向洋中学校校舎等災害復旧工事 設計図

図面名 北校舎棟
 北校舎棟バルコニー調査図(2)
 縮尺 S=1:50(A3版 50%縮小)

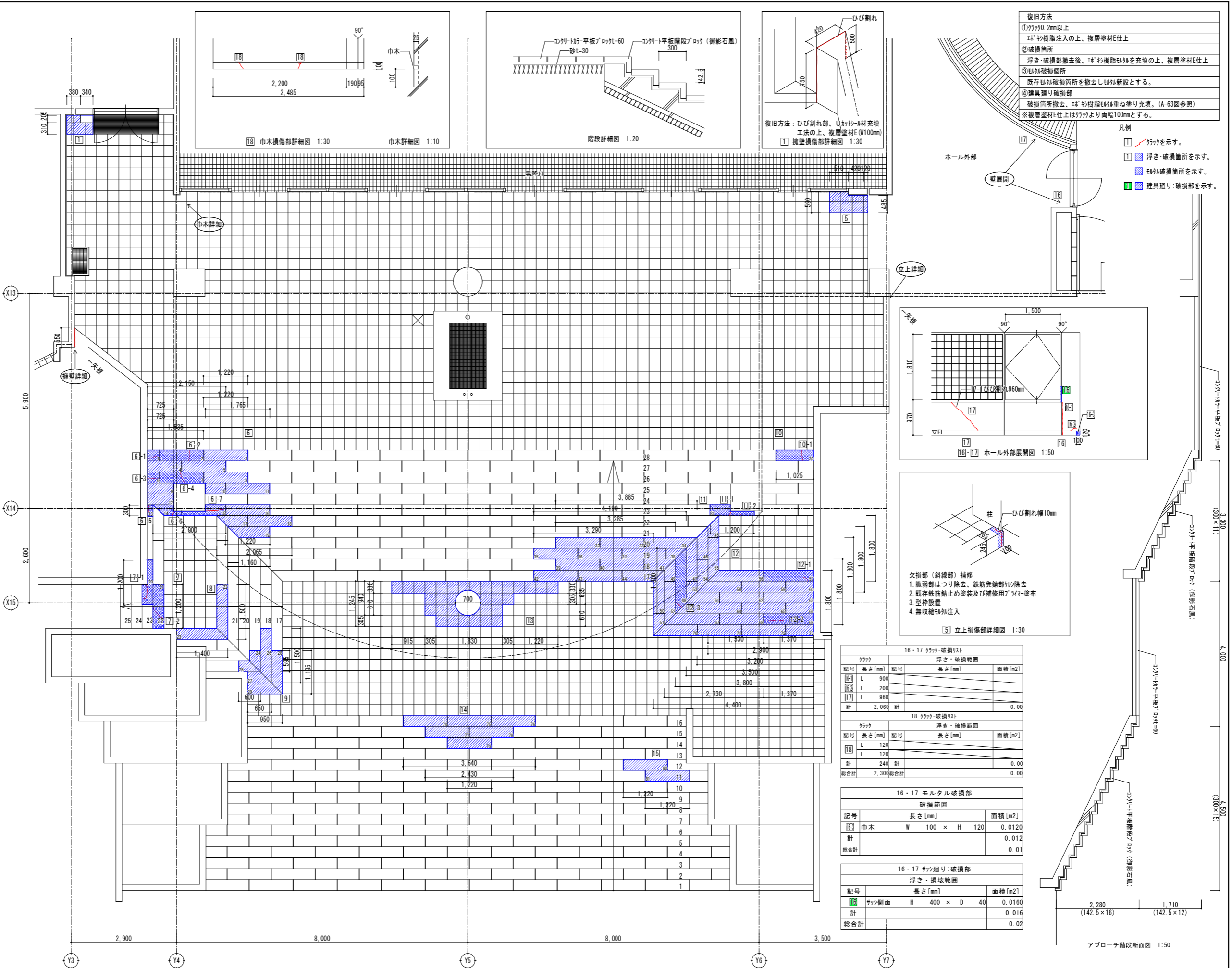
図面種別 A
 図面番号 22

浮き・損壊リスト					
棟名	南校舎棟				
階数	1階				
室名	アプローチ階段	室番号	1-44.1-46		
仕上	コンクリートカラー平板 300×300×60				
記号	枚数[枚]	長さ[mm]	面積[m2]	合計[m2]	
[1]	5	W 380 × H 205	= 0.0790	0.301100	
		W 720 × H 620	= 0.22320		
[5]	8	W 510 × H 590	= 0.30090	0.562800	
		W 420 × H 485	= 0.20370		
		W 120 × H 485	= 0.05820		
計	13			0.863900	

ひび割れ・浮き・ずれリスト					
棟名	南校舎棟				
階数	1階				
室名	アプローチ階段	室番号	1-44.1-46		
仕上	コンクリート平板階段ブロック W1200×D300×H150				
記号	長さ[mm]	合計[mm]	記号	長さ[mm]	合計[mm]
[6]	-1 L 300	2,210	[6]	L 1,220	12,250
[6]	-2 L 300		[6]	L 2,150	
[6]	-3 L 300		[6]	L 1,220	
[6]	-4 L 300		[6]	L 725	
[6]	-5 L 300		[6]	L 1,765	
[6]	-6 L 110		[6]	L 725	
[6]	-7 L 600		[6]	L 1,220	
			[6]	L 2,065	
			[6]	L 1,160	
[7]	-1 L 450	930	[8]	L 1,400	2,900
[7]	-2 L 480		[8]	L 1,500	
			[9]	L 600	5,490
			[9]	L 650	
			[9]	L 950	
			[9]	L 595	
			[9]	L 1,500	
			[9]	L 1,500	
			[9]	L 1,195	
[10]	-1 L 300	300			
[11]	-1 L 110				
[11]	-2 L 50				
[12]	-1 L 150	1,050	[12]	L 3,885	42,810
[12]	-2 L 600		[12]	L 4,190	
[12]	-3 L 300		[12]	L 3,285	
			[12]	L 3,290	
			[12]	L 1,800	
			[12]	L 1,800	7,290
			[12]	L 1,800	
			[12]	L 1,530	
			[12]	L 3,200	
			[12]	L 3,500	
			[12]	L 3,800	
			[12]	L 2,730	
			[14]	L 3,640	2,440
			[14]	L 2,430	
			[14]	L 1,220	
			[15]	L 1,220	
			[15]	L 1,220	
計		4,650	計		73,180

復旧方法					
①コンクリートカラー平板					
浮き・損壊箇所を取外し、再取付 (据付モルタル共)					
②コンクリート平板階段ブロック (81箇所)					
ひび割れブロックを取外し、再取付 (据付モルタル共)					
浮き・ずれブロックを取外し、再取付 (据付モルタル共)					
③コンクリート平板ひび割れ部					
ゴムアスファルト系シール					

凡例					
[1]	ひび割れを示す。	[1]	ひび割れブロックを示す。	[1]	浮き・ずれ箇所を示す。



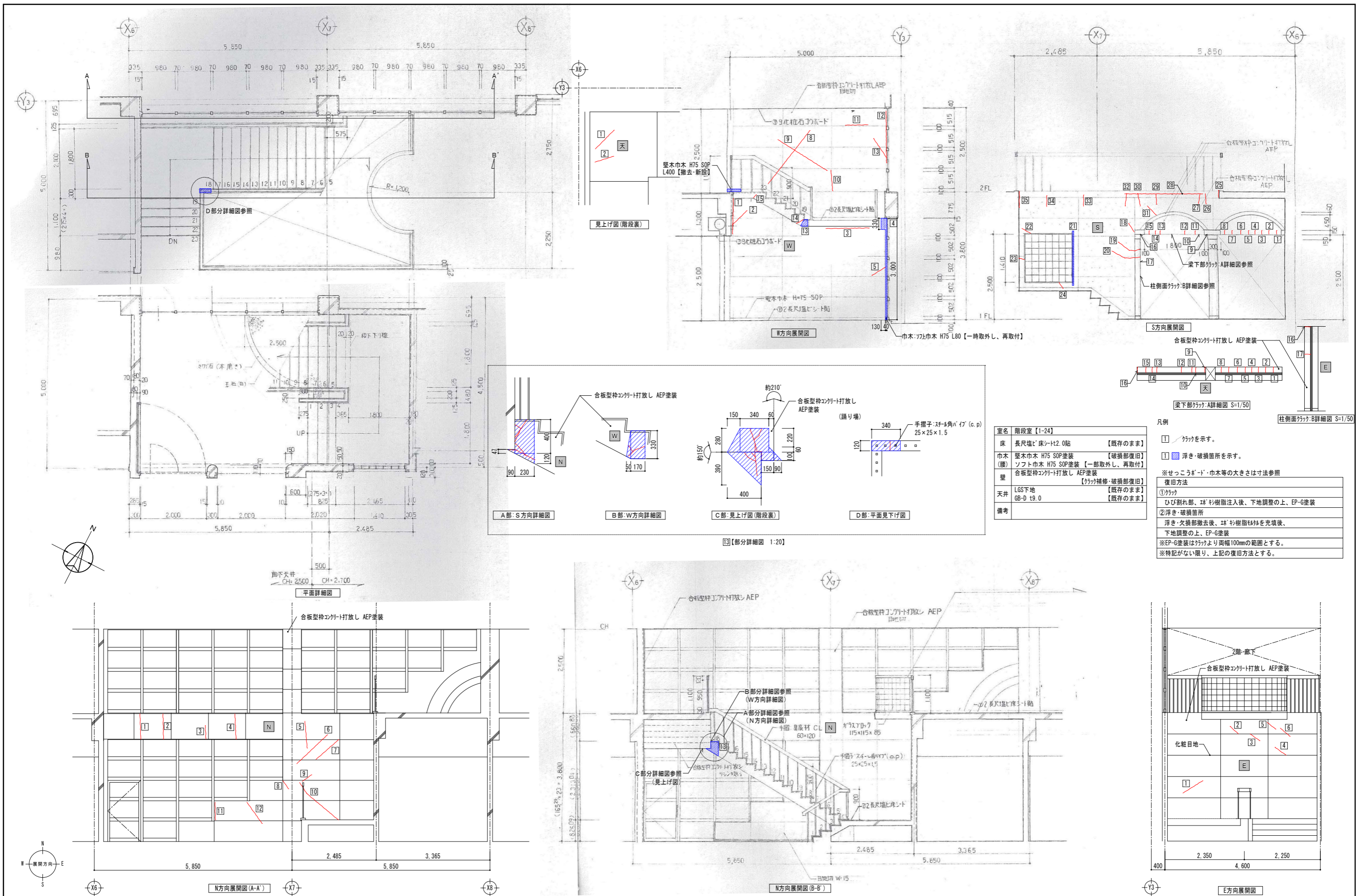
復旧方法	
①	クラック0.2mm以上
②	浮き・損壊箇所を取外し、再取付 (据付モルタル共)
③	ひび割れブロックを取外し、再取付 (据付モルタル共)
④	浮き・ずれブロックを取外し、再取付 (据付モルタル共)
⑤	コンクリート平板ひび割れ部
⑥	ゴムアスファルト系シール

16・17 クラック・破損リスト			
記号	長さ[mm]	面積[m2]	合計
[16]	L 900		0.00
[17]	L 200		
[17]	L 960		
計	2,060		0.00

18 クラック・破損リスト			
記号	長さ[mm]	面積[m2]	合計
[18]	L 120		0.00
[18]	L 120		
計	240		0.00
総合計	2,300		0.00

16・17 モルタル破損部		
記号	長さ[mm]	面積[m2]
[13]	巾木 W 100 × H 120	0.0120
計		0.012
総合計		0.01

16・17 サツ廻り:破損部		
記号	長さ[mm]	面積[m2]
[10]	サツ側面 H 400 × D 40	0.0160
計		0.016
総合計		0.02



室名	階段室【1-24】
床	長尺塩ビ床シート2.0貼 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 H75 SOP塗装 【破損部復旧】 ソフト巾木 H75 SOP塗装 【一部取外し、再取付】
壁	合板型枠コンクリート打放し AEP塗装 【クワック補修・破損部復旧】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-D t9.0 【既存のまま】
備考	

凡例

① クワックを示す。

② 浮き・破損箇所を示す。

※せっこうボード・巾木等の大きさは寸法参照

復旧方法
①クワック
ひび割れ部、珪矽樹脂注入後、下地調整の上、EP-G塗装
②浮き・破損箇所
浮き・欠損部撤去後、珪矽樹脂を充填後、下地調整の上、EP-G塗装
※EP-G塗装はクワックより両側100mmの範囲とする。
※特記がない限り、上記の復旧方法とする。

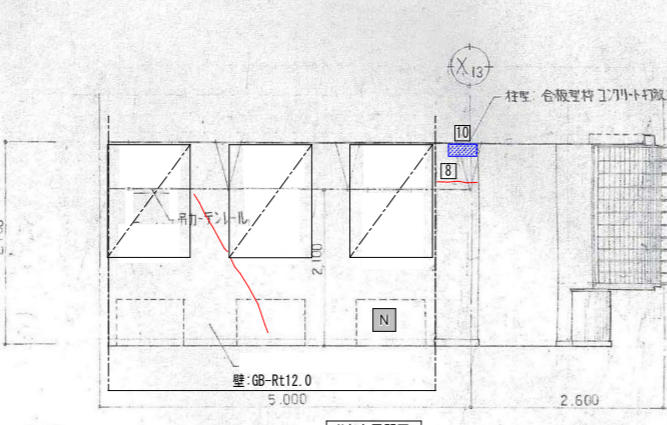
令和3年2月13日
福島県沖地震による向洋中学校校舎等災害復旧工事 設計図

図面名	南校舎棟 階段室復旧図(1)【1-24】	図面種類	A
縮尺	S=1:50(A3版 50%縮小)	図面番号	24

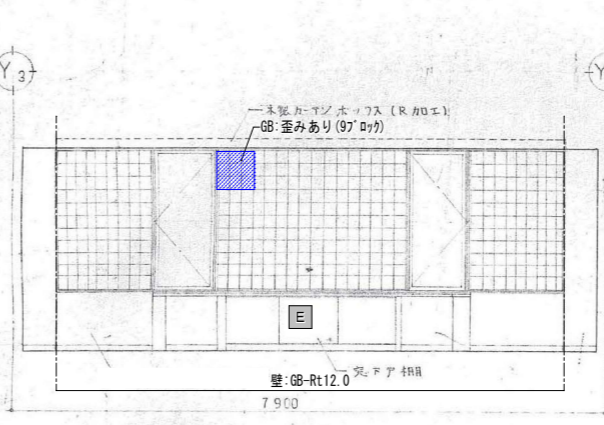
仕様	仕様	仕様	仕様
床	70-リソリウムフロア15.0直貼(特殊貼)PU3	床	70-リソリウムフロア15.0直貼(特殊貼)PU3
巾木	堅木巾木 H75 SOP塗装	巾木	堅木巾木 H75 SOP塗装
壁	合板型枠コンクリート打放し AEP塗装	壁	合板型枠コンクリート打放し AEP塗装
天井	LGS下地	天井	LGS下地
備考	7K2枠付掲示板	備考	7K2枠付掲示板

建具表

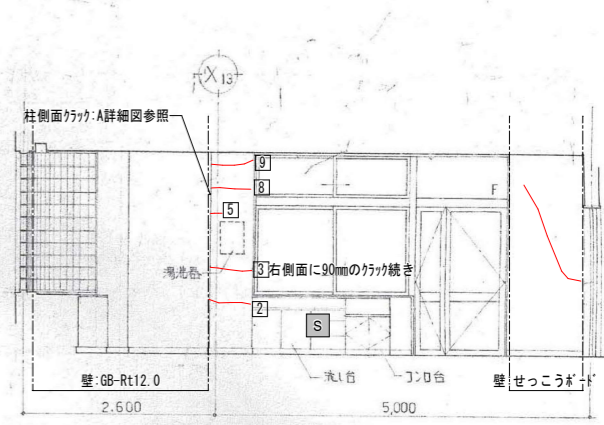
室名	保健室【1-1】
床	70-リソリウムフロア15.0直貼(特殊貼)PU3
巾木	堅木巾木 H75 SOP塗装
壁	合板型枠コンクリート打放し AEP塗装
天井	LGS下地
備考	7K2枠付掲示板



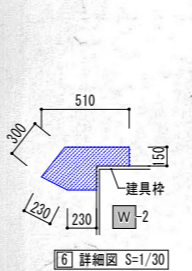
N方向展開図



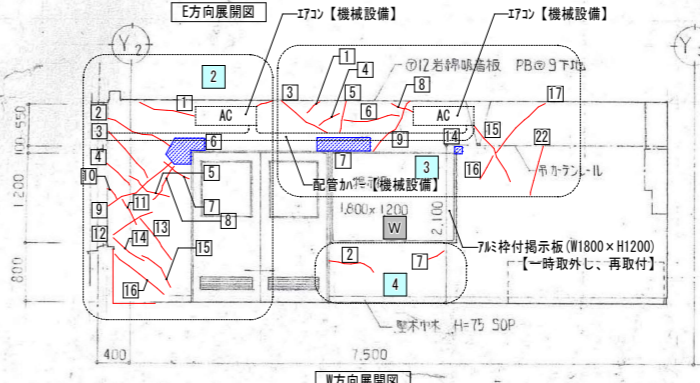
E方向展開図



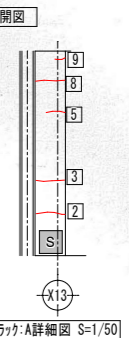
S方向展開図



W-2 詳細図 S=1/30



W方向展開図



W-3 詳細図 S=1/50

クラック				浮き・破損範囲	
記号	長さ(mm)	記号	長さ(mm)	面積[m2]	
1	590	1			
2	990	2			
3	1,030	3			
4	260	4			
5	960	5			
6	720	6			
7	3,960	7			
8	400	8			
9	400	9			
10	930	10			
11	100	11			
12	300	12			
13	550	13			
14	710	14			
15	360	15			
16	640	16			
計	8,970	計			0.15

壁面方位 W-3 (西面)			
記号	長さ(mm)	記号	面積[m2]
1	150	1	
2	910	2	
3	310	3	
4	400	4	
5	710	5	
6	300	6	
7	810	7	
8	700	8	
9	1,030	9	
10	500	10	
11	1,500	11	
12	700	12	
13	700	13	
14	700	14	
15	700	15	
16	700	16	
17	700	17	
18	700	18	
19	700	19	
20	700	20	
21	700	21	
22	700	22	
計	7,320	計	0.14

壁面方位 W-4 (西面)			
記号	長さ(mm)	記号	面積[m2]
1	660	1	
2	190	2	
3	850	3	
計	1,700	計	0.35

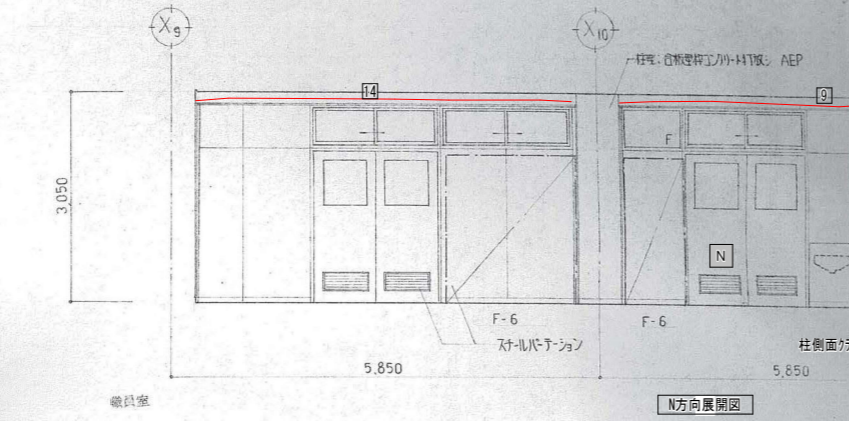
凡例
 ① クラックを示す。
 ② 浮き・破損箇所を示す。
 ※せっこうボード・巾木等の大きさは寸法参照

復旧方法	①クラック ひび割れ部、珪矽樹脂注入後、下地調整の上、EP-G塗装
②浮き・破損箇所	浮き・破損部撤去後、珪矽樹脂を充填後、下地調整の上、EP-G塗装
※EP-G塗装はクラックより両幅100mmの範囲とする。	
※特記がない限り、上記の復旧方法とする。	

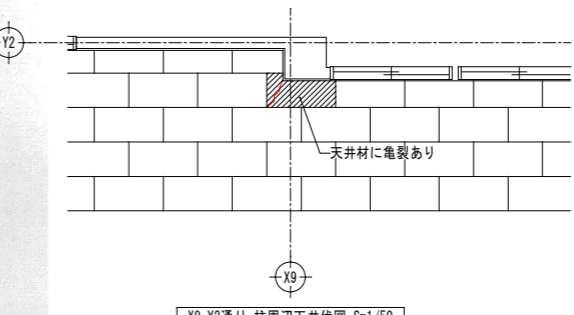
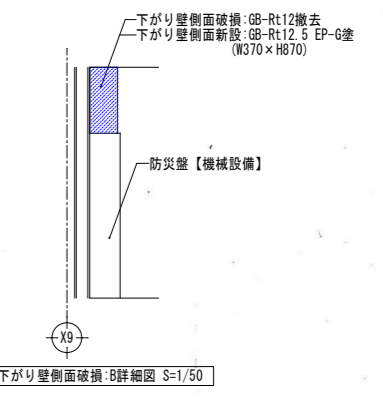
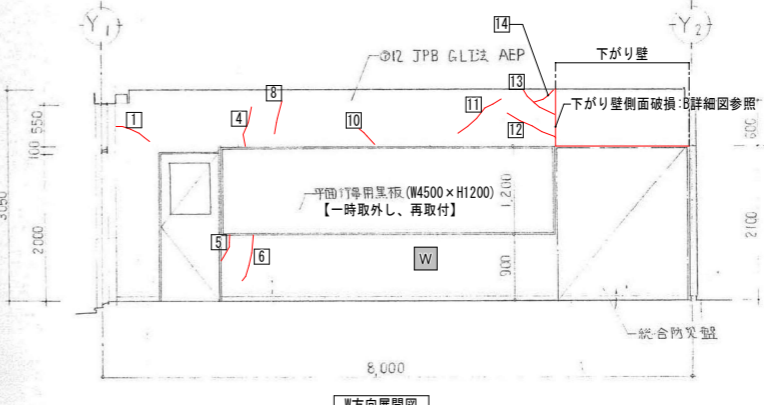
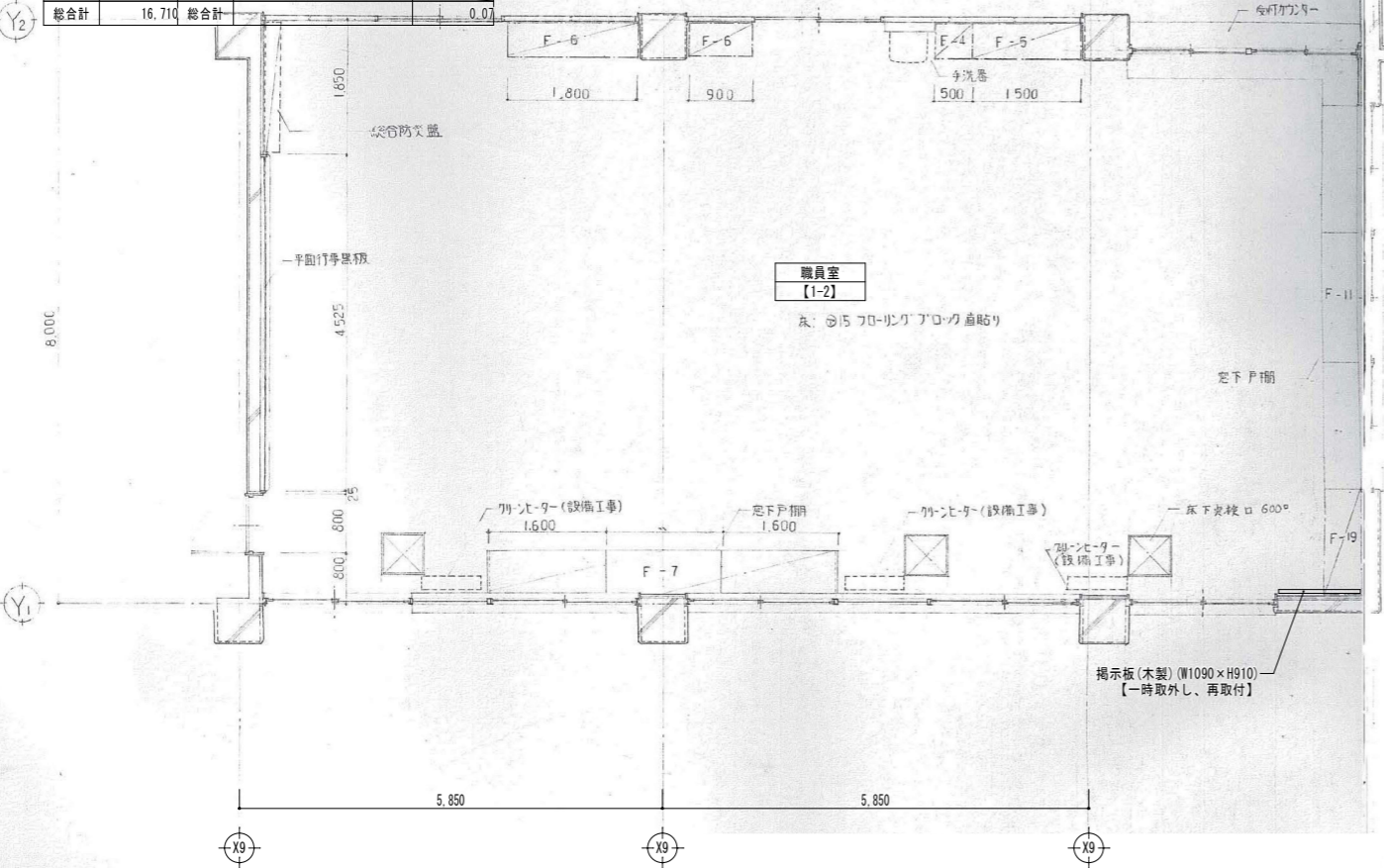
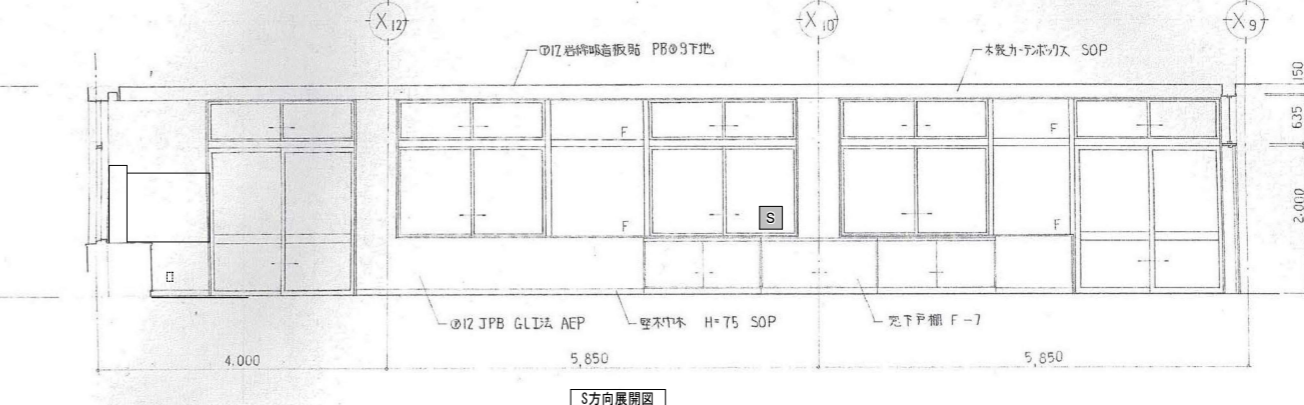
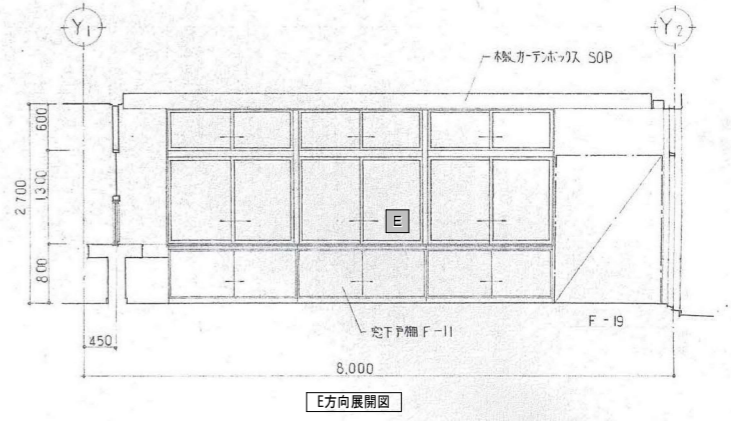
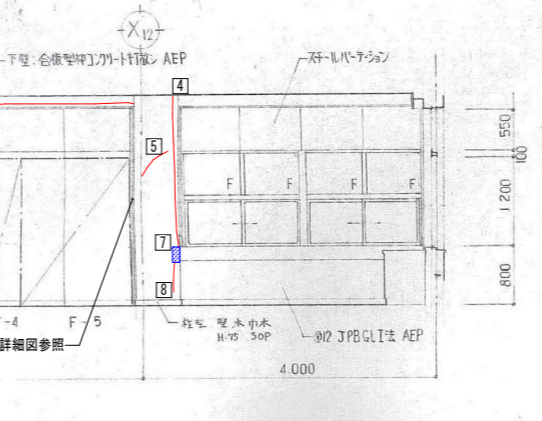
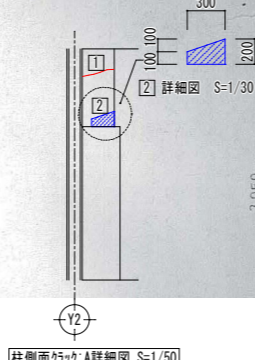
令和3年2月13日
 福島県沖地震による向洋中学校校舎等災害復旧工事 設計図

図面名	南校舎棟 保健室復旧図【1-1】	図面種別	A
縮尺	S=1:100.50.30(A3版 50%縮小)	図面番号	26

クラック・破損リスト			
棟名	南校舎棟		
階数	1階		
室名	職員室	室番号	1-2
壁面方位 N (北面)			
クラック	長さ [mm]	記号	浮き・破損範囲
記号	長さ [mm]	記号	長さ [mm]
面積 [m2]	寸法は詳細図参照		
1	L 410	1	
2	L 2,050	2	
3	L 410	3	
4	L 420	4	
5	L 5,250	5	
6	L 4,830	6	
7	L 13,370	7	
計	13,370	計	0.07
壁面方位 W (西面)			
1	L 450	1	
2	L 380	2	
3	L 110	3	
4	L 240	4	
5	L 490	5	
6	L 140	6	
7	L 600	7	
8	L 440	8	
9	L 300	9	
10	L 190	10	
11	L 3,340	11	
計	16,710	計	0.01



室名	職員室 [1-2]
床	70-リソリテラブロック直貼 (特殊貼) PU3 【既存のまま】
巾木 (腰)	堅木巾木 H75 SOP塗装 【既存のまま】
壁	合板型枠コンクリート打放し AEP塗装 【クラック補修・破損部復旧】 E-S面: ショットGB-Rt12.0 (GL工法) AEP塗装 【破損部復旧】
天井	LGS下地 【既存のまま】 GB-Rt9.0下地 岩綿吸音板 t=12.0貼 【破損部復旧】
備考	行事用黒板 【一時取外し、再取付】



凡例

- クラックを示す。
- 浮き・破損箇所を示す。

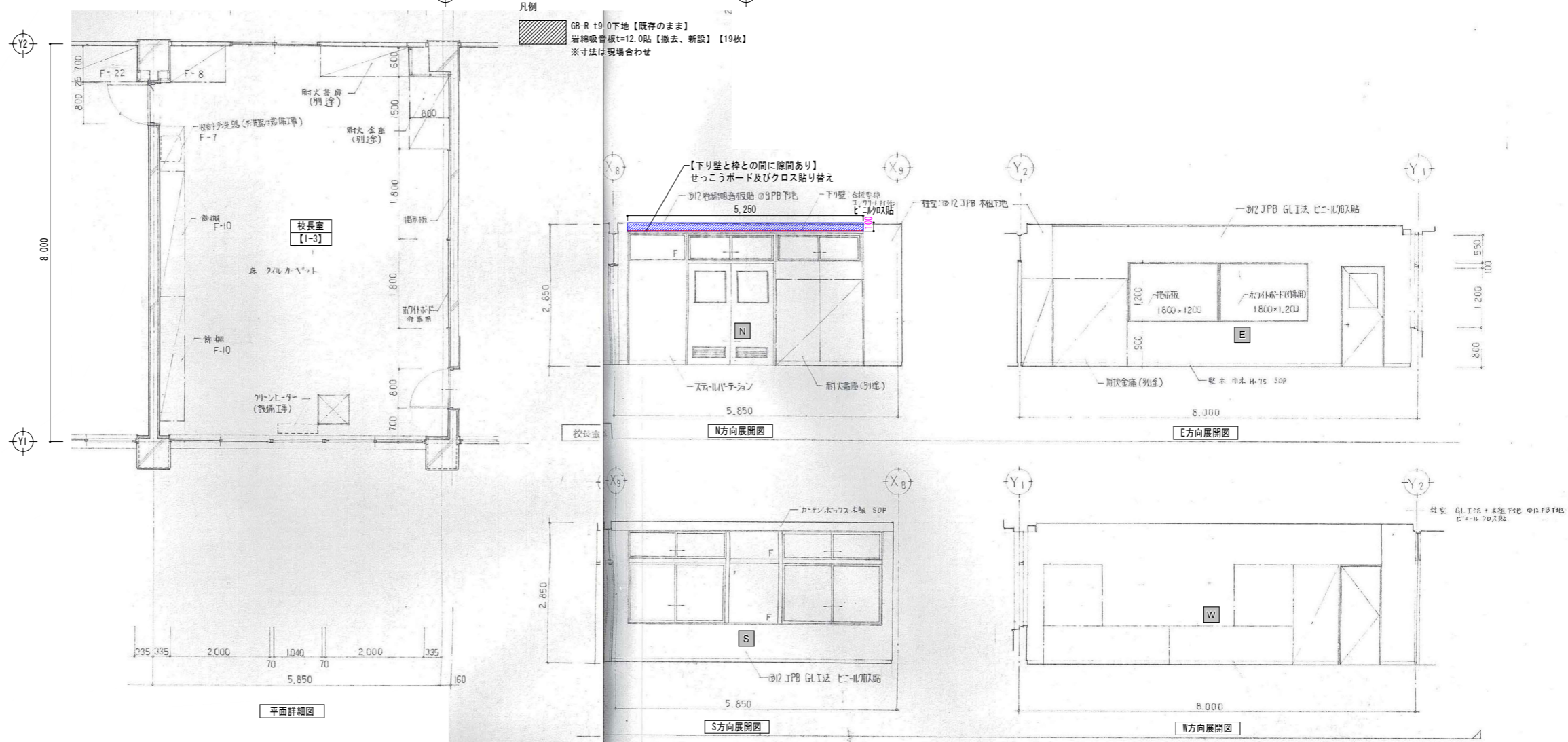
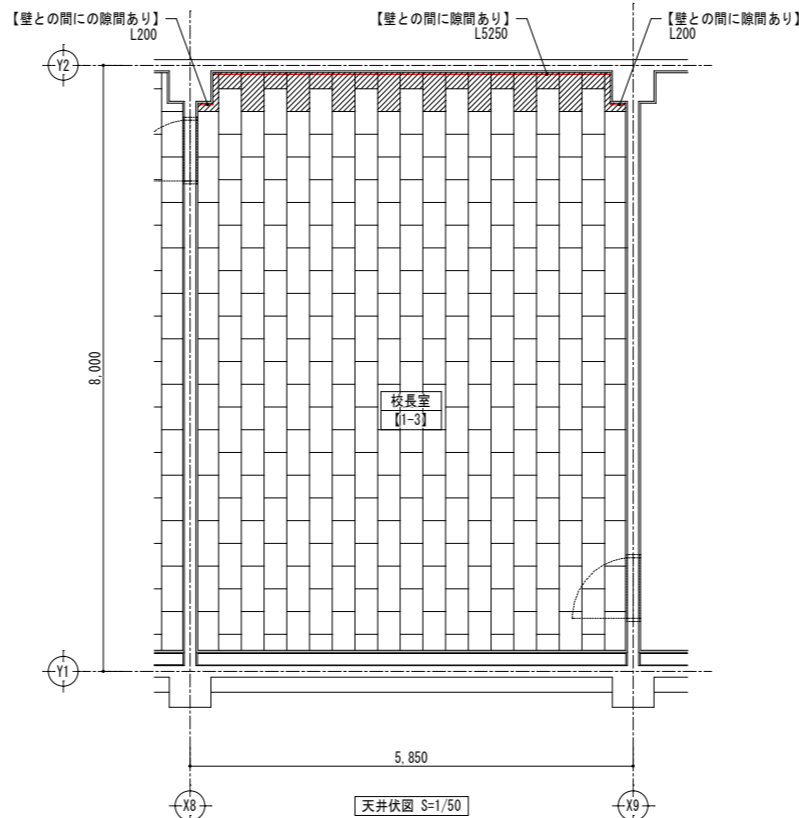
※せっこうボード・巾木等の大きさは寸法参照

復旧方法	
①クラック	ひび割れ部、I [※] 杉樹脂注入後、下地調整の上、EP-G塗装
②浮き・破損箇所	浮き・破損部撤去後、I [※] 杉樹脂モルタルを充填後、下地調整の上、EP-G塗装
※EP-G塗装はクラックより両幅100mmの範囲とする。	
※特記がない限り、上記の復旧方法とする。	



令和3年2月13日
福島県沖地震による向洋中学校校舎等災害復旧工事 設計図

図面名	南校舎棟 職員室復旧図【1-2】	図面種類	A
縮尺	S=1:50 (A3版 50%縮小)	図面番号	27



室名	校長室【1-3】
床	クォーター t8.0貼 (t6.0下地) 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 H75 SOP塗装 【既存のまま】
壁	石膏ボード t12.0(GL工法) ビニルクロス貼(柱型共) 【破損部復旧】
天井	GB-R t9.0下地 【既存のまま】 岩綿吸音板 t=12.0貼 【破損部復旧】
備考	

- 凡例
- ① 浮き・破損箇所を示す。
 - ② 浮き・破損箇所を示す。
- ※せっこうボード・巾木等の大きさは寸法参照
- | 復旧方法 | |
|----------------------------|-----------------------------------|
| ① 浮き | ひび割れ部、E*杉樹脂注入後、下地調整の上、EP-G塗装 |
| ② 浮き・破損箇所 | 浮き・破損部撤去後、E*杉樹脂を充填後、下地調整の上、EP-G塗装 |
| ※EP-G塗装は浮きより両幅100mmの範囲とする。 | |
| ※特記がない限り、上記の復旧方法とする。 | |

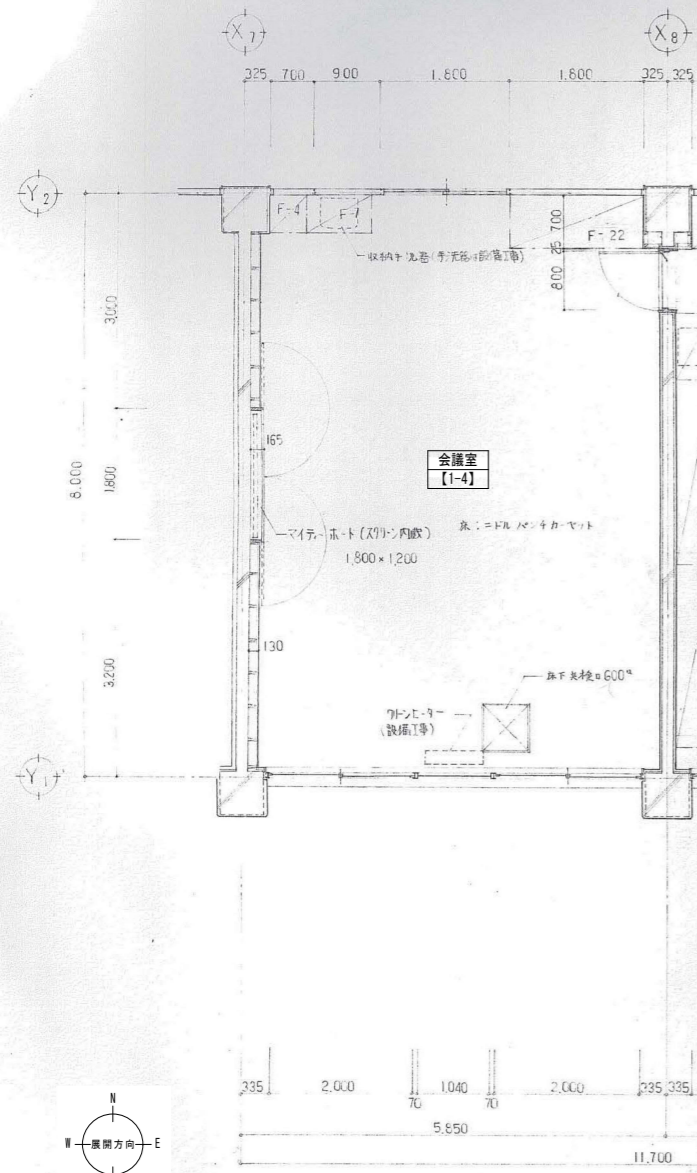
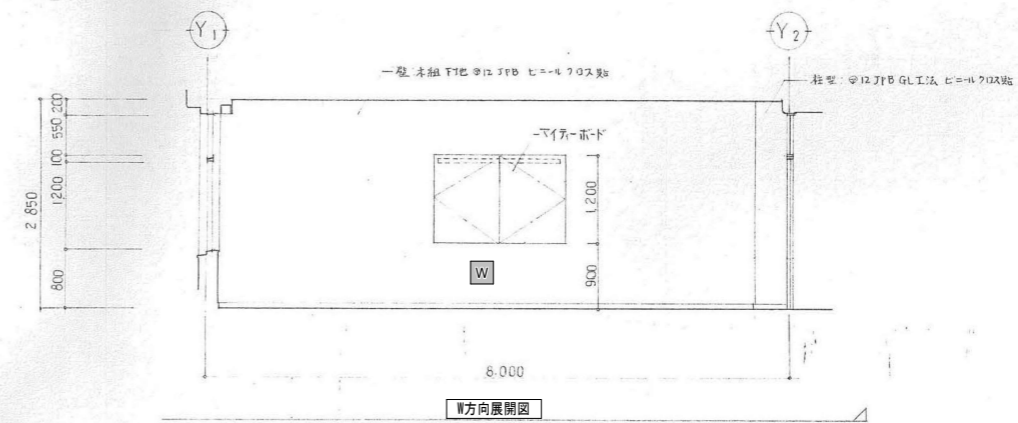
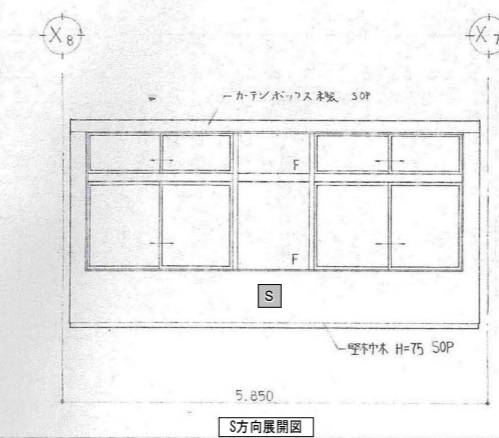
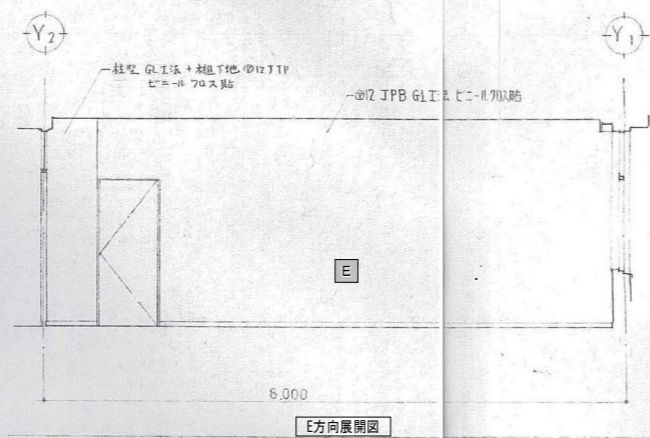
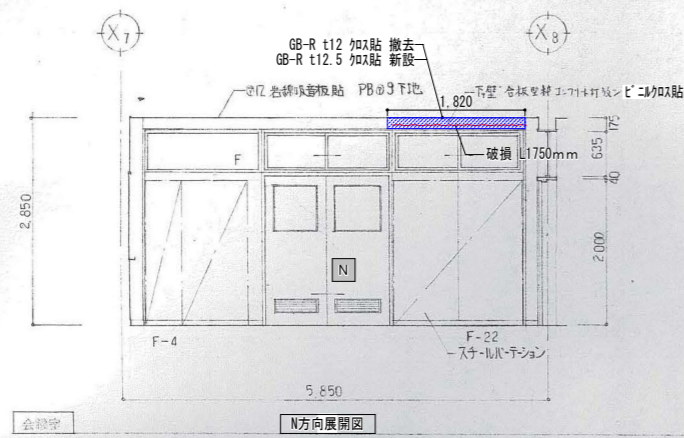


令和3年2月13日
福島県沖地震による向洋中学校校舎等災害復旧工事 設計図

図面名 南校舎棟
校長室復旧図【1-3】

縮尺 S=1:50(A3版 50%縮小)

図面種別	A
図面番号	28



凡例

- 枠を示す。
 - 浮き・破損箇所を示す。
- ※せっこうボード・巾木等の大きさは寸法参照

室名	会議室【1-4】
床	シート状の床材 t12.0貼 断り付 (E/W下地) 【既存のまま】
巾木 (壁)	堅木巾木 H75 SOP塗装 【既存のまま】
壁	ジョイントGB-R t12.0 (GL工法) ビニルクロス貼 (柱型共) 【破損部復旧】
天井	GB-R t9.0下地 【既存のまま】 岩綿吸音板 t=12.0貼 【既存のまま】
備考	

復旧方法

- ① 枠
- ひび割れ部、E/W 杉樹脂注入後、下地調整の上、EP-G塗装
- ② 浮き・破損箇所
- 浮き・破損部撤去後、E/W 杉樹脂を充填後、下地調整の上、EP-G塗装
- ※EP-G塗装は枠より両幅100mmの範囲とする。
- ※特記がない限り、上記の復旧方法とする。

令和3年2月13日
福島県沖地震による向洋中学校校舎等災害復旧工事 設計図

図面名
南校舎棟
会議室復旧図【1-4】

縮尺

S=1:50 (A3版 50%縮小)

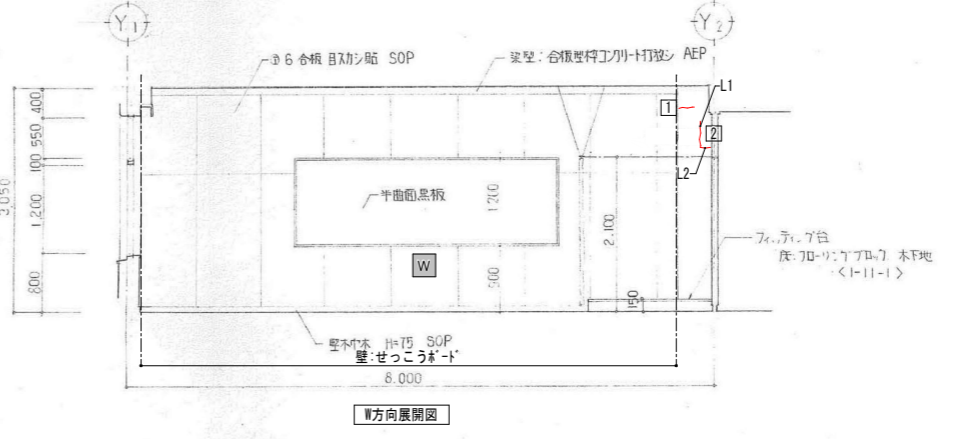
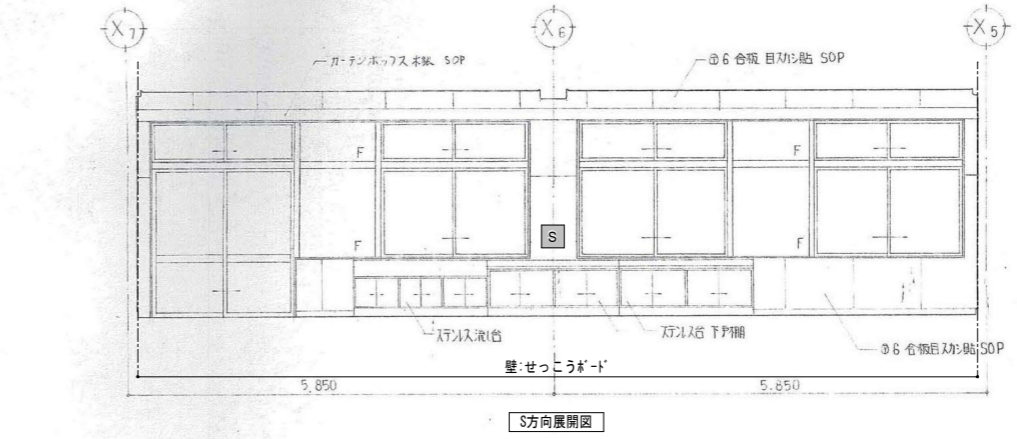
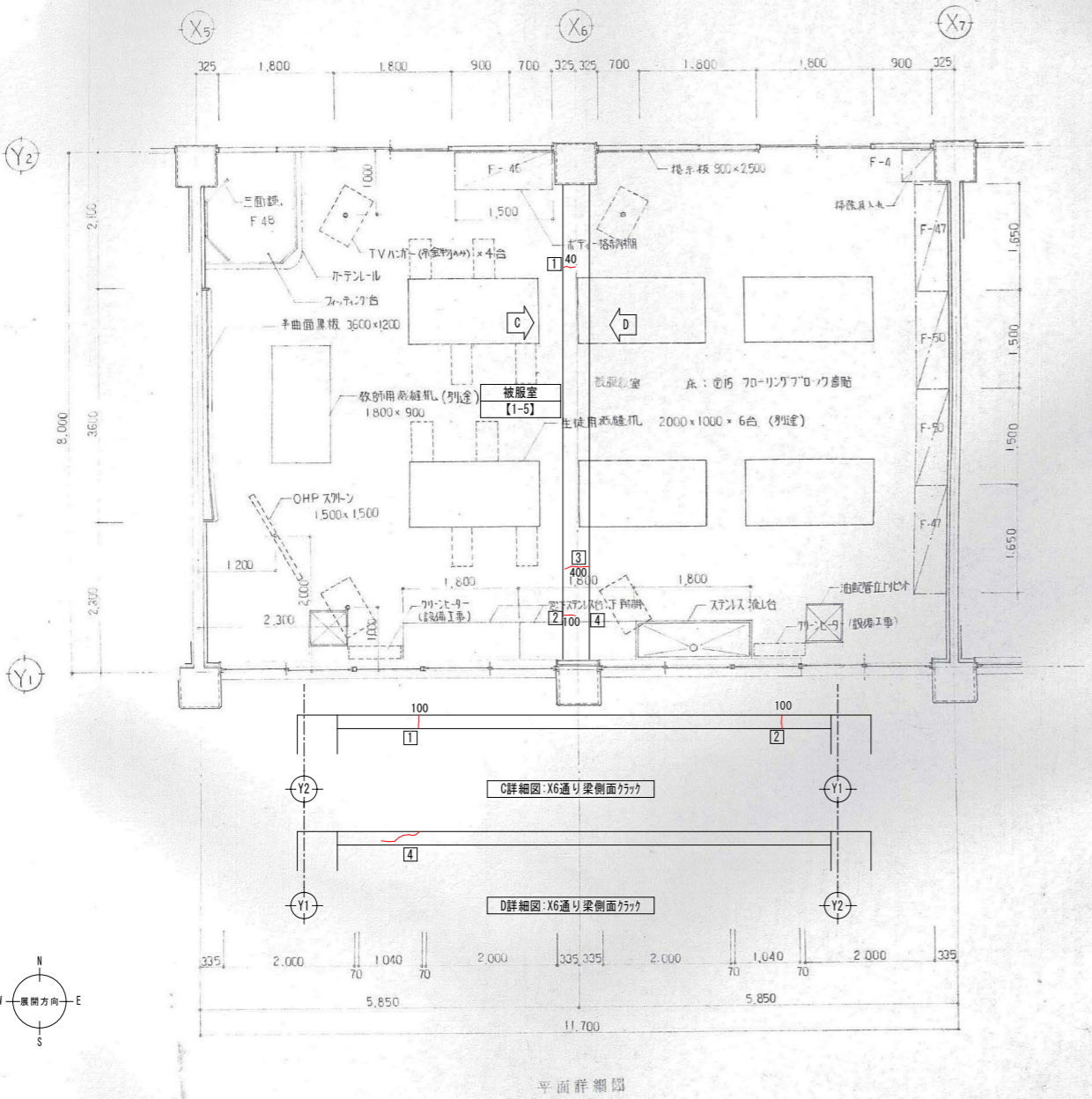
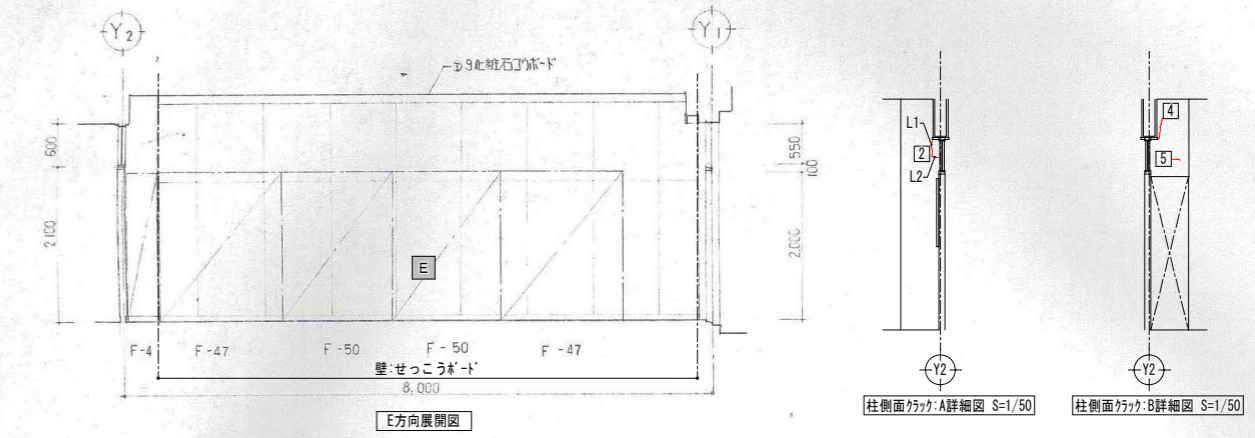
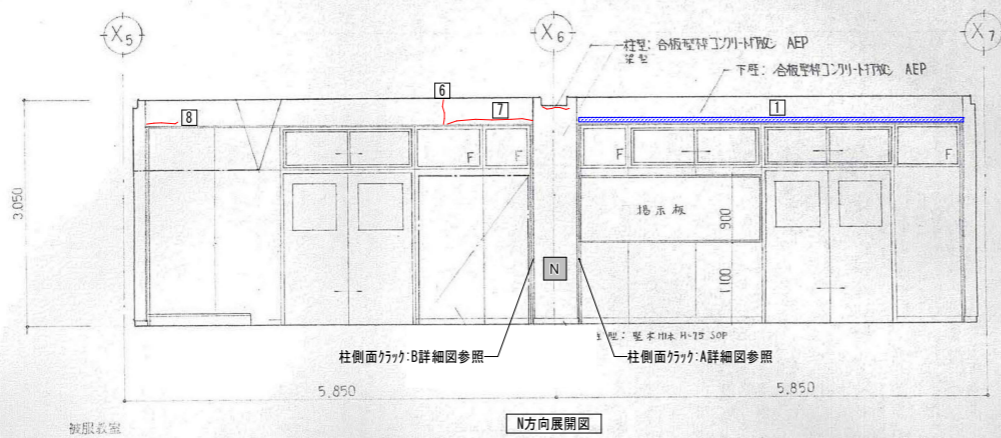
図面種別

A

図面番号

29

室名	被服室【1-5】
床	70-リングアロート15.0直貼(特殊貼)PU3 【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 H75 SOP塗装 【既存のまま】
壁	柱・梁型-N面:合板型枠コンクリート打放し AEP塗装 【クラック補修・破損部復旧】 合板t6.0目透かし貼 SOP塗装 【既存のまま】
天井	LGS下地 GB-Rt9.0 【既存のまま】
備考	



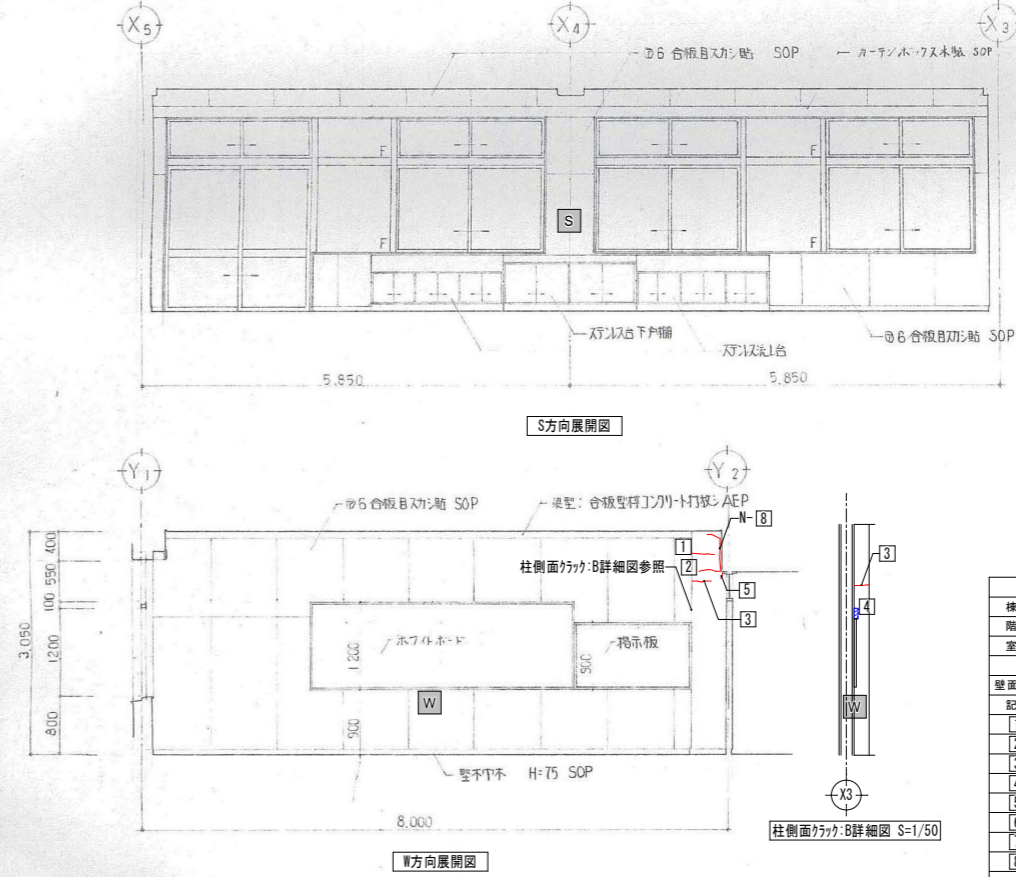
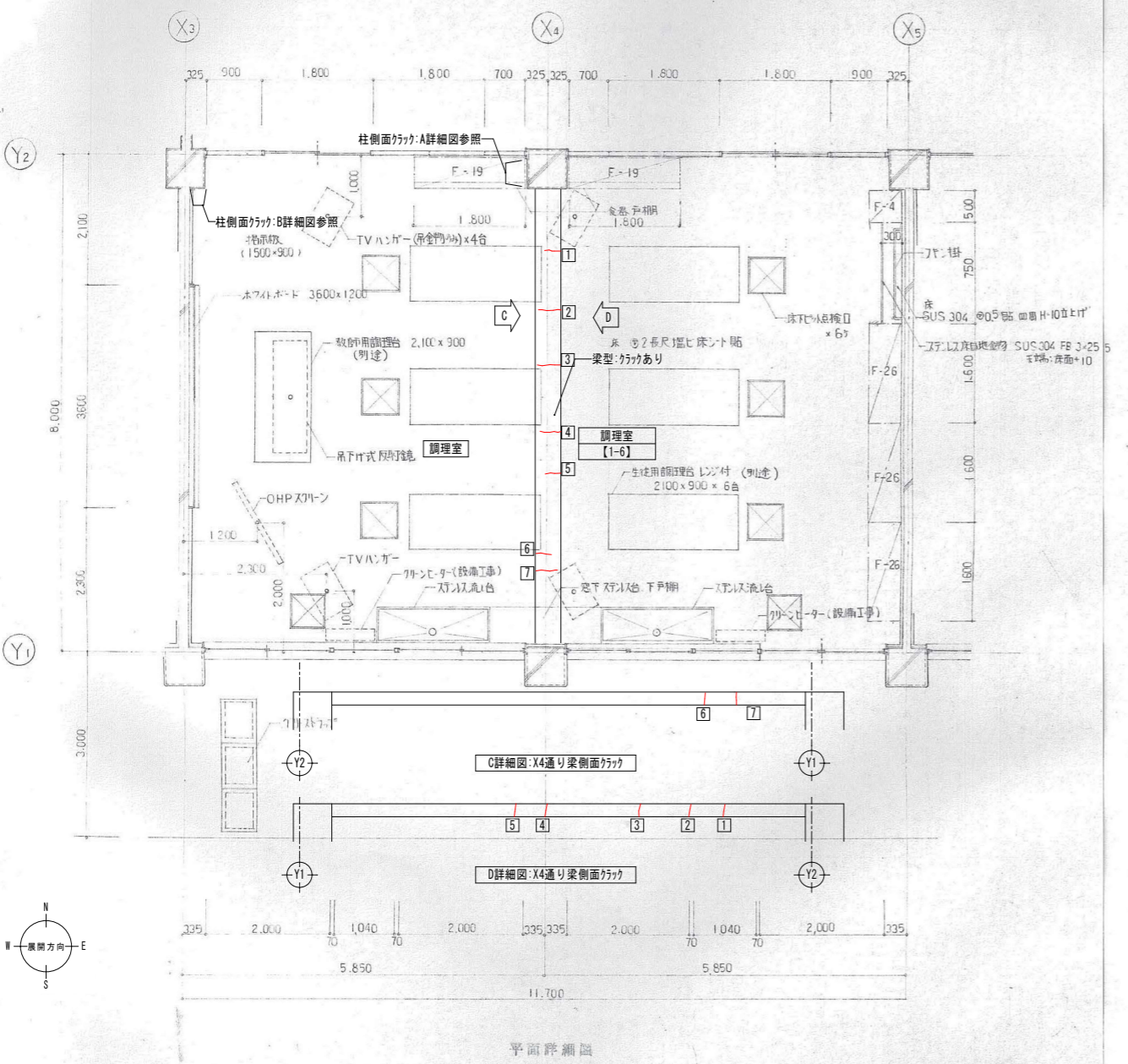
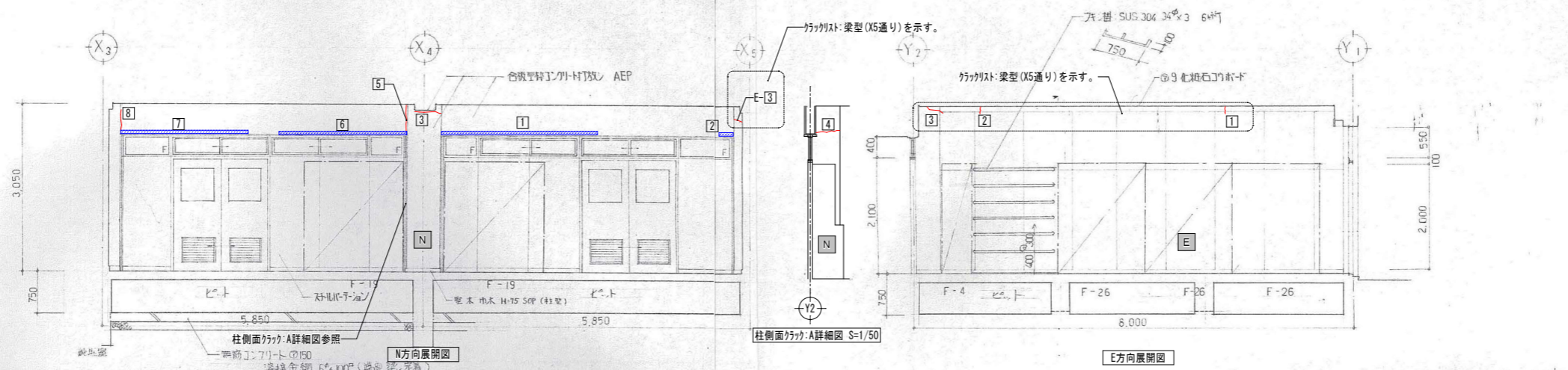
凡例
 ① クラックを示す。
 ② 浮き・破損箇所を示す。
 ※せっこうボード・巾木等の大きさは寸法参照

復旧方法	
① クラック	ひび割れ部、I*杉樹脂注入後、下地調整の上、EP-G塗装
② 浮き・破損箇所	浮き・破損部撤去後、I*杉樹脂を充填後、下地調整の上、EP-G塗装
※EP-G塗装はクラックより両幅100mmの範囲とする。	
※特記がない限り、上記の復旧方法とする。	

クラック・破損リスト				
棟名	南校舎棟			
階数	1階			
室名	被服教室 室番号1-5			
クラック	浮き・破損範囲			
壁面方位 N (北面)				
記号	長さ [mm]	記号	長さ [mm]	面積 [m2]
①	L1 200	②	W 5,250 × H 60 =	0.315
	L2 120			
③	L 400	④	L 220	
⑤	L 40	⑥	L 500	
⑦	L 1,020	⑧	L 230	
⑧	L 230	計	2,730	0.32
壁面方位 W (西面)				
①	L 120	①		
②	L1 350	②		
	L2 110			
計	580	計		
壁面方位 梁型 (X6位置)				
①	L 140	①		
②	L 200	②		
③	L 400	③		
④	L 200	④		
計	940	計		
総合計	4,250	総合計		0.32

令和3年2月13日
 福島県沖地震による向洋中学校校舎等災害復旧工事 設計図

室名	調理室【1-6】	
床	長尺塩ビ床シート2.0貼	【既存のまま】
巾木(壁)	堅木巾木 H75 SOP塗装	【既存のまま】
壁	柱・梁型:合板型枠コンクリート打放し AEP塗装 合板t6.0目透かし貼 SOP塗装	【浮き・破損部復旧】 【既存のまま】
天井	LGS下地 GB-Rt9.0	【既存のまま】 【既存のまま】
備考		



クラック・破損箇所		長さ(mm)		面積[m2]
記号	長さ(mm)	記号	長さ(mm)	面積[m2]
1	2,750	1	60	0.165
2	250	2	60	0.015
3	500	3		
4	420	4		
5	370	5		
6	2,250	6	60	0.135
7	2,250	7	60	0.135
8	300	8		
計	1,590	計		0.45
壁面方位 W (西面)		長さ(mm)		面積[m2]
記号	長さ(mm)	記号	長さ(mm)	面積[m2]
1	280	1		
2	270	2		
3	480	3		
4	450	4	50 × H 140	0.007
5	60	5		
計	1,090	計		0.007
壁面方位 梁型 (X4位置)		長さ(mm)		面積[m2]
記号	長さ(mm)	記号	長さ(mm)	面積[m2]
1	250	1		
2	450	2		
3	400	3		
4	450	4		
5	220	5		
6	300	6		
7	450	7		
計	2,520	計		
壁面方位 梁型 (X5位置)		長さ(mm)		面積[m2]
記号	長さ(mm)	記号	長さ(mm)	面積[m2]
1	170	1		
2	170	2		
3	370	3		
計	710	計		
総合計	5,910	総合計		0.46

凡例

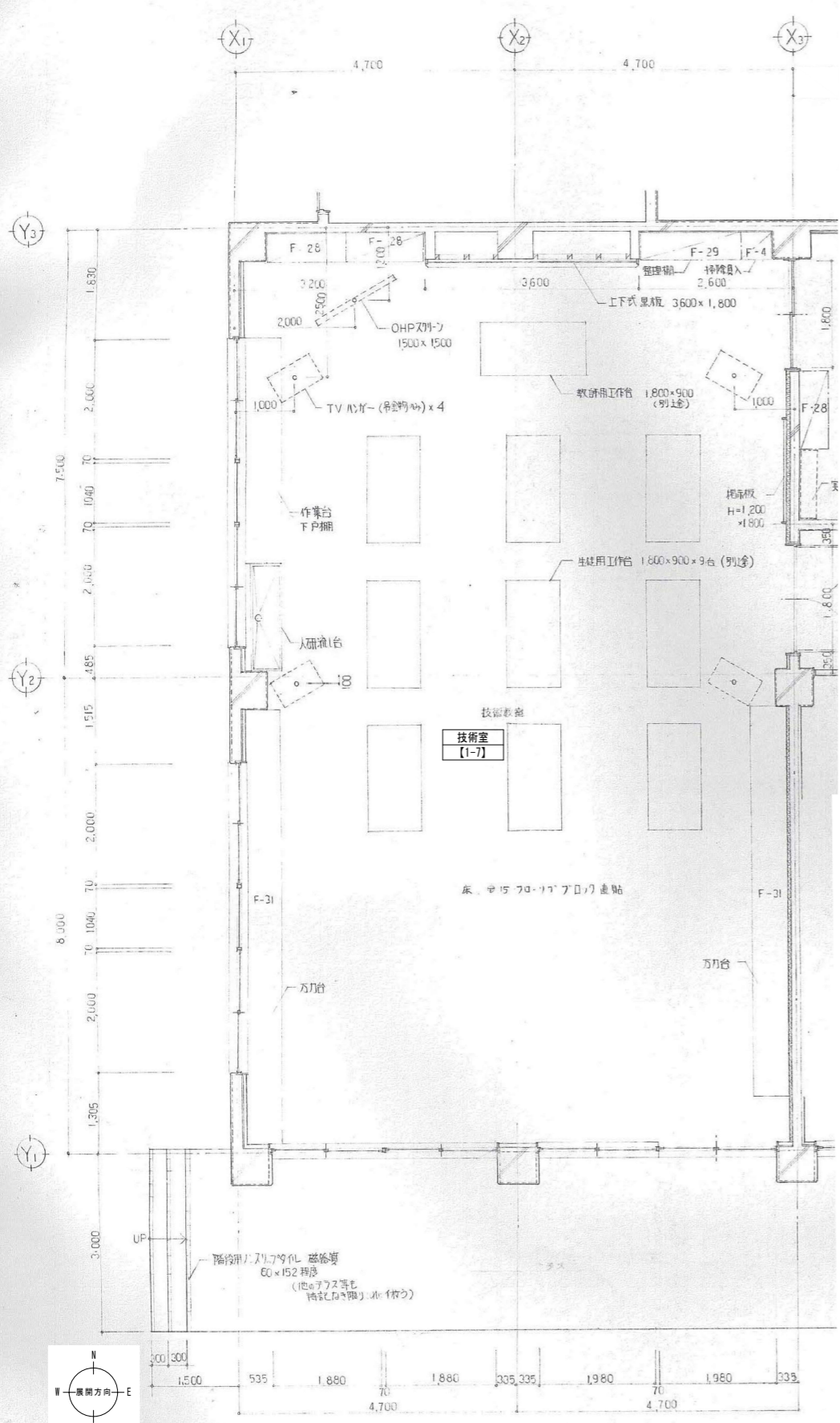
① 破損箇所を示す。

② 浮き・破損箇所を示す。

※せっこうボード・巾木の大きさは寸法参照

復旧方法	
① 破損箇所	ひび割れ部、I# 杉樹脂注入後、下地調整の上、EP-G塗装
② 浮き・破損箇所	浮き・破損部撤去後、I# 杉樹脂注入を充填後、下地調整の上、EP-G塗装
※EP-G塗装はががより両幅100mmの範囲とする。	
※特記がない限り、上記の復旧方法とする。	

令和3年2月13日
福島県沖地震による向洋中学校校舎等災害復旧工事 設計図

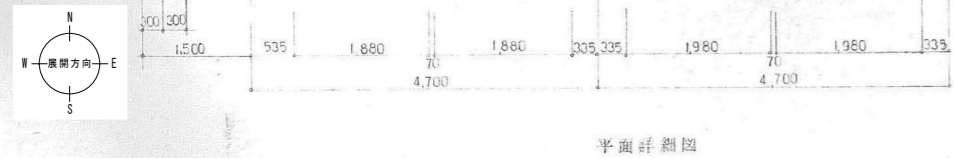
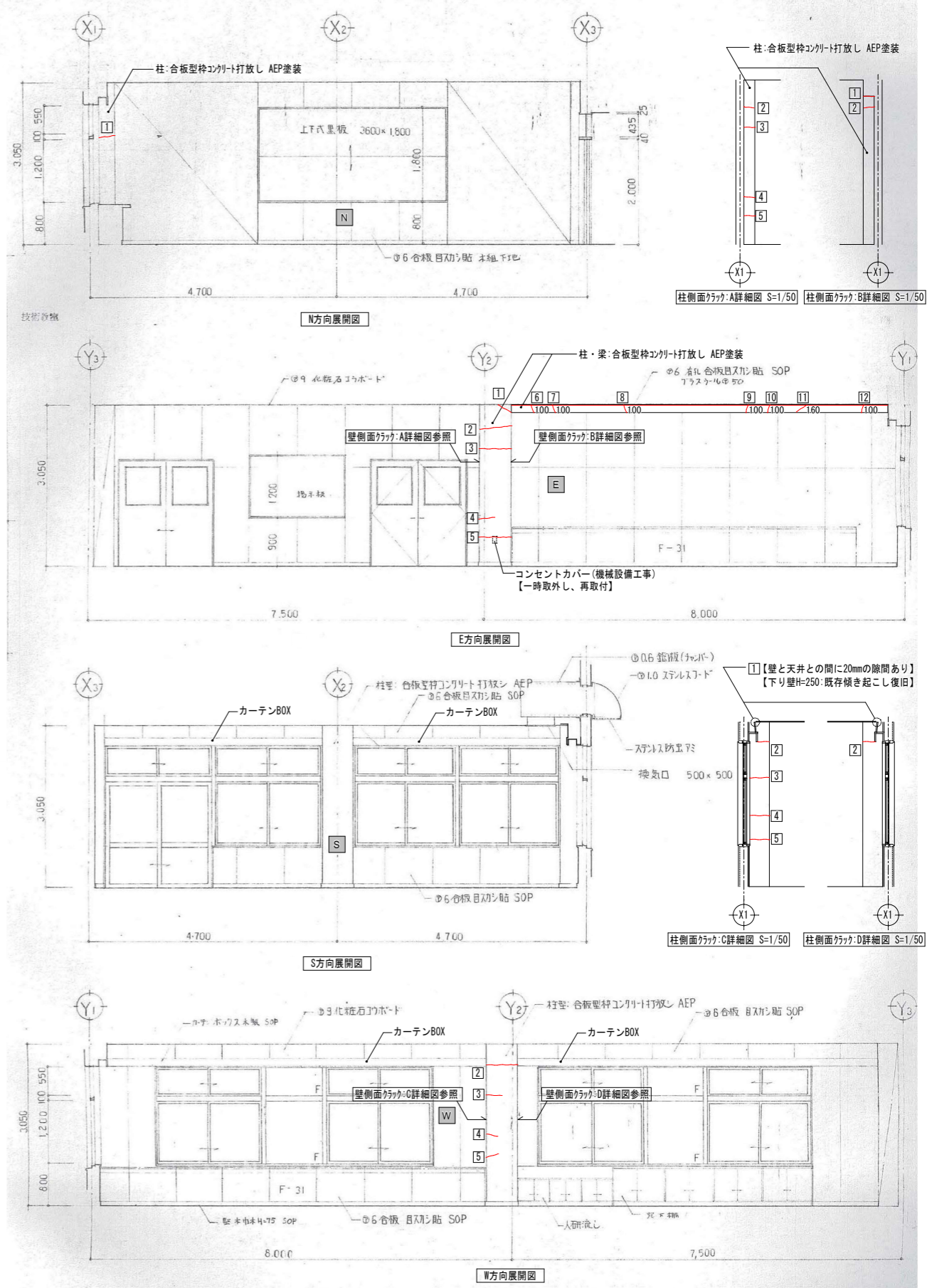


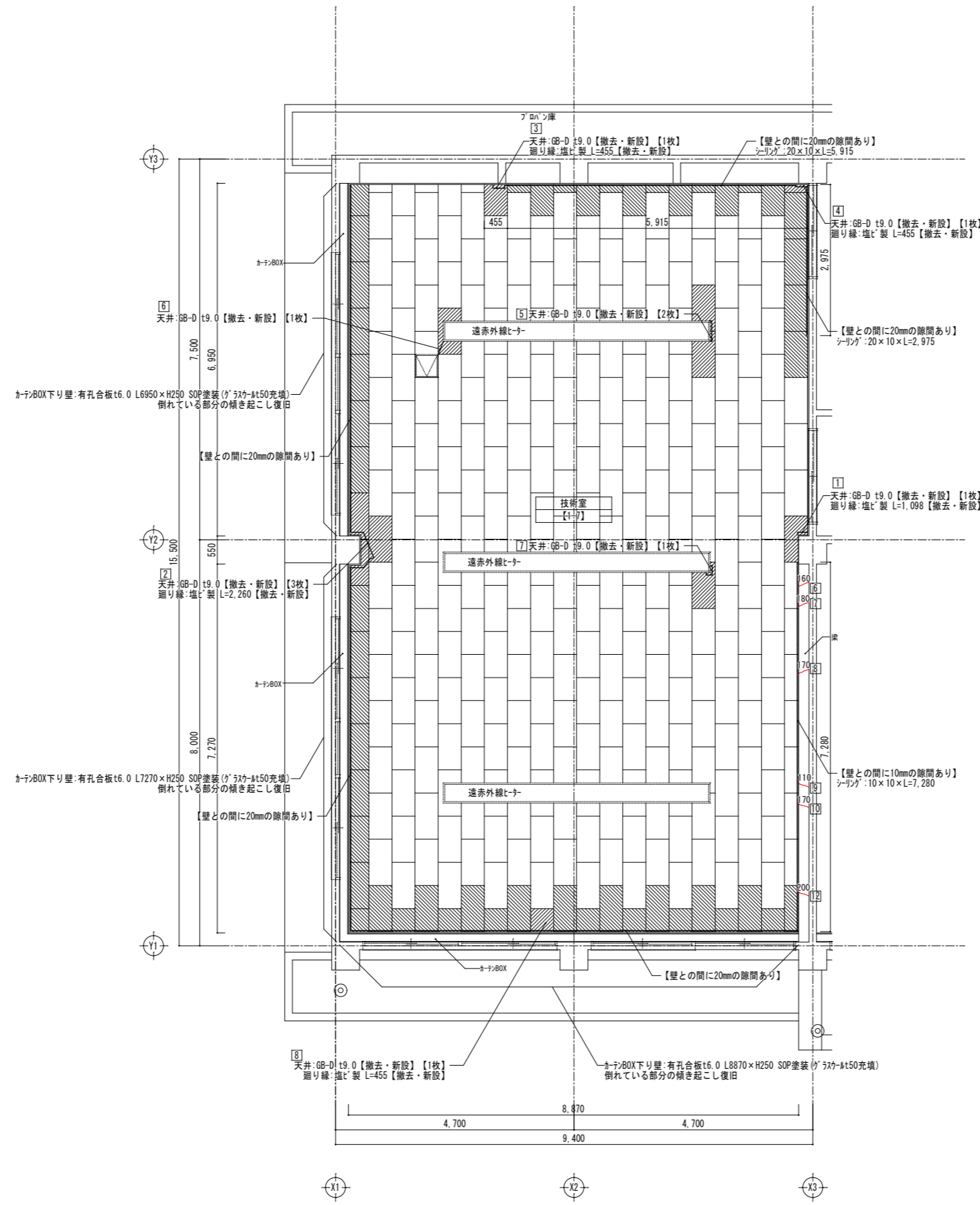
クラック・破損リスト			
棟名	南棟		
階数	1階		
室名	技術教室 室番号 1-7		
壁面方位 E(東面)			
クラック		浮き・破損範囲	
記号	長さ(mm)	記号	長さ(mm)
1	L 490		
2	L 870		
3	L 710		
4	L 420		
5	L 750		
小計	3,240		
壁面方位 梁型(X3, Y1-Y2)			
クラック		浮き・破損範囲	
記号	長さ(mm)	記号	長さ(mm)
6	L 260		
7	L 280		
8	L 270		
9	L 220		
10	L 270		
11	L 160		
12	L 300		
小計	1,760		
壁面方位 W(西面)			
クラック		浮き・破損範囲	
記号	長さ(mm)	記号	長さ(mm)
13	L 1,100		
14	L 680		
15	L 560		
16	L 210		
小計	2,550		
壁面方位 N(北面)			
クラック		浮き・破損範囲	
記号	長さ(mm)	記号	長さ(mm)
17	L 340		
18	L 340		
小計	680		
合計	7,890		

室名	技術室【1-7】	
床	フローリングフロアt15.0直貼(特殊貼) PU3	【既存のまま】
巾木(腰)	堅木巾木 SOP H75	【既存のまま】
柱・梁型	合板型枠コンクリート打放し AEP塗装	【ケツク補修】
壁	有孔合板t6.0 SOP塗装(ケツクt50充填)	【既存のまま】
天井	LGS下地(僅1.5m以上) GB-Dt9.0	【撤去・新設】 【撤去・新設】
備考		

凡例
 ① / ケツクを示す。
 ② 浮き・破損箇所を示す。
 ※せっこうボード・巾木等の大きさは寸法参照

復旧方法
 ①ケツク
 ひび割れ部、I³杉樹脂注入後、下地調整の上、EP-G塗装
 ②浮き・破損箇所
 浮き・破損部撤去後、I³杉樹脂t6を充填後、
 下地調整の上、EP-G塗装
 ※EP-G塗装はケツクより両幅100mmの範囲とする。
 ※特記がない限り、上記の復旧方法とする。
 ※天井僅1.5mを超えているため、下地復旧はA-63図、下地補強
 詳細図参照のこと。





- 凡例
- LGS下地【既存のまま】
 - GB-Dt9.0【一時取外し、再取付】【46枚】
 - LGS下地【既存のまま】
 - GB-Dt9【撤去、新設】【11枚】
 - 見切: 塩ビ製【撤去、新設】

天井伏図 S=1/50